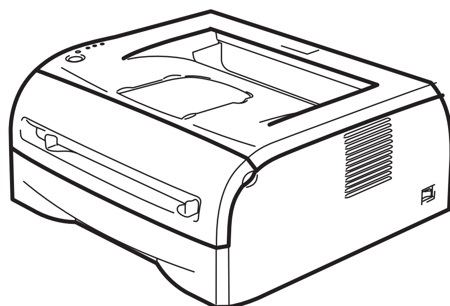
brother

本ガイドをよくお読みになって、製品をご利用ください。

レーザープリンタ
HL-2040

ユーザーズガイド

やりたいこと目次
やりたいこと別の
目次があります。



お客様相談窓口　0120-590-382

本製品の取り扱い、操作、アフターサービスについてのご相談は、
上記のダイヤルにお気軽にお申し付けください。

■受付時間／月曜日～土曜日　9:00～20:00
土曜日・祝日　9:00～17:00
※日曜日およびブラザーコールセンターの休日は休みとさせていただきます。
詳細は下記のサポートページをご覧ください。
http://solutions.brother.co.jp/

●本ガイドおよびCD-ROMは大切に保管してください。

Version3

マニュアルの種類のご案内

本機を正しくご使用いただくため、また幅広く活用していただくため、次のマニュアルを用意しています。
本機をご使用になる前に必ずお読みください。

かんたん設置ガイド

プリンタの設置、プリンタドライバやソフトウェアのインストール方法など、プリンタを使えるようにするために必要な情報を記載しています。
本ガイドをお読みになる前に必ずお読みください。

ユーザーズガイド（本ガイド）

プリンタの基本的な機能の説明、トレイや用紙ごとの印刷方法、オプションの追加やプリンタのメンテナンスについて説明しています。
また、紙づまりの解決方法などのトラブルシューティングも記載していますので、トラブルの原因や対処方法を調べたいときは、「困ったときは」P.5-1をお読みください。

トナーカートリッジとドラムユニットの回収リサイクルのご案内

http://www.brother.co.jp/jp/printer/recycle/index.html

ブラザーでは環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムユニットのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナー / ドラムがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくは、ホームページをご参照ください。

物質エミッションの放散に関する認定基準について

粉塵、オゾン、スチレンの放散については、エコマーク No.122「プリンタ Version2」の物質エミッションの放散に関する認定基準を満たしています。
（トナーは本製品用に推奨しております TN-25J を使用し、白黒印刷を行った場合について、試験方法：RAL-UZ62:2002 の付録 3 ～ 5 に基づき試験を実施しました。）
オゾン：0.02mg/m^3 以下　粉塵：0.075mg/m^3 以下　スチレン：0.07mg/m^3 以下

VCCI 規格

この機器は、情報処理設置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づく B 情報技術機器です。
この機器は、家庭環境で使用することを目的としていますが、ラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
ユーザーズガイドにしたがって正しい取り扱いをしてください。

レーザーに関する安全性

本製品は、米国において、保健および安全に関する放射線規制法（1968 年制定）にしたがった米国厚生省（DHHS）施行基準で、クラス I レーザー製品であることが証明されており、危険なレーザー放射のないことが確認されています。
製品内部で発生する放射は保護ケースと外側カバーによって完全に保護されており、ユーザーが操作しているときに、レーザー光が製品から漏れることはありません。


警 告

（本ガイドで指示されている以外の）機器の分解や改造はしないでください。レーザー光線への被ばくや、レーザー光漏れによる失明の恐れがあります。内部の点検・調整・修理は、販売店にご依頼ください。

電源高周波

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた複写機および類似の機器の高周波対策ガイドライン（家電・汎用品高調波抑制対策ガイドラインに準拠）に適合しています。

SERVICE EXPRESS
ブラザー サービス エクスプレス

プリンタ　1 年間無償保証

ブラザープリンタは下記のアフターサービスメニューをご用意致しております。
故障かな？と思ったら...

STEP 1
コールセンターへお電話ください。
お客様の商品の状態を、お電話による質疑応答により診断します。
TEL　：0120-590-382
FAX　：052-819-5904
E-mail でのお問い合わせ　：http://www.brother.co.jp/jp/mail_service_id/index.html

STEP 2
修理が必要と診断された場合 48 時間以内に、故障機の回収手配。 ※1
事前にお客様のご都合をお伺いし、宅配便による故障機の回収を手配します。
お客様によるサービスセンターへの持ち込みは不要です。
※ 1　一部地域を除く

さらに！
ご希望に応じて、貸出機のサービスもご用意。 ※2
修理期間中にプリンタがないと困る！というお客様には、貸出機をご用意します。
宅配便手配の際にお申し付けください。
※ 2　正常作動の確認・整備をした機械

STEP 3
7 日間以内に修理品を返送。
弊社到着後、7 日間以内にお客様へ修理完了品をお返しします。

ブラザーサービスパック

1 年間の無償保証期間 “Service Express” に加え、さらに充実した保守サービスメニューをご用意しております。（有料）

サービスパック

製品購入と同時に購入して頂けるサービスプログラムです。
2 年もしくは 3 年間の長期保証契約ですので、割安にサービスを受けられるメリットがあります。

年間保守サービス

製品ご購入後、いつでもご契約できる 1 年単位のサービスプログラムです。

※ 各保守契約については、［出張修理］か［引取修理］を選択していただけます。
※ 年間保守サービスは、製品購入後 3 年以内かつ当社基準に適合した製品であることが条件になります。

- 上記 2 つの保守契約には、技術料／部品代が含まれます。
- 出張修理は原則、コール受付の翌営業日にエンジニアが設置先へ訪問し修理対応します。
- 引取修理は、宅配業者による故障機の回収手配をし、修理完了後返送します。引取修理契約には、送料も含まれております。
- サービス提供時間：月～金（除く祝祭日、弊社休業日）9:00 ～ 17:00

各保守契約についての料金体系・サービス内容の詳細は、下記の窓口へお問い合わせください。
TEL : 052-824-3253
http://www.brother-hanbai.co.jp/brother_support/index.html

アフターサービスのご案内

この度は本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
ご愛用いただきます製品が、安心してご使用いただけますよう下記窓口を設置しております。
ご不明な点、もしくはお問い合わせなどございましたら下記までご連絡ください。その際、ディスプレイにどのような表示が出ているかなどをおたずねいたしますので、あらかじめご確認いただけますと助かります。

【お客様お問い合わせ窓口】

お客様相談窓口　　TEL：0120-590-382
受付時間／　　月曜日～金曜日 9：00 ～ 20：00
土曜日・祝日　9：00 ～ 17：00
※ 日曜日およびブラザーコールセンターの休日はお休みとさせていただきます。
詳細は下記のサポートページをご確認ください。
http://solutions.brother.co.jp/

【消耗品ご注文窓口】

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ
TEL：0120-118-825
（土・日・祝日・長期休暇を除く 9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00）
FAX：052-825-0311
インターネット：**http://direct.brother.co.jp**

- 消耗品については、お買い上げの販売店にてお買い求めください。
- 万一、販売店よりお買い求めできない場合は、弊社ダイレクトクラブにて対応させていただきます。なお、FAX にてご注文いただく場合は、**「ご注文シート」**を印刷してご活用ください。
- トナーカートリッジ・ドラムユニットは当社指定品をご使用ください。当社指定以外の品物をご使用いただくと、故障の原因になります。
  純正品のブラザートナーカートリッジ・ドラムユニットをご使用いただいた場合のみ機能・品質を保証いたします。
- 本製品は日本国内のみでのご使用となりますので、海外でのご使用はお止めください。現地で使用されている電源が本製品に適切でない恐れがあります。
  海外で本製品をご使用になりトラブルが発生した場合、当社は一切の責任を負いかねます。また、保証の対象とはなりませんのでご注意ください。
- These machines are made for use in Japan only. We can not recommend using them overseas because the power requirements of your Printer may not be compatible with the power available in foreign countries. Using Japan models overseas is at your own risk and will void your warranty.
- お買い上げの際、販売店でお渡しする保証書は大切に保存してください。
- 本製品の補修用性能部品および消耗品の最低保有期間は製造締め切り後 5 年です。
- 本ガイドに記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。
- 「ブラザーソリューションセンター」（**http://solutions.brother.co.jp/**）では、最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェア、ユーザーズガイドをダウンロードすることができます。また、Q&A、便利な機能紹介、その他プリンタをご使用いただく上で有益な情報をご用意しております。ぜひご利用ください。



ブラザー工業株式会社
〒 467-8561　　名古屋市瑞穂区苗代町 15-1

ご注文シート

- 消耗品はお近くの家電量販店でも取扱いがございますが、弊社にてインターネット、電話、FAX によるご注文も承っております。
- FAX にてご注文される場合は下記にご記入の上、お申し込みください。
- 配送料は、お買い上げ金額の合計が 5,000 円以上（消費税加算前）の場合は全国無料です。
  5,000 円未満の場合は 500 円の配送料を頂きます。（代引き手数料は全国一律無料）
- 納期については土日祝日長期休暇をはさむ場合はその日数が下記に加算されます。
- 配送地域は日本国内に限らせて頂きます。

＜代引き＞. . . . . ご注文後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

※ 配送先が離島の場合は代引きによるお支払いは利用できません。

＜お振込（銀行・郵便）＞. . . . . . ご入金確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

※ 代金は先払いとなります。（銀行／郵便局備え付けの振込用紙等からお振り込みください。）

※ 振込手数料はお客様負担となります。

＜クレジットカード＞. . . . . カード番号確認後 2 ～ 3 営業日後の商品発送

※ カード名義人様のみのお申し込みとし、カード登録の住所のみへの配送とさせて頂きます。

【ご注文先】

ブラザー販売（株）情報機器事業部　ダイレクトクラブ

TEL：0120-118-825

（土・日・祝日・長期休暇を除く 9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 17:00）

FAX：052-825-0311

インターネット：http://direct.brother.co.jp

振込先口座名義 ：ブラザー販売株式会社

銀行：三井住友銀行　上前津（カミマエヅ）支店　普通 6428357

郵便：振り込み番号　00860-1-27600

お客様ご住所　〒

お名前　　　　TEL　　　　FAX

お支払い方法　銀行振込・郵便振込・代引き・カード

カード種類　① VISA　② JCB　③ UC　④ DINERS　⑤ CF　⑥ Master　⑦ JACCS

カード No.

カード名義人名　　　　有効期限　　年　　月

HL-2040

商品名	コード	単価（税込）	ご注文数	金額
トナーカートリッジ	TN-25J	7,875 円		
ドラムユニット	DR-20J	12,600 円		
外付けワイヤレスプリントサーバー	NC-2200w	23,940 円		
			合計	

※ 配送料および消費税は変更の可能性があります。
（消費税：2005 年 1 月現在）

安全にご使用いただくために

ご使用になる前の注意事項

このたびは本製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
このユーザーズガイドには、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本製品を安全にご使用いただくために、守っていただきたい事項を示しています。
その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性がある内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
お願い	ご使用いただく上での注意事項、制限事項などの内容を示しています。

本ガイドで使用している絵文字の意味は次のとおりです。

特定しない禁止事項	分解してはいけません	水に濡らしてはいけません	火気に近づけてはいけません
特定しない義務行為	電源プラグを抜いてください	アースをつないでください	
特定しない危険通告	感電の危険があります	火災の危険があります	火傷の危険があります

- 本ガイドの内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、お客様相談窓口 0120-590-382 へご連絡ください。
- 「かんたん設置ガイド」など、付属品を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはダイレクトクラブへ申し出ていただければ購入できます。

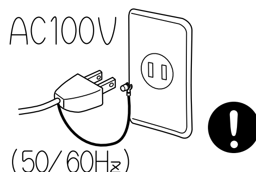
ご使用の前に、次の「警告・注意・お願い」をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

電源について

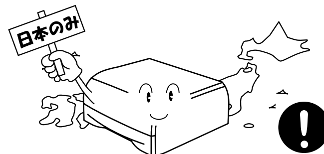
火災や感電、やけどの原因になります。

警告

電源は AC100V、50Hz または 60Hz でご使用ください。



日本国内のみでご使用ください。海外ではご使用になれません。



ぬれた手で電源コードを抜き差ししないでください。

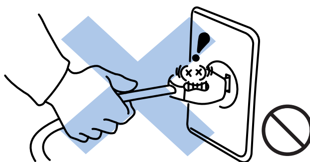


安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

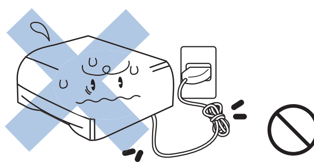


警告

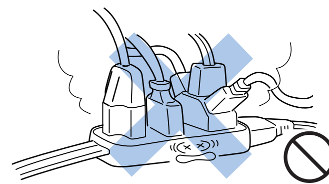
電源コードを抜くときは、コードを引っぱらずにプラグの本体（金属でない部分）を持って抜いてください。



電源コードの上に重い物をのせたり、引っぱったり、束ねたりしないでください。



タコ足配線はしないでください。



保護接地線のない延長用コードを使用しないでください。保護動作が無効になります。



同梱されている電源コードセットは、本製品専用です。本製品以外に使用しないでください。また、同梱されている電源コードセット以外の電源コードを本製品に使用しないでください。



必ず接地接続をしてください

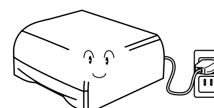
万一漏電した場合の感電防止や外部からの電圧（雷など）がかかったとき本機を守るため、アース線を接地してください。
接地接続は、必ず電源コードをコンセントにつなぐ前に行ってください。
また、接地接続を外すときは、必ず電源スイッチを切り、電源コードをコンセントから抜いた後でアース線を外してください。

接地するところ

例）
- 電源コンセントのアース端子
- 銅片などを 65cm 以上、地中に埋めたもの
- 設置工事（第 3 種）が行われている設置端子

絶対に接地してはいけないところ

例）
- 電話専用アース線
- 避雷針

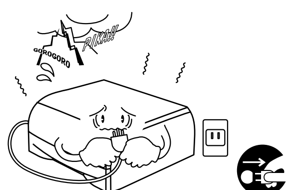




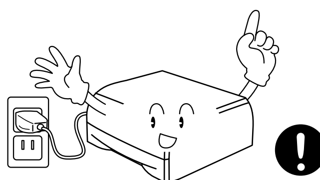


注意

雷がはげしいときは、電源コードをコンセントから抜いてください。



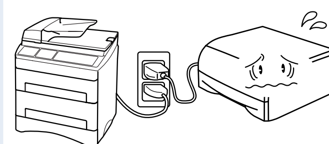
電源コードはコンセントに確実に差し込んでください。





お願い

電源コンセントの共用にはご注意ください。
コピー機などと同じ電源は避けてください。



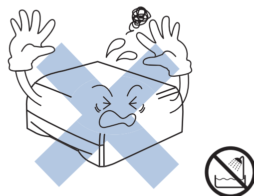
このような場所に置かないで

以下の場所には設置しないでください。故障や変形、火災の原因となります。



警告

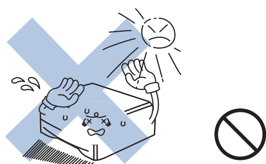
湿度の高い場所
浴室や加湿器などのそば
に置かないでください。



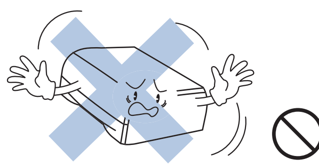


注意

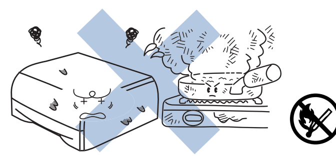
温度の高い場所
直射日光の当たるところ、
暖房設備などのそば



不安定な場所
ぐらついた台の上や傾い
たところ



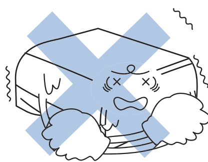
油飛びや湯気の当たる場所
調理台などのそば



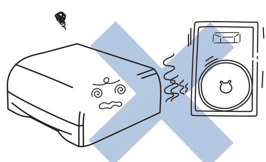


お願い

いちじるしく低温な場所
製氷倉庫など



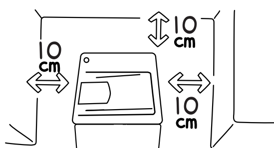
磁気の発生する場所
テレビ、ラジオ、スピー
カー、こたつなど



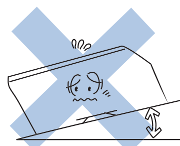
高温、多湿、低温の場所
本機をご使用いただける
環境の範囲は次のとおり
です。
温度：10 ～ 32.5 ℃
湿度：20 ～ 80％
（結露なし）

お願い

壁のそば
本体を正しく使用し性能を維持するために設置スペースを確保してください。



傾いたところ
水平な机、台の上に設置してください。傾いたところに置くと正常に動作しない場合があります。



◎急激に温度が変化する場所
◎風が直接あたる場所（クーラー、換気口など）
◎ホコリ、鉄粉や振動の多い場所
◎揮発性可燃物やカーテンに近い場所
◎じゅうたんやカーペットの上

◎換気の悪い場所
換気の悪い部屋などで長時間使用したり、大量の印刷を行うと、オゾンなどの臭気が発生する恐れがあります。また、印刷動作中には、化学物質の放散があります。
快適な環境でご使用いただくために、換気や通風を十分に行うよう心がけてください。

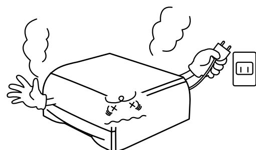
もしもこんなときには

下記の状況でそのまま使用すると火災、感電の原因となります。必ず電源コードをコンセントから抜いてください。

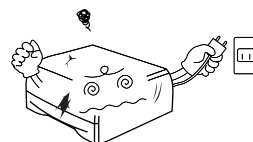


警告

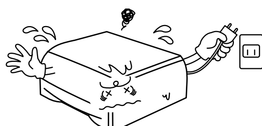
煙が出たり、異臭がしたとき
すぐに電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。
お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。



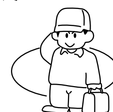

本機を落としたり、破損したとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。




内部に水が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。




内部に異物が入ったとき
電源コードをコンセントから抜いて、販売店にご相談ください。





安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

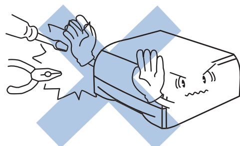
その他のご注意

故障や火災、感電、けがの原因となります。

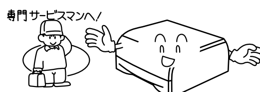


警告

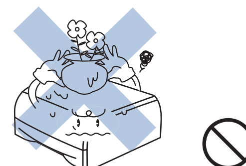
分解しないでください。
火災、感電の原因となります。



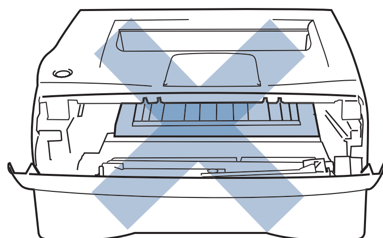
改造しないでください。
修理などは販売店にご相談ください。

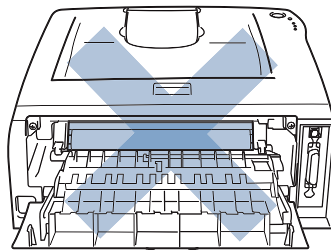


本機の上に水、薬品などを置かないでください。

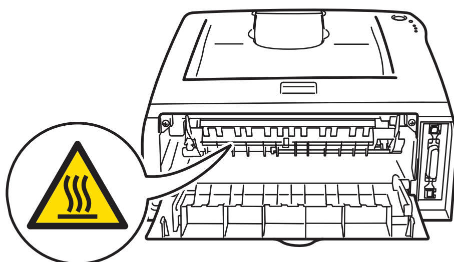


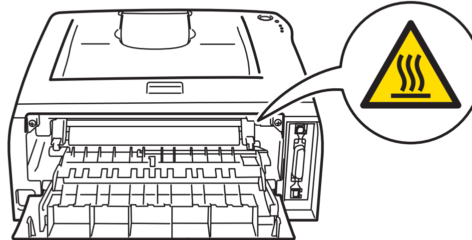
プリンタを使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたは背面排紙トレイを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。



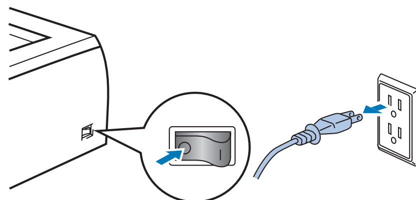


本機には下図のような警告ラベルが表示されています。警告ラベルの内容を十分に理解し、記載事項を守って作業を行ってください。また、警告ラベルがはがれたり、傷ついたりしないように十分に注意してください。

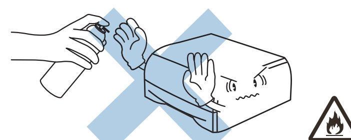




本機の内部には、電圧の高い箇所があります。本機を清掃するときは、必ず電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。



本機の近くで可燃性のスプレーなどは使用しないでください。火災、感電の原因になります。

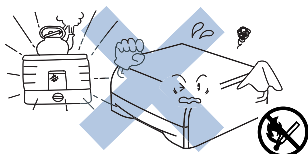


安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

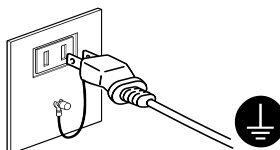


注意

火気を近づけないでください。
故障や火災・感電の原因となります。



アース線について
万一漏電した場合の感電防止や外部から雷などの電圧がかかったときに本機を守るため、アース線を取り付けてください。

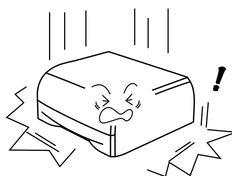


- クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、本機の表面が損傷を受けます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンタ本体およびトナーカートリッジに損傷を与えます。

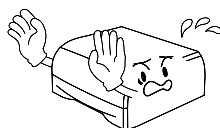


お願い

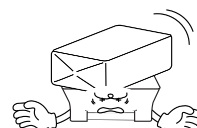
落下、衝撃を与えないでください。



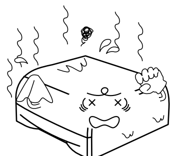
動作中に電源コードを抜いたり、開閉部を開けたりしないでください。



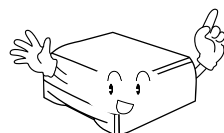
本機の上に物を置かないでください。



室内温度を急激に変えないでください。
装置内部が結露する恐れがあります。



指定以外の部品は使用しないでください。



本機に貼られているラベル類ははがさないでください。

お買い上げいただいた本製品を廃棄する際、事業所等でご使用の場合は、産業廃棄物処理業者に委託してください。一般家庭でご使用の場合は、お客様がお住まいの地方自治体の条例に従って廃棄してください。なお、詳しくは各自治体にお問い合わせください。

トナーについて

健康障害や火災の原因になります。



警告

トナーカートリッジを無理に開けないでください。トナーが漏れる恐れがあります。



トナーが漏れた場合は、ほうきで掃除するか、硬く絞った布などで拭き取ってください。掃除機でトナーを吸い取ると、吸い取ったトナーが掃除機の内で粉じん発火し、爆発する恐れがあります。



トナーカートリッジは小さなお子様の手が届かない場所に保管してください。万一、お子様がトナーを飲み込んでしまった場合は、すぐに医師の診察を受けてください。



漏れたトナーを誤って吸引しないよう、また皮膚や目などに付着しないよう、注意してください。

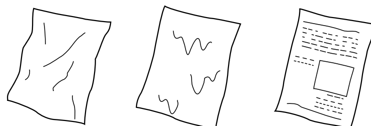
- 衣服や皮膚に付着した場合
  石けんを使って水でよく洗い流してください。
- 吸引した場合
  新鮮な空気の場所へ移動し、多量の水でうがいをしてください。せきなどの症状があれば医師の診察を受けてください。
- 飲み込んだ場合
  口の中をよくすすぎ、大量の水を飲んで薄めてください。すみやかに医師の診察を受けてください。
- 目に入った場合
  すぐに流水でよく洗ってください。刺激や痛みが残るようであれば、医師の診察を受けてください。



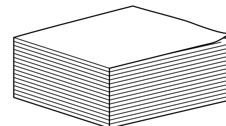
用紙について

! お願い

使用する用紙にはご注意ください。
しわ、折れのある紙、湿っている紙、カールした紙などは使用しないでください。



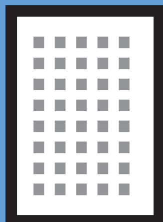
保管は直射日光、高温、多湿を避けてください。



やりたいこと目次

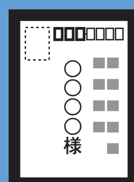
やりたいこと目次

普通紙に
印刷したい。



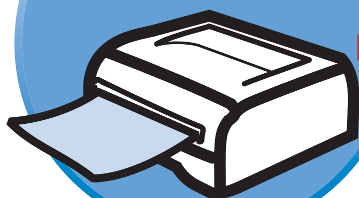
P.2-31

官製はがきに
印刷したい。



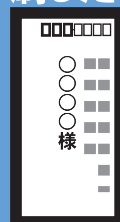
P.2-40

手差しスロット
から印刷したい。



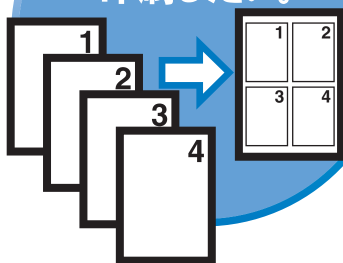
P.2-33

封筒に
印刷したい。



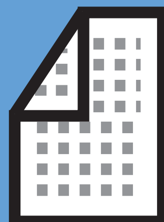
P.2-45

複数ページを
1枚にまとめて
印刷したい。



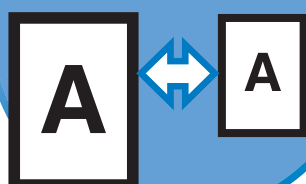
P.2-57

両面に
印刷したい。



P.2-51

用紙サイズを
変えて拡大縮小
印刷したい。

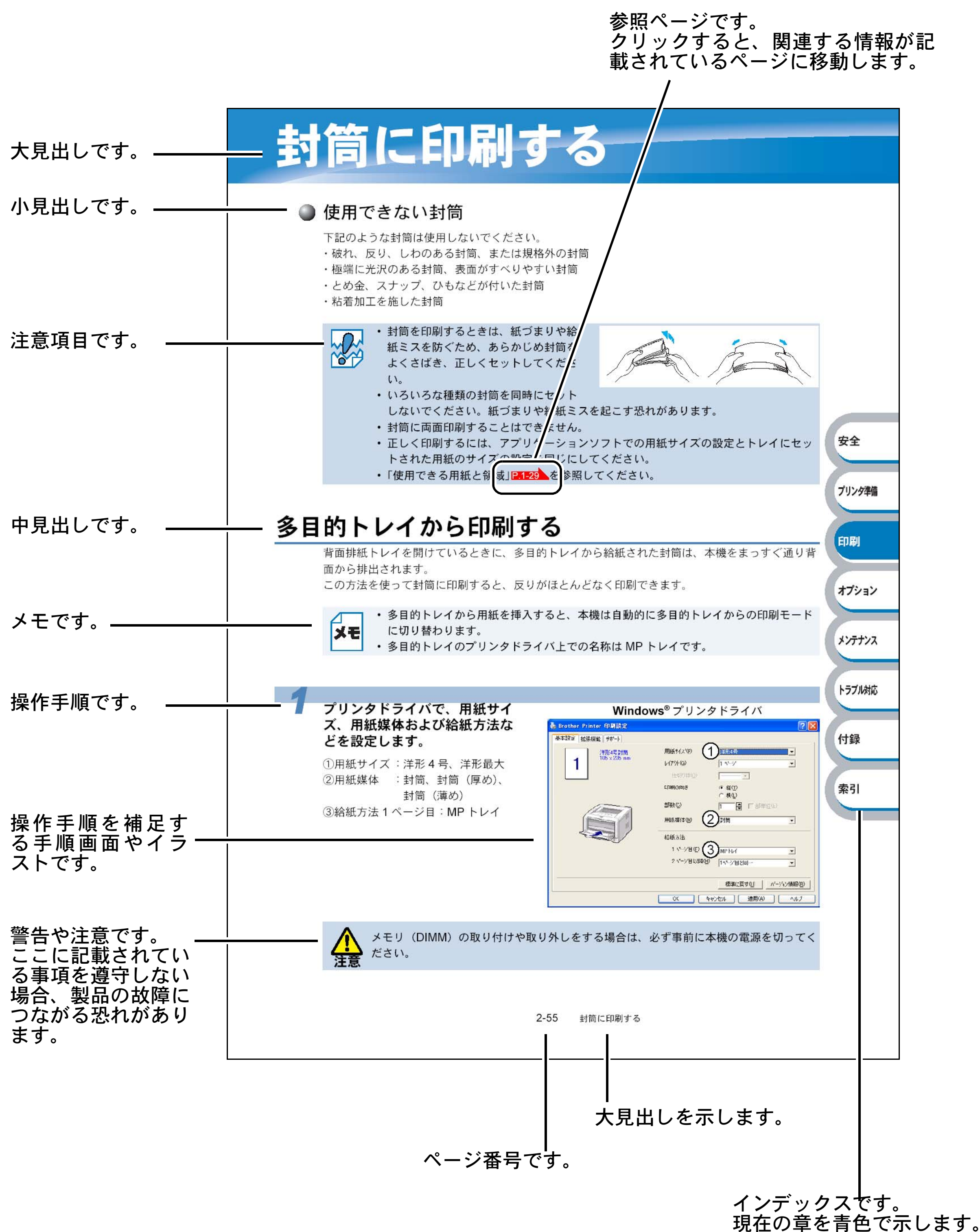


P.2-59

目　次

本ガイドの読みかた

本ガイドのレイアウトについて



このページは説明のために作成したもので、実際のページとは異なります。

本ガイドで使われている記号やマーク・表記について

本文中では、マークおよび商標について、以下のように表記しています。

マークについて

⚠	本機をご使用になるにあたって、厳守していただきたいことがらを説明しています。
!	本機をご使用になるにあたって、注意していただきたいことがらを説明しています。
メモ	本機の操作手順に関する補足情報を説明しています。

商標について

Brother のロゴはブラザー工業株式会社の登録商標です。
Windows 95 の正式名称は、Microsoft Windows 95 operating system です。
Windows 98 の正式名称は、Microsoft Windows 98 operating system です。
Windows 98SE の正式名称は、Microsoft Windows 98 Second Edition operating system です。
Windows 2000 Professional の正式名称は、Microsoft Windows 2000 Professional operating system です。（本文中では Windows 2000 と表記しています。）
Windows Me の正式名称は、Microsoft Windows Millennium Edition operating system です。
Windows NT Workstation 4.0 の正式名称は、Microsoft Windows NT Workstation operating system Version 4.0 です。（本文中では Windows NT と表記しています。）
Windows XP の正式名称は、Microsoft Windows XP operating system です。
本文中では、OS 名称を略記しています。
Microsoft 、MS-DOS、Windows および Windows NT は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
Apple、Apple のロゴ、Macintosh、Mac OS は、アップルコンピュータ社の登録商標です。また TrueType は同社の商標です。
Adobe、Adobe ロゴ、Acrobat、Adobe Reader、Photoshop および PostScript は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の登録商標です。
Pentium は、Intel Corporation の登録商標です。
IBM は、IBM Corporation の商標です。
本ガイドに記載されているその他の会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

本ガイドならびに本製品の仕様は予告なく変更されることがあります。

編集ならびに出版における通告

ブラザー工業株式会社は、本ガイドに掲載された仕様ならびに資料を予告なしに変更する権利を有します。また提示されている資料に依拠したため生じた損害（間接的損害を含む）に対しては、出版物に含まれる誤植その他の誤りを含め、一切の責任を負いません。

Adobe Reader 簡単な機能・便利な機能

本ガイドをお読みになるときに、知っておくと便利な Adobe Reader の基本機能について説明します。

Adobe Reader の基本機能



機能名称	説　明
① 印刷	開いている文書を印刷します。
② ズームメニュー	ズームインツール / ズームアウトツール / ダイナミックズームツールを選択して、ズームメニューを切り替えることができます。クリックまたはドラッグして特定の範囲を選択して、文書の表示倍率を変更します。
③ 実際の大きさ	文書の実際の大きさで表示します。
④ 全体表示	ページ全体を表示できる大きさで、画面に表示します。
⑤ 幅に合わせる	画面幅いっぱいに文書の横幅を合わせて表示します。
⑥ ズームアウト	クリックするごとに、文書を縮小表示します。
⑦ 倍率ボックス	任意の倍率を数値入力して、文書を拡大 / 縮小表示します。▼をクリックして表示されたメニューから選択して、拡大 / 縮小表示することもできます。
⑧ ズームイン	クリックするごとに、文書を拡大表示します。
⑨ しおり	「ナビゲーションウィンドウ」を表示している場合、［しおり］タブでしおりを表示できます。階層表示されている見出しをクリックすると、該当ページに移動します。
⑩ 最初のページ	開いている文書の最初のページを表示します。
⑪ 前ページ	前ページを表示します。
⑫ ページ番号ボックス	“現在のページ / 総ページ”の形式で、現在何ページ目を表示しているかを示しています。表示したいページ番号を数値入力して、表示することもできます。
⑬ 次ページ	次ページを表示します。
⑭ 最後のページ	開いている文書の最後のページを表示します。
⑮ 前の画面	ページを移動したり、表示倍率を切り替えたときなど、それまで見てきた文書表示を 1 操作単位で逆に戻ります。
⑯ 次の画面	「⑦前の画面」で戻った文書の画面を 1 操作単位で次に進んで表示します。
⑰ ページレイアウト	クリックして、開いている文書のページレイアウト（単一ページ / 連続ページ / 連続見開きページ / 見開きページ）を切り替えます。



Adobe Reader 6.0 以降または Acrobat 5.0 以降をご使用の方は、画面上の PDF の線をなめらかにして見ることができます。下記の手順で操作してください。

Adobe Reader 6.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］を選択します。
③ 画面左側の項目から［スムージング］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

Acrobat Reader 5.0 の場合

① PDF を開きます。
② ツールバーの［編集］メニューから［環境設定］－［一般］を選択します。
③ 画面左側の項目から［表示］を選択します。
④［スムージング］の「ラインアートのスムージング」チェックボックスをチェックします。
⑤［OK］をクリックします。

第 1 章

プリンタをご使用になる前に

本製品の機能と特長

高速 20 枚 / 分の印刷速度

ハイスピードなプリンティングを実現する 20PPM エンジンと、スムーズなデータ処理を実現する高速 RISC チップを搭載しています。
部数の多いドキュメント出力の場合や、複数の人が使用する状況、効率化が求められる現場でも、快適なプリントアウトを実現できます。

高品質なドキュメント作成

高解像度 HQ1200（2400dpi × 600dpi）により、細かい文字もくっきりと、写真やイラストも美しくプリントアウトできます。

大容量 250 枚のトレイ給紙

250 枚の普通紙がセット可能な用紙トレイを標準装備しています。

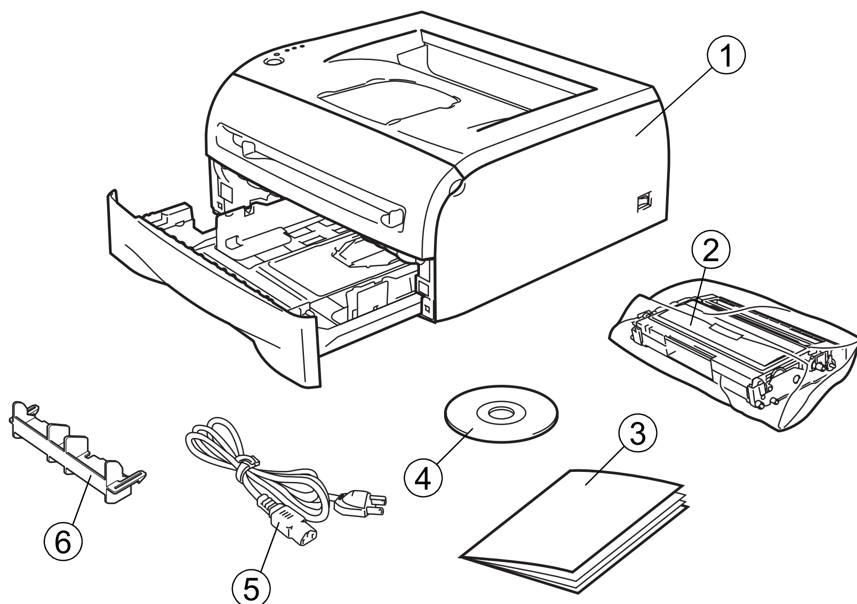
ランニングコストを節約する分離型カートリッジを採用

経済的な設計のトナーとドラムの分離型カートリッジを採用しています。トナーのみの交換ができるため無駄がなく、約 2,500 枚（TN-25J）印刷可能なトナーによって交換時 4 円／枚（A4 サイズで 5％印字時）という低ランニングコストを実現します。
また、手動両面印刷機能やプリンタドライバからオン／オフの選択ができるトナーセーブ機能で、さらに印刷コストを削減することができます。

梱包内容の確認

同梱物

本機を箱から取り出したら、最初に以下の同梱物があることを確認してください。



① プリンタ本体
② ドラムユニット（トナーカートリッジ含む）
③ かんたん設置ガイド
④ CD-ROM
⑤ 電源コード
⑥ はがき印刷サポート（使い方は、「厚紙および官製はがきに印刷する」P.2-40を参照してください。）

インターフェースケーブル

インターフェースケーブルは同梱されていません。
パソコンによっては USB ポートとパラレルポートの両方を備えているものがあります。ご使用になるインターフェースに適したケーブルをお近くの販売店でご購入ください。

USB ケーブルをご使用になる場合

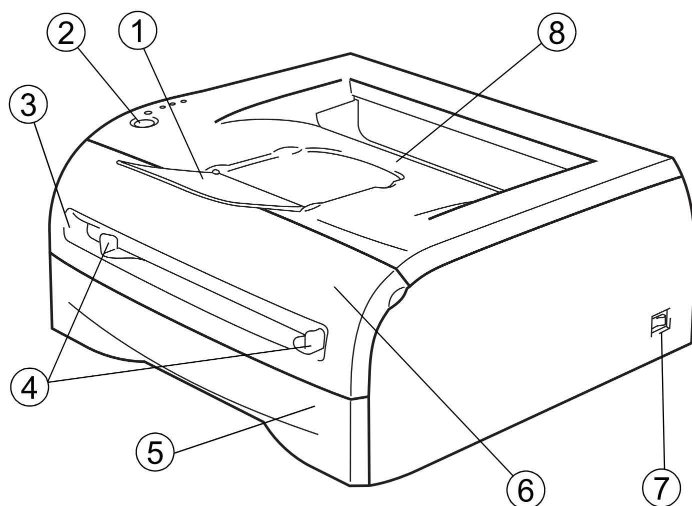
- iMac のキーボードにある USB ポートには接続しないでください。
- 2 メートルを超える USB ケーブルは使用しないことをおすすめします。
- Windows 95 および Windows NT4.0 は USB をサポートしていません。

パラレルケーブルをご使用になる場合

- プリンタの機能を最大限に引き出すため、IEEE1284 のパラレルケーブルをご使用いただくことをおすすめします。
- 2 メートルを超えるパラレルケーブルは使用しないことをおすすめします。

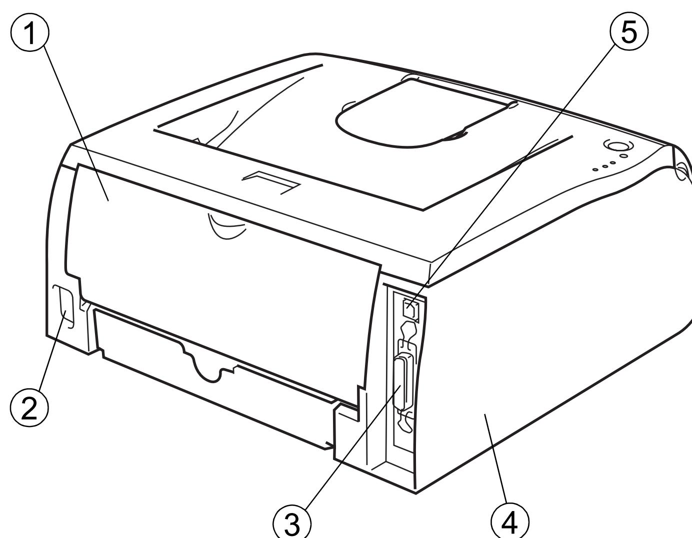
本体各部の名称

前面



① 上面排紙トレイ用紙ストッパー
② 操作パネル
③ 手差しスロット
④ 手差しスロット用紙ガイド
⑤ 用紙トレイ
⑥ フロントカバー
⑦ 電源スイッチ
⑧ 上面排紙トレイ

背面

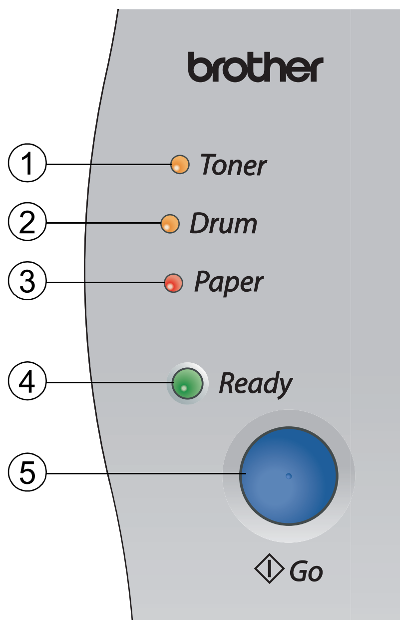


① バックカバー
② 電源コード差し込み口
③ パラレルポート
④ サイドカバー
⑤ USB ポート

操作パネルの使いかた

操作パネル上のランプとボタンについて説明します。

操作パネルの名称と機能



① **Toner ランプ**
トナーの残量が少なくなったことやトナーがなくなったことを示すランプです。

② **Drum ランプ**
ドラムユニットの寿命が少なくなったことを示すランプです。

③ **Paper ランプ**
スロットやトレイに用紙がなくなったこと、紙づまりや給紙ミスが起こったことなどを示すランプです。

④ **Ready ランプ**
プリンタの状態を示すランプです。

⑤ **Go ボタン**
解除可能なエラーを解除するとき、またスリープ状態から復帰するときなどに押すボタンです。

ランプによるプリンタの状態表示

操作パネル上の 4 つのランプは、点灯・点滅・消灯の組み合わせによって、プリンタの状態を示します。

各ランプの状態は、下記のように表現します。

	ランプ点灯
	ランプ点滅
	ランプ消灯



電源スイッチがオフになっているとき、またはプリンタがスリープ状態になっているときには、すべてのランプが消灯しています。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

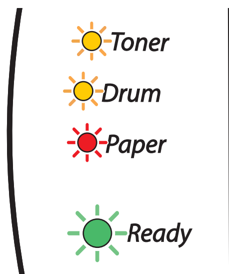
ランプ	プリンタの状態
○ Toner ○ Drum ○ Paper ○ Ready	**スリープ状態** 電源スイッチがオフになっているか、またはプリンタがスリープ状態になっています。スリープ状態から復帰するときは、Go を押してください。
○ Toner ○ Drum ○ Paper ● Ready	**印刷可能状態** 印刷できる状態です。
○ Toner ○ Drum ○ Paper ☀ Ready	**ウォーミングアップ状態** ウォーミングアップ中です。 **データ受信中** パソコンからデータを受信中、データを処理中、またはデータを印刷中です。 **プリンタメモリに印字データあり** メモリに印字データが残っています。この状態が長く続き、印刷されない場合は、Go を押すと、メモリに残っているデータを印刷します。
☀ Toner ○ Drum ○ Paper ● Ready	**トナー残りわずか** トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを購入し、トナー切れが表示されたときのために準備してください。「ご注文シート」を参照してください。 Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。
● Toner ○ Drum ○ Paper ○ Ready	**トナー寿命** 「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 にしたがってトナーカートリッジを新しいものに交換してください。「ご注文シート」を参照してください。 **カートリッジエラー** トナーカートリッジが正しく取り付けられていません。トナーカートリッジを再度正しく取り付けてください。
○ Toner ☀ Drum ○ Paper ● Ready	**ドラムユニット寿命** ドラムユニットの寿命が少なくなっています。新しいドラムユニットを購入し、現在のものと交換することをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。「ご注文シート」を参照してください。 Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返します。

ランプ	プリンタの状態
○ Toner ○ Drum ● Paper ○ Ready	**トレイ用紙切れ** 「第 2 章　印刷する」P.2-1 にしたがってトレイに用紙を補給してください。 Go を押してください。
○ Toner ○ Drum ☀ Paper ○ Ready	**フロントカバーオープン** フロントカバーを閉じてください。
	バックカバーオープン バックカバーを閉じてください。
	紙づまり 「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照して、つまった用紙を取り除きます。プリンタが自動的に回復しない場合は、Go を押してください。
	手差しスロット用紙なし 用紙を手差しスロットに入れてください。 印刷が一時停止になっている場合は、Go を押してください。
	メモリフル • Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。 プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
	プリントオーバーラン • Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。 プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。 • プリンタドライバのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
	ドラムエラー コロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-16 を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

サービスエラー

解除不可能なエラーが発生した場合には、下記の例のようにすべてのランプが点滅します。このようなサービスエラーの表示が発生した場合は、次の手順にしたがってください。

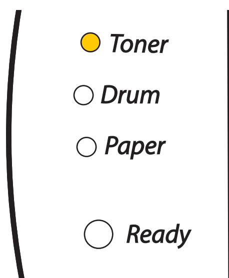


1 **電源スイッチを切って、数秒後にもう一度電源を入れて、印刷してみてください。**

2 **それでもエラーが解除できず、電源を入れた後も同じように表示される場合は、**  **を押してさらに詳しいエラーの状態を確認します。**

Go を押すと、P.1-9 の表の組み合わせのいずれかで、ランプが点灯します。

例えば、下の図は「定着器の故障エラー」を表示しています。



を押したときのランプ表示

ランプ	定着器故障※1	レーザーユニット故障	メインモーター故障	メイン基板故障
Toner	● (黄)	○	● (黄)	○
Drum	○	● (黄)	○	○
Paper	○	○	● (赤)	● (赤)
Ready	○	○	○	○

3 上記の表を参照してエラーの状況を記録し、お客様相談窓口に連絡してください。



ご相談される前に、フロントカバーが完全に閉じていることを確認してください。
※ 1　このエラーが発生したら、電源を切って 2、3 秒後に電源を再び入れてください。電源を入れたまま 10 分間状況を見て、まだエラーが解除されない場合は、お客様相談窓口に連絡してください。

Go ボタン

操作パネルの は、次のような用途に使用します。

スリープ状態からの復帰

プリンタがスリープ状態に入っているときに を押すと、スリープ状態から復帰して、印刷できる状態になります。

エラー状態からの復帰

プリンタが自動的にエラーから回復しないときは、 を押してください。解除可能なエラーを解除します。

用紙排出

Ready ランプが長時間点滅する場合は、 を押してください。プリンタメモリに残っているデータを印刷します。

印刷の中止

印刷中にすべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間 を押すと、プリンタはすぐに印刷を中止して用紙を排出します。 を押している間は、Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Ready ランプが順に点灯します。印刷ジョブを中止している間は、Ready ランプと Paper ランプが交互に点滅します。

再印刷

印刷した直前の文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまで約 4 秒間 を押します。 を押している間は、Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Ready ランプが順に点灯します。プリンタの電源を入れ直したり、パソコンを再起動すると、直前のデータは削除され、再印刷はできません。

テストページの印刷

1 プリンタの電源を切ります。

2 フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。

3 Go を押したままの状態で、電源を入れます。

Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプが点灯し、再度消灯します。このとき、Go は押したままの状態です。

4 Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプが点灯したら、Go から指を離します。

5 もう一度、Go を短く押します。

テストページが印刷されます。



プリンタドライバからの印刷方法

ブラザーの Windows 用 GDI プリンタドライバを使用している場合は、「Brother HL-2040 series のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある テスト ページの印刷(T) をクリックします。



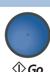
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

プリンタ設定一覧の印刷

1 **プリンタの電源を切ります。**

2 **フロントカバーが閉じていることと、電源コードが差し込まれていることを確認します。**

3 **電源を入れて、印刷可能状態になるまで待ちます。**

4 

を 3 回押します。（2 秒以内）

プリンタ設定一覧が印刷されます。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

使用できる用紙と領域

推奨紙

用紙種類	用紙名
普通紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ(株)　P（上質プリンター用紙）
再生紙	富士ゼロックス　オフィスサプライ(株)　グリーン 100※
OHP	住友 3M CG3300
ラベル	エーワンレーザーラベル 28362

※ 古紙パルプ 100% の再生紙を使用しています。

印刷用紙と寸法

本機は本体の用紙トレイ、手差しスロットから用紙を給紙します。
プリンタドライバ上では、下記の名称で表示しています。

実際の名称	プリンタドライバでの名称
用紙トレイ	トレイ 1
手差しスロット	手差し

下表のマークをクリックすると、それぞれの用紙のセット方法が参照できます。

用紙の種類	用紙トレイ	手差しスロット	プリンタドライバで用紙媒体を選択
普通紙 75g/m^2 ～ 105g/m^2	P.2-31	P.2-33	普通紙（厚め） 普通紙
再生紙	P.2-31	P.2-33	再生紙
ボンド紙 60g/m^2 ～ 161g/m^2		P.2-33 60g/m^2 ～ 161g/m^2	ボンド紙
厚紙 105g/m^2 ～ 161g/m^2		P.2-43	厚紙（ハガキ） 超厚紙
官製はがき※	P.2-41 最大 30 枚	P.2-43	厚紙（ハガキ） 超厚紙
OHP フィルム （A4、レターサイズのみ）	P.2-36 最大 10 枚	P.2-38	OHP
ラベル紙 （A4、レターサイズのみ）		P.2-49	超厚紙
封筒		P.2-46	封筒 封筒（厚め） 封筒（薄め）
薄紙 60g/m^2 ～ 75g/m^2	P.2-31	P.2-33	普通紙

※ インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきは使用できません。

各トレイで使用できる用紙サイズと枚数は、次のようになります。

	用紙トレイ	手差しスロット
用紙サイズ	A4、レター、B5（JIS）、A5※、 A6、はがき	幅 69.9 ～ 215.9mm × 長さ 116 ～ 406.4mm
枚数（容量）	250 枚（80g/m^2）	1 枚

※ A5 横は手差しスロットをご使用ください。

たくさんの用紙を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから、購入してください。
用紙を購入するときは、次の点に注意してください。
- 普通紙コピー用の用紙をご使用ください。
- 用紙は中性紙を使用し、酸性やアルカリ性紙は使用しないでください。
- 用紙は縦目をご使用ください。
- 用紙の水分は約 5% のものをご使用ください。



- インクジェット紙を使用しないでください。紙づまりを起こし、故障の原因になります。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンタに損傷を与える恐れがあります。

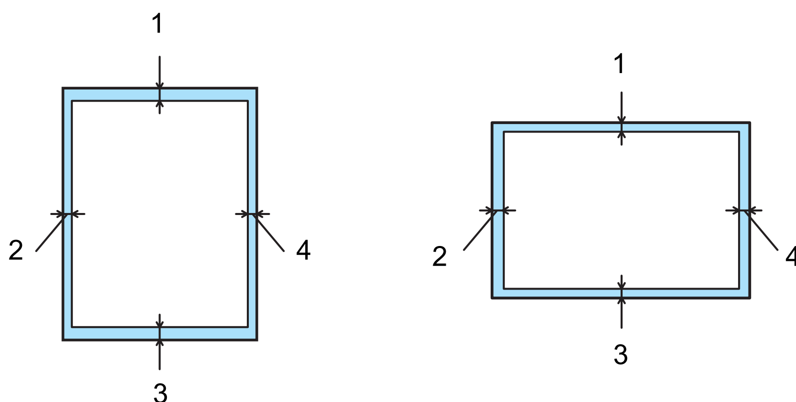


本機で使用できる用紙については、「用紙仕様」P.6-3の「対応用紙」を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印刷可能領域

各用紙サイズに対する印刷できない範囲（縁）を下図に示します。
用紙サイズから縁寸法を引いた部分が、印刷可能領域になります。



	A4、レター、リーガル、B5（JIS）、A5、官製はがき
1	4.2 mm
2	4.2 mm
3	4.2 mm
4	4.2 mm

第 2 章 印刷する

プリンタドライバについて

プリンタドライバとは、アプリケーションソフトから印刷を実行するときに、プリンタの各機能や動作を設定するためのソフトウェアです。

Windows または Macintosh のプリンタドライバは CD-ROM からインストールすることができます。最新のプリンタドライバは、以下のサポートホームページ「ブラザーソリューションセンター」からダウンロードすることもできます。

http://solutions.brother.co.jp/

表示される画面は、ご使用のオペレーティングシステム（OS）によって異なります。プリンタドライバの機能の詳細は、プリンタドライバのオンラインヘルプを参照してください。

Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT 4.0 用プリンタドライバ

- Windows GDI プリンタドライバ・・・・・・・CD-ROM メニューの「ソフトウェアのインストール」からインストールできます。

Macintosh 用プリンタドライバ

- ブラザーレーザードライバ・・・・・・・・・ CD-ROM からインストールできます。「Macintosh 用プリンタドライバを設定する」P.2-28を参照してください。

Linux 用プリンタドライバ

- GDI プリンタドライバ・・・・・・・・・・・「ブラザーソリューションセンター」からダウンロードできます。
  http://solutions.brother.co.jp/

	GDI プリンタドライバ	ブラザーレーザードライバ
Windows 95/98/Me/2000/XP Windows NT 4.0	○	
Mac OS 9.1 ～ 9.2 Mac OS 10.2.4 以降		○
Linux（Mandrake 9.1/Red Hat 9.0/ SuSE Linux 8.2/Debian3.0r1）	○	

Windows 用プリンタドライバを設定する

パソコンのデータをプリンタから印刷するときは、プリンタドライバで各種の設定ができます。



- このセクションの画面は、Windows XP の画面です。パソコン画面は、ご使用の OS によって異なります。
- モデル名が表示される画面や項目の名称は、モデルによって異なります。このセクションの画面や項目は、「Brother Printer」としています。
- 最新のプリンタドライバやその他の情報は、「ブラザーソリューションセンター」（http://solutions.brother.co.jp/）から入手できます。

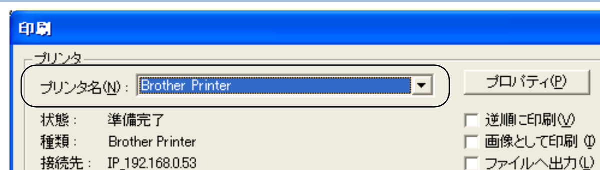
Windows プリンタドライバの設定方法

プリンタドライバの設定方法について説明します。
次の手順でプリンタドライバの設定画面を表示し、設定または変更した後は、適用(A) または OK をクリックして、その設定を有効にしてください。

1 **アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［印刷］を選択します。**

2 **［印刷］ダイアログボックスのプリンタ名から「Brother HL-2040 series」を選択し、プロパティ(P) をクリックします。**

プリンタドライバの設定画面「Brother HL-2040 series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。





プリンタドライバの設定画面は［スタート］メニューから表示することもできます。

① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。
Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

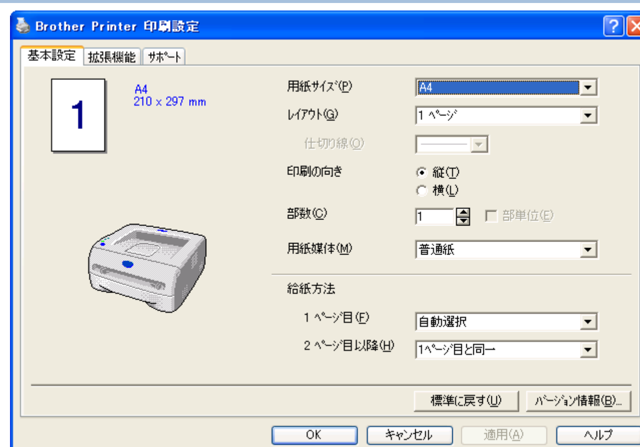
② 「Brother HL-2040 series」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

③ Windows 2000/XP、Windows NT 4.0 の場合は、「Brother HL-2040 series のプロパティ」ダイアログボックスの［全般］タブにある 印刷設定(I)... をクリックします。
「Brother HL-2040 series 印刷設定」ダイアログボックスが表示されます。
Windows 95/98/Me の場合は、「Brother HL-2040 series のプロパティ」に各項目が表示されます。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

3 各項目を設定します。

設定内容の詳細は「Windows プリンタドライバの設定内容」P.2-5を参照してください。



4 適用(A) または OK をクリックします。

各タブで変更した設定が確定されます。OK をクリックした場合は、［印刷］ダイアログボックスに戻ります。



- 適用(A) をクリックしなくても、OK をクリックすると、各タブで変更した設定が確定されます。
- キャンセル をクリックすると、各タブで変更した設定がキャンセルされ［印刷］ダイアログボックスに戻ります。
- お買い上げ時の設定に戻す場合は、手順 3 で 標準に戻す(U) をクリックしてから 適用(A) または OK をクリックします。

Windows プリンタドライバの設定内容

プリンタドライバで設定・変更できる項目について説明します。
プリンタドライバで設定できる項目は、ご使用の OS によっては利用できない項目があります。
また、ご使用のアプリケーションソフトに類似した機能がある場合は、アプリケーションソフト側の設定が優先されます。

［基本設定］タブでの設定項目



次の項目を設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各項目の詳細を説明しているページが表示されます。）

①用紙サイズ P.2-6
②レイアウト P.2-6
③印刷の向き P.2-7
④部数 P.2-7
⑤用紙媒体 P.2-7
⑥給紙方法 P.2-8

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

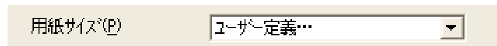


用紙サイズ、レイアウトの設定項目は、プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。また、レイアウトと給紙方法の設定は、イラストをクリックして変更することもできます。

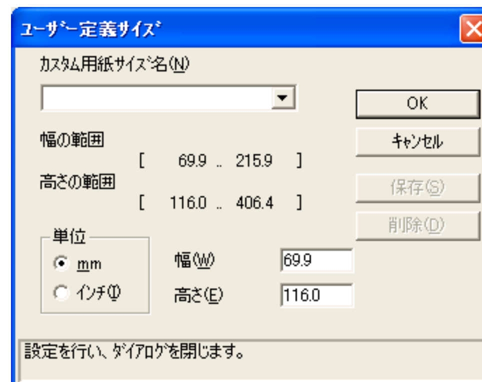
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

①用紙サイズ

用紙サイズの選択では、さまざまな標準用紙サイズから選ぶことができます。必要に応じて、横 69.9 ～ 215.9mm ×縦 116 ～ 406.4mm の間で、任意のサイズを作成することもできます。プルダウンメニューから、使用する用紙サイズを選択してください。



ユーザー定義サイズを選択して、任意のサイズを入力することもできます。適正な印刷品質を得るためには、適切な厚さの用紙を使ってください。

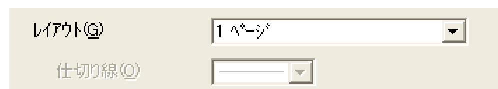




- アプリケーションソフトによっては、用紙サイズの設定が無効になる場合があります。ご使用のアプリケーションソフトに、適切な用紙サイズが設定されていることを確認してください。
- 最小の用紙サイズを設定した場合は、余白の設定を確認してください。何も印刷されないことがあります。

②レイアウト

レイアウトの選択によって、1 ページの画像サイズを縮小して、複数のページを 1 枚の用紙に印刷したり、画像サイズを拡大して 1 ページを複数の用紙に印刷することができます。



レイアウトを使用したときの例

2 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合	4 ページ分を 1 枚の用紙で印刷する場合
「**2 ページ**」を選択	「**4 ページ**」を選択

仕切り線

レイアウト機能を使って、複数のページを 1 枚の用紙に印刷するときは、各ページの境界に実線または点線の境界線を入れることができます。

③印刷の向き

文書を印刷する向き（縦または横）を選択します。

印刷の向き　◉縦(T)　○横(L)

縦	横
1	1

④部数

印刷する部数（1 ～ 999）を入力します。

部数(C)　2　☑部単位(E)

部単位

「部単位」チェックボックスをチェックすると、文書一式が 1 部印刷されてから、選択した部数だけ印刷が繰り返されます。「部単位」チェックボックスをチェックしていないときは、各ページが選択された部数だけ印刷されてから、次のページが印刷されます。

例えば、3 ページの文書を 3 部印刷したときは次のようになります。

「部単位」をチェックした場合			「部単位」をチェックしていない場合		
1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 1 1	2 2 2	3 3 3
1 部目	2 部目	3 部目	1ページ目 3部	2ページ目 3部	3ページ目 3部

⑤用紙媒体

次の種類の用紙に印刷できます。最良の印刷品質を得るために、ご使用の用紙に応じて用紙媒体を設定してください。

「普通紙（厚め）」：	市販されている普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「普通紙」：	市販されている薄めの普通紙やコピー用紙に印刷する場合
「厚紙（ハガキ）」：	ラベル、官製はがきなどの厚めの用紙に印刷する場合
「超厚紙」：	「厚紙（ハガキ）」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「ボンド紙」：	ボンド紙に印刷する場合
「OHP」：	OHP フィルムに印刷する場合
「封筒」：	封筒に印刷する場合
「封筒（厚め）」：	「封筒」を選択して印刷したときにトナーの付きが悪い場合
「封筒（薄め）」：	「封筒」を選択して印刷したときに印刷された封筒がしわになる場合
「再生紙」：	「再生紙」に印刷する場合

⑥給紙方法

給紙するトレイを選択します。

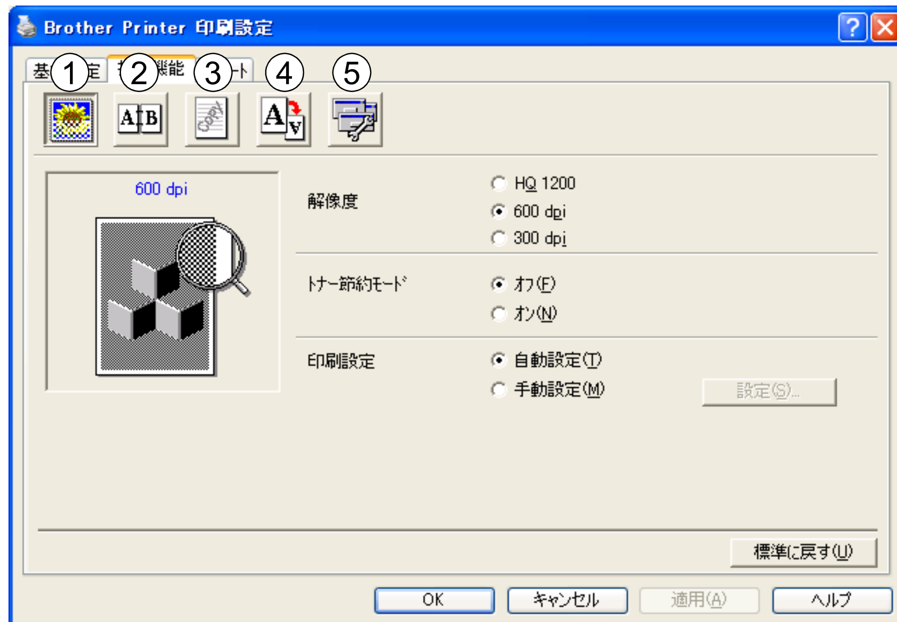
給紙方法
1 ﾍﾟｰｼﾞ目(F) トレイ 1
2 ﾍﾟｰｼﾞ目以降(H) 1ﾍﾟｰｼﾞ目と同一

「自動選択」： プリンタが自動的にトレイを選択します。
「トレイ 1」： 用紙トレイから普通紙を印刷する場合に選択します。「用紙トレイから印刷する」P.2-31を参照してください。
「手差し」： 手差しスロットから封筒または厚い用紙に印刷する場合に選択します。「手差しスロットから印刷する」P.2-33を参照してください。

また、1 ページ目と 2 ページ目以降で給紙方法を切り替えることができます。

「1 ページ目」： 1 ページ目を印刷するときの給紙方法を設定します。
「2 ページ目以降」： 2 ページ目以降を印刷するときの給紙方法を設定します。

［拡張機能］タブでの設定項目



アイコンをクリックして、次の項目を設定・変更することができます。

①グラフィックス P.2-10
②両面印刷 P.2-11
③ウォーターマーク P.2-12
④ページ設定 P.2-16
⑤その他特殊機能 P.2-17

［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。



プリンタドライバの設定画面左側のイラストに現在の設定が表示されます。

グラフィックス

解像度、トナー節約モード、印刷設定などが設定できます。



①解像度

解像度を次の 3 種類から選択します。

「HQ1200」：	1 インチあたり 2400 × 600 ドットの解像度で印刷します。
「600 dpi」：	1 インチあたり 600 ドットの解像度で印刷します。
「300 dpi」：	1 インチあたり 300 ドットの解像度で印刷します。



" メモリフル " エラーがでる場合は、解像度を下げて印刷してください。

②トナー節約モード

トナー節約モードで印刷することにより、消費するトナーを節約してランニングコストを節減することができます。

③印刷設定

輝度、コントラストなどの設定を手動で設定できます。

「自動設定」：プリンタに適切な設定を自動設定します。

「手動設定」：手動で設定を変更します。

- Windows 95/98/Me の場合
  輝度、コントラストなどが設定できます。
- Windows NT4.0、Windows 2000/XP の場合
  プリンタのハーフトーン、システムのハーフトーン、階調印刷が設定できます。

手動両面印刷

手動両面印刷の設定ができ、6 種類の綴じ方や綴じしろの設定ができます。

印刷の詳細は「両面印刷する」P.2-51を参照してください。



①手動両面印刷

はじめに偶数ページ（裏面）をすべて印刷します。プリンタがいったん停止して、偶数ページ（裏面）が印刷された用紙の再セットを促す指示メッセージが表示されます。メッセージの指示にしたがって用紙を再セットし、OK をクリックすると、奇数ページ（表面）の印刷を開始します。

②綴じ方

印刷の向き、縦または横など 6 種類の綴じ方があります。

左綴じ	上綴じ	上綴じ（反転なし）
右綴じ	下綴じ	下綴じ（反転なし）

③綴じしろ

「綴じしろ」を選択すると、綴じしろの量をインチまたはミリメートルで設定できます。

ウォーターマーク

ロゴやテキストをウォーターマーク（すかし）として文書に入れることができます。あらかじめいくつかウォーターマークが登録されていますが、ビットマップファイルまたはテキストファイルを作成して使うことができます。
印刷の詳細は「ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する」P.2-58を参照してください。



①ウォーターマークを使う

「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックすると、「ウォーターマーク選択」から選択したウォーターマークを文書に入れて印刷できるようになります。また、選択したウォーターマークは編集することもできます。「ウォーターマーク設定」P.2-14を参照してください。

②透過印刷する

「透過印刷する」チェックボックスをチェックすると、文書の背景にウォーターマークが印刷されます。これをチェックしていないときは、文書の一番上にウォーターマークが印刷されます。

「透過印刷する」をチェックした場合	「透過印刷する」をチェックしていない場合
あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E 社外秘	あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E 1 2 3 4 5 あいうえお A B C D E 社外秘

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

③袋文字で印刷する（WindowsNT4.0、Windows 2000/XP のみ）

ウォーターマークの輪郭のみを印刷したいときは、「袋文字で印刷する」チェックボックスをチェックします。

「袋文字で印刷する」をチェックした場合	「袋文字で印刷する」をチェックしていない場合
社外秘	社外秘

④ウォーターマーク選択

使用するウォーターマークを選択します。

⑤ウォーターマーク印刷設定

「ウォーターマーク印刷設定」には、次の選択項目があります。

「全ページ」：　全ページにウォーターマークが印刷されます。

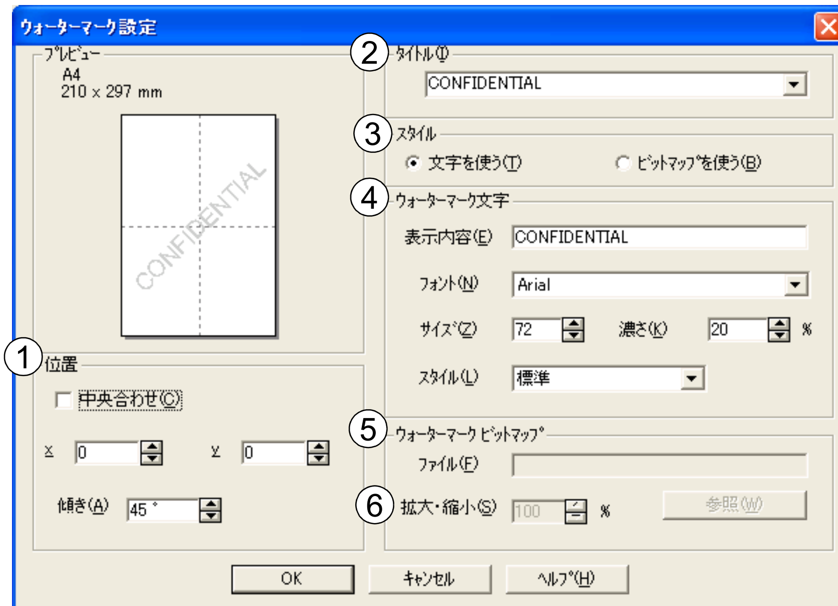
「開始ページのみ」：　2 ページ以上の印刷の場合、最初のページにだけウォーターマークが印刷されます。

「2 ページ目から」：　2 ページ以上の印刷の場合、2 ページ目以降にウォーターマークが印刷されます。

「カスタム」：　2 ページ以上の印刷の場合は、各ページに対し別々のウォーターマーク設定ができます。
「カスタムページ設定」P.2-15を参照してください。

ウォーターマーク設定

「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックし、編集(E) をクリックすると、「ウォーターマーク設定」画面が表示され、ウォーターマークのサイズとページ上の位置を変更することができます。新しいウォーターマークを追加したい場合は、新規(N) をクリックし、［スタイル］の［文字を使う］または［ビットマップを使う］を選択します。



①位置
　ページ上のウォーターマークを配置する位置や角度を設定します。

②タイトル
　設定したウォーターマークの名前を設定します。ここで設定した名前は、「ウォーターマーク選択」に表示されます。

③スタイル
　新しく追加するウォーターマークが、文字かビットマップかを選択します。

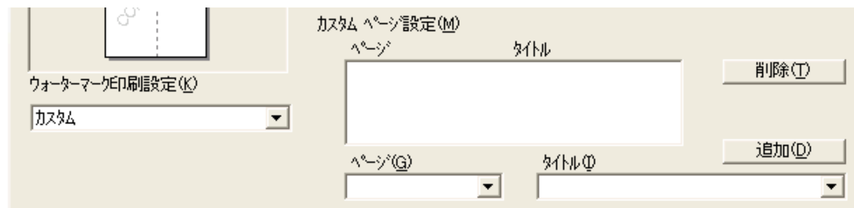
④ウォーターマーク文字
　ウォーターマークの文字を「表示内容」に入力して、「フォント」、「サイズ」、「スタイル」、「濃さ」を選択します。

⑤ウォーターマークビットマップ
　「ファイル」ボックスにビットマップイメージのファイル名を入力するか、参照(W) をクリックして、ビットマップファイルを指定します。

⑥拡大・縮小
　イメージのサイズを設定します。

カスタムページ設定

各ページに対して別々のウォーターマークの設定ができます。「ウォーターマーク印刷設定」で「カスタム」を選択したときのみ有効になります。



- **設定テーブル**

  各ページに対して設定されている内容が表示されます。

  設定の追加

  ①「ページ」から設定したいページを入力します。
  ページ設定として番号以外にその他のページが選択できます。
  ②「タイトル」から使用したいウォーターマークを選択します。
  選択したページにウォーターマークを付けたくない場合は、なしを選択します。
  ③ 追加(D) をクリックします。
  設定テーブルに追加されます。

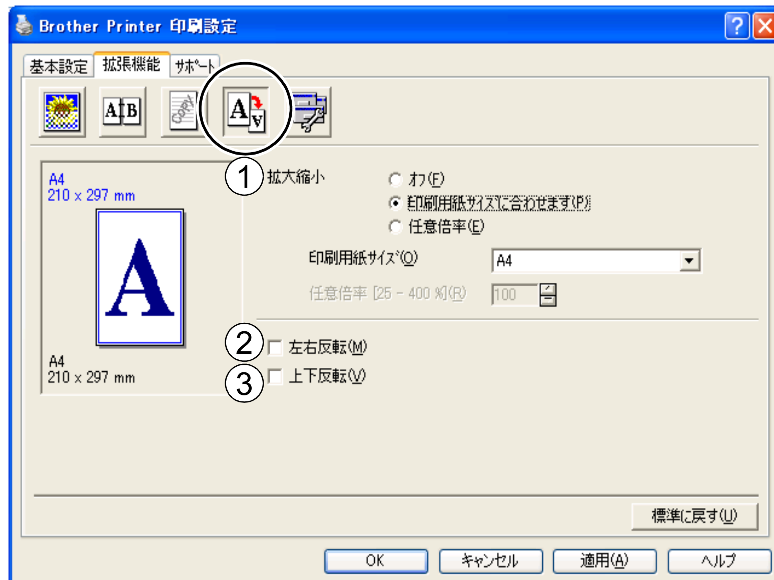
  設定の削除

  ① 設定テーブルから削除したいページの設定を選択します。
  ② 削除(T) をクリックします。
  設定テーブルから削除されます。

  印刷の詳細は「ウォーターマーク（すかし）を入れて印刷する」P.2-58を参照してください。

ページ設定

アプリケーションソフトで作成した文書や画像のデータを変更せずに、ページイメージをそのまま拡大縮小して用紙サイズを変更して印刷できます。またページイメージをそのまま左右反転、上下反転して印刷することもできます。



[適用(A)]または[OK]をクリックして、選択した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは[標準に戻す(U)]をクリックします。

①拡大縮小

「オフ」：	画面に表示されたとおりに文書を印刷します。
「印刷用紙サイズに合わせます」：	文書が非定形サイズの場合や標準サイズの用紙しかない場合は、「印刷用紙サイズに合わせます」を選択し、「印刷用紙サイズ」で選択した用紙サイズに拡大縮小して印刷します。
「任意倍率」：	「任意倍率［25 – 400％］」で設定した倍率で印刷します。

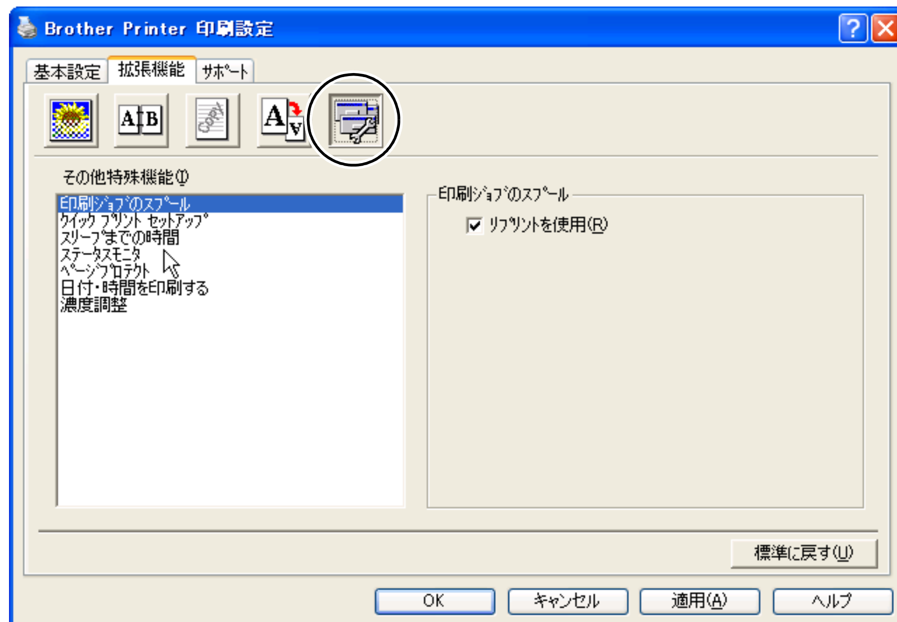
②左右反転

左右を逆にして印刷します。

③上下反転

上下を逆にして印刷します。

その他特殊機能



次のプリント機能モードを設定できます。
（下記の マークをクリックすると、各機能の詳細を説明しているページが表示されます。）

適用(A) または OK をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは 標準に戻す(U) をクリックします。

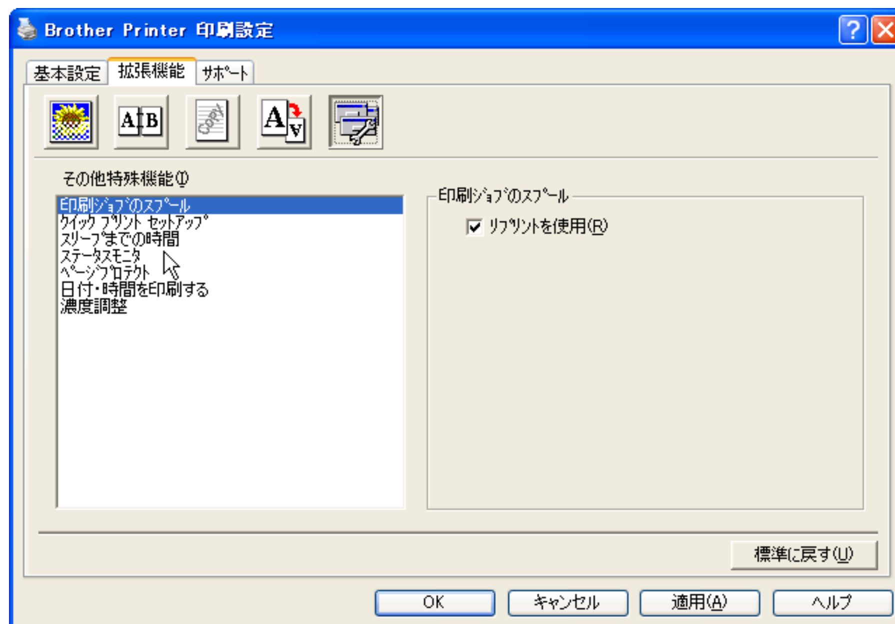


※ 1　設定保護管理機能は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

印刷ジョブのスプール

「リプリントを使用」のチェックボックスをチェックしておくと、最後に印刷したジョブをプリンタが記憶します。パソコンからあらためてデータを送らずに、文書を再び印刷することができます。

印刷した直前の文書を再度印刷したいときは、すべてのランプが点灯するまでの約 4 秒間 Go を押します。Go を押している間は、Toner ランプ、Drum ランプ、Paper ランプ、Ready ランプが順に点灯します。プリンタの電源を入れ直したり、パソコンを再起動すると、直前のデータは削除され、再印刷はできません。

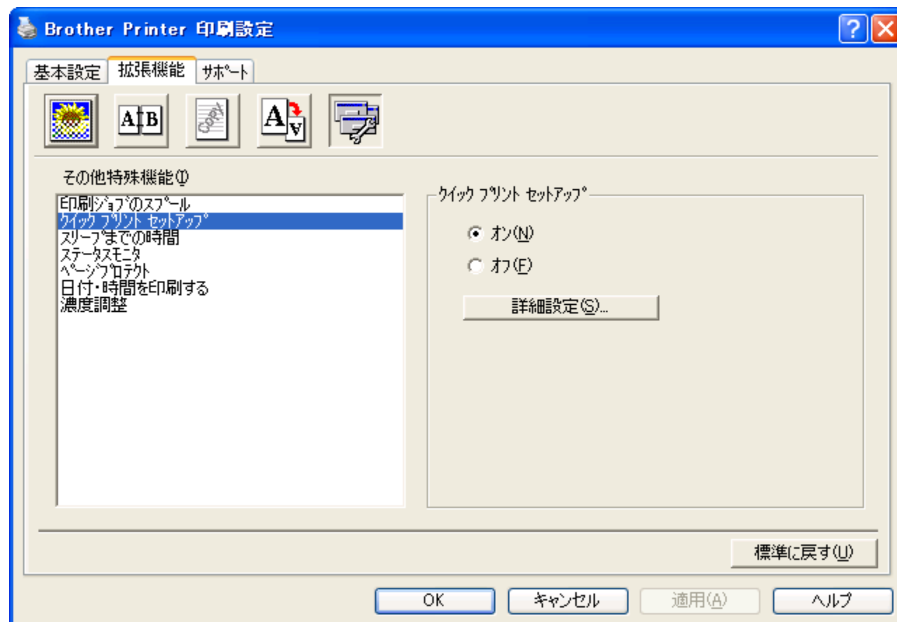




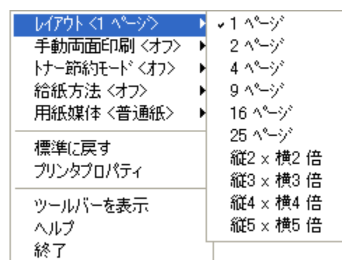
- ［基本設定］タブの「部数」で 2 部以上設定した場合は、リプリント機能を使用できません。P.2-7
- プリンタに保存したデータを他の人に印刷されたくない場合は、「リプリントを使用」チェックボックスのチェックを外してください。

クイックプリントセットアップ

クイックプリントセットアップ機能のオン／オフを切り替えます。



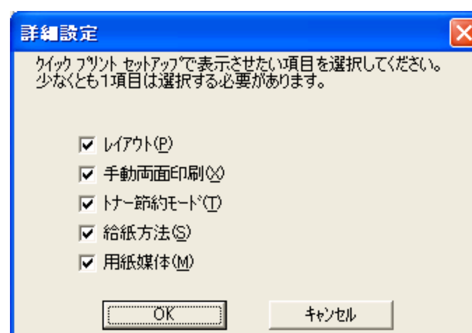
プリンタドライバの設定を簡単に設定・変更することができます。タスクトレイのアイコン上でマウスボタンをクリックするだけで、設定を確認できます。



下記の 5 つの項目を設定できます。

- レイアウト
- 手動両面印刷
- トナー節約モード
- 給紙方法
- 用紙媒体

詳細設定(S)... をクリックすると、［詳細設定］ダイアログボックスが表示されます。クイックプリントセットアップ機能使用時に、表示させたい項目のチェックボックスをチェックします。



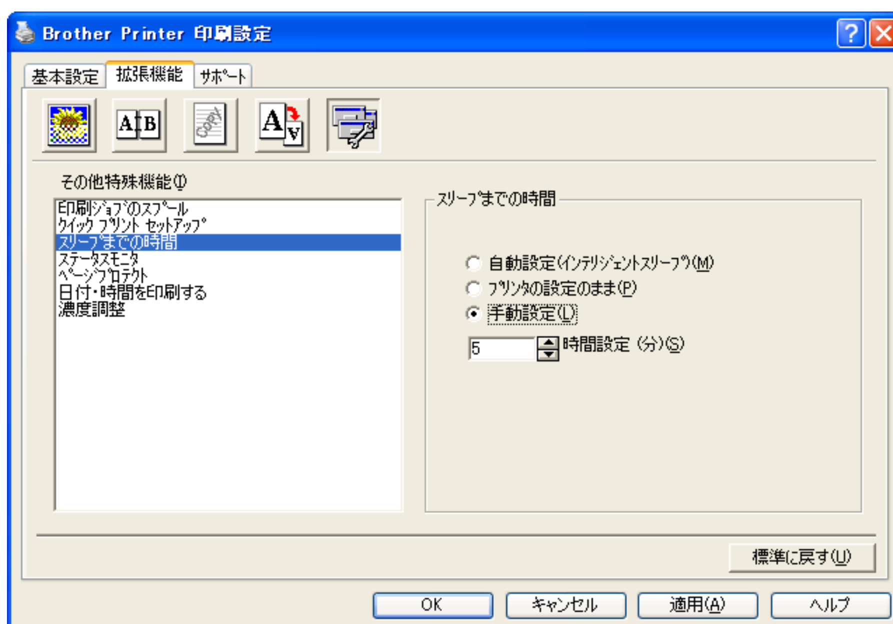
スリープまでの時間

スリープモードは、プリンタの電源を切っているときと同じ状態になるため、電力を節約できます。

一定時間プリンタがデータを受信しなかったとき（タイムアウト時）に、スリープモードに切り替わります。

プリンタがスリープモードに入っているときは、すべてのランプが消灯していますが、パソコンからのデータは受信することができます。印刷ファイルや文書のデータを受信すると、プリンタは自動的に復帰し、印刷を開始します。

操作パネル上の ◇Go を押しても、プリンタは復帰します。
初期設定時間は 5 分です。



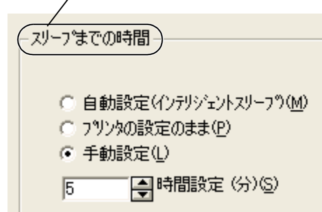
「自動設定（インテリジェントスリープ）」：	プリンタの使用頻度によって、スリープモードに入る最も適切な時間を自動的に調整します。
「プリンタの設定のまま」：	5 分（初期設定値）でスリープモードに入ります。
「手動設定」：	1 ～ 99 分（1 分単位）の間で設定できます。

スリープモードをオフするには

スリープモードにならないようにオフに設定することもできます。ただし、節電のため、スリープモードをオンにしてご使用になることをおすすめします。

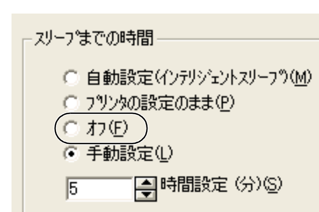
設定内容の一番上に表示されている「スリープまでの時間」をダブルクリックすると、「オフ」が表示されます。「オフ」をクリックします。

ダブルクリック



オフが表示されていない





オフが表示される

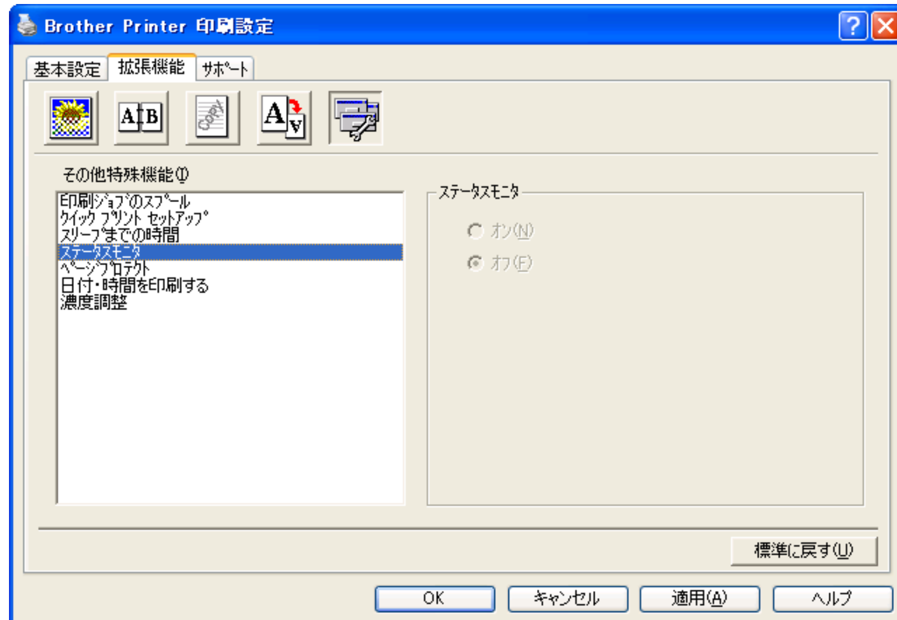
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ステータスモニタ



このセクションは Windows ユーザー専用です。

印刷時に、プリンタステータス（エラー情報など）を通知します。
初期設定ではオフになっています。ステータスモニタを使用するときは、オンに設定します。

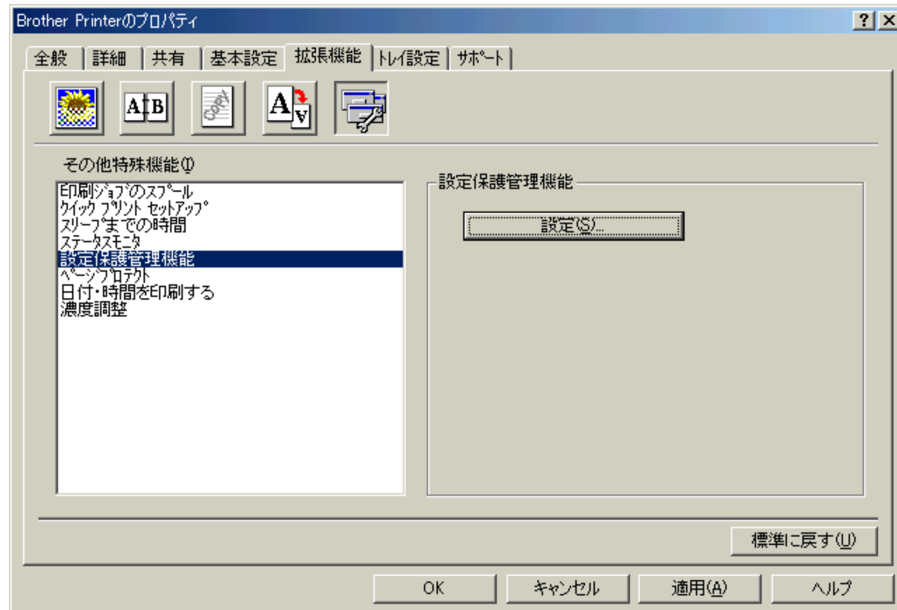


設定保護管理機能

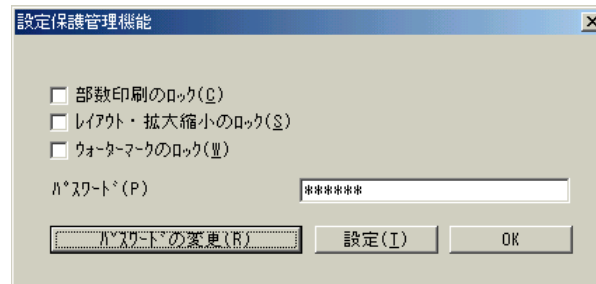


- このセクションは Windows 95/98/Me ユーザー専用です。
- このセクションの画面は、Windows Me の画面です。

部数印刷、レイアウト、拡大縮小、ウォーターマークの設定をロックすることができます。



設定(S) をクリックすると、［設定保護管理機能］ダイアログボックスが表示されます。各項目を設定してください。

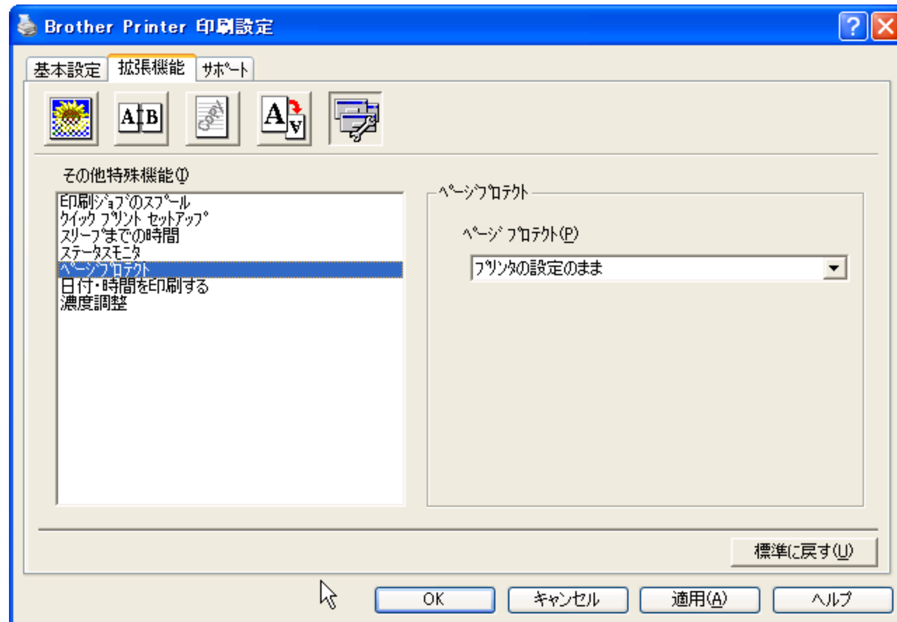


- 部数印刷のロック
  部数印刷をロックして複数部印刷をできなくします。
- レイアウト・拡大縮小のロック
  レイアウトを 1 ページ、拡大縮小を 100% の設定にロックします。
- ウォーターマークのロック
  現在設定されているウォーターマーク設定にロックします。
- パスワード
  保護したい機能を変更する場合は、登録したパスワードを入力し、［設定］をクリックすると、各保護対象機能のチェックボックスがグレー表示から解除されます。
  パスワードを変更したいとき、およびはじめてこの機能を設定する場合に、［パスワードの変更］をクリックし、パスワードを設定します。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ページプロテクト

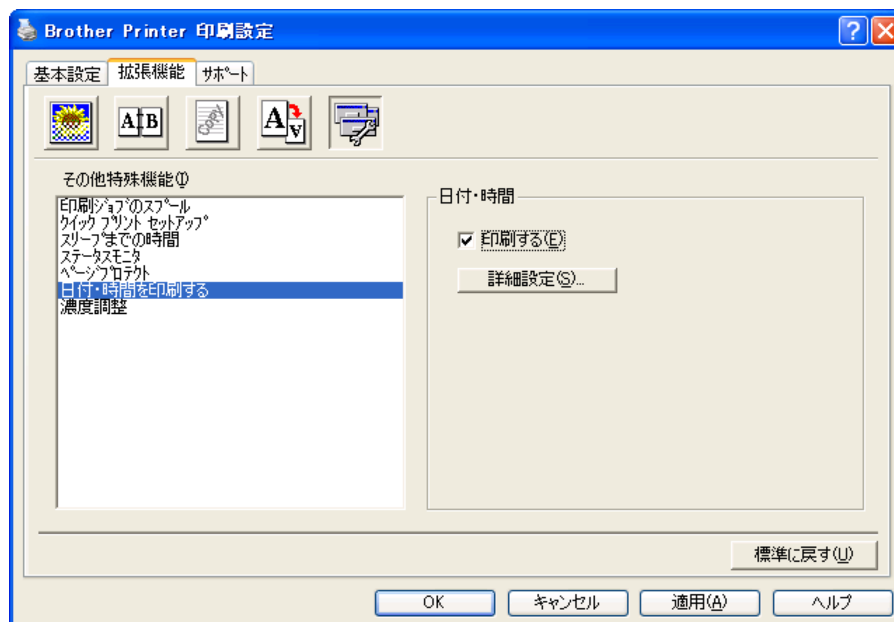
プリンタが用紙に印刷する前に、印刷データをいったんメモリに保存して、印刷される完全なページイメージをメモリ内に作成します。イメージが非常に複雑な文書を問題なく印刷するために、この機能を使って印刷に十分なメモリを設定します。
イメージのサイズは、「プリンタの設定のまま」「自動」「オフ」から選択できます。



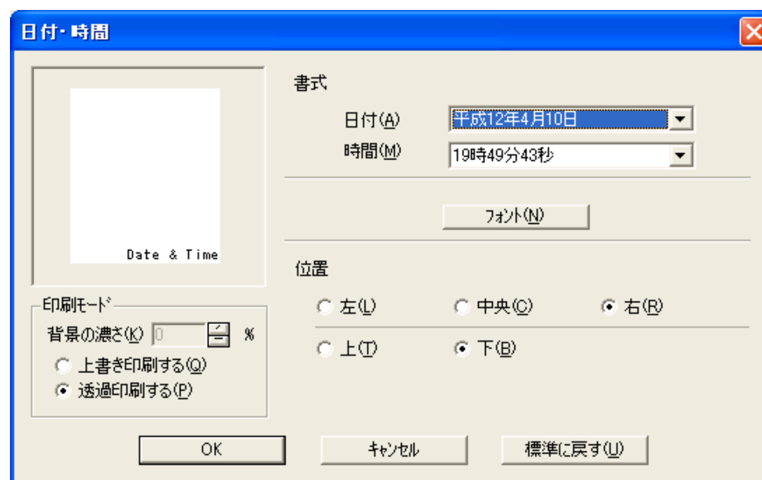
「プリンタの設定のまま」:	プリンタに設定されている初期設定が選択されます。初期設定は「自動」です。
「自動」:	印刷に必要だと予想されるメモリ領域を自動で確保します。
「オフ」:	ページプロテクトの機能をオフにします。

日付・時間を印刷する

日付と時間を自動で文書に入れて印刷することができます。

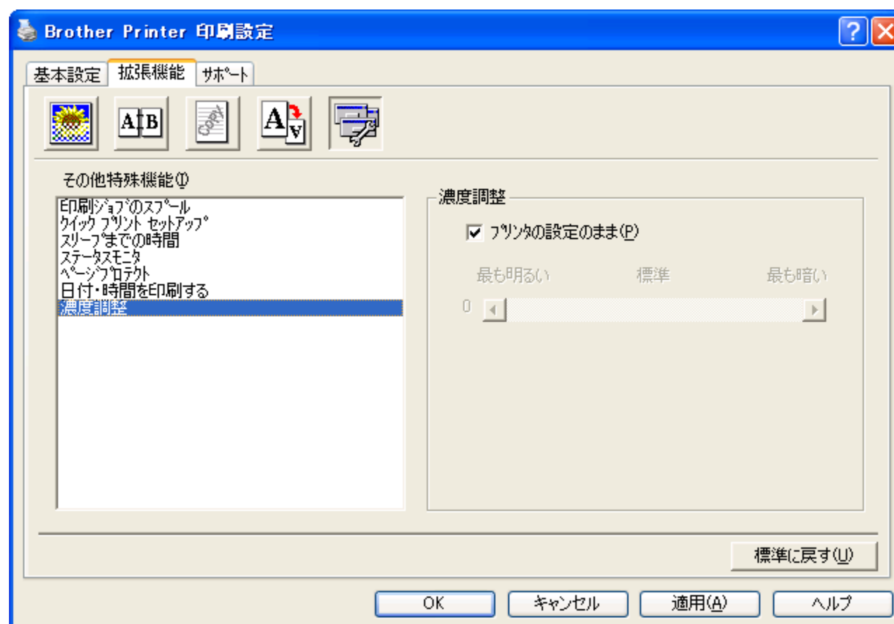


「印刷する」チェックボックスをチェックし、［詳細設定(S)］をクリックすると、［日付・時間］ダイアログボックスが表示されます。日付と時間の書式や印刷位置、印刷モードの各項目を設定してください。



濃度調整

印刷時のトナーの密度を調節できます。
初期設定は、「プリンタの設定のまま」です。
手動でトナーの密度を変更するときは、「プリンタの設定のまま」チェックボックスのチェックを外し、調節します。



［トレイ設定］タブでの設定項目

本機にオプション品を取り付けたり、取り外したりしたときに設定します。



アプリケーションソフトの［ファイル］メニューの［印刷］から表示したプリンタドライバの設定画面では、［トレイ設定］タブが表示されません。プリンタドライバの設定画面は、次の手順で［スタート］メニューから表示してください。

① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

②「Brother HL-2040 series」のアイコンを選択し、［ファイル］メニューから［プロパティ］をクリックします。

③「Brother HL-2040 series のプロパティ」ダイアログボックスの［トレイ設定］タブをクリックします。



［適用(A)］または［OK］をクリックして、変更した設定を確定します。標準（初期）設定に戻すときは［標準に戻す(U)］をクリックします。

［サポート］タブでの設定項目

プリンタドライバのバージョンを確認できます。また、「ブラザーソリューションセンター」にアクセスしたり、現在のプリンタドライバの設定内容が確認できます。



① Brother Solutions Center

クリックすると、サポートページ「ブラザーソリューションセンター」（http://solutions.brother.co.jp/）にアクセスします。最新バージョンのプリンタドライバやソフトウェアをはじめ、Q&A、便利な機能紹介、その他本機をご使用いただく上で有益な情報をご用意しています。ぜひご利用ください。

②設定の確認

クリックすると、現在のプリンタドライバの基本的な設定の一覧が表示されます。

Macintosh 用プリンタドライバを設定する

本機は、Mac OS 9.1 ～ 9.2、Mac OS X 10.2.4 以降に対応しています。
最新のプリンタドライバやその他の情報は、「ブラザーソリューションセンター」（http://solutions.brother.co.jp/）から入手できます。



このセクションの画面は、Mac OS X 10.3 の画面です。ご使用のパソコン画面は、オペレーティングシステムによって異なります。

ブラザーレーザードライバの設定方法

1 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択します。

「HL-2040 series」が表示されていることを確認します。

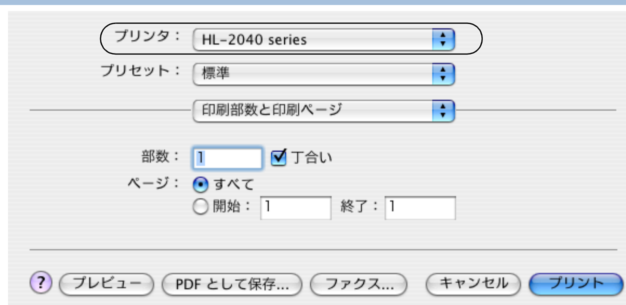
右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
・用紙サイズ　・方向　・拡大縮小



2 設定が終わったら、OK をクリックします。

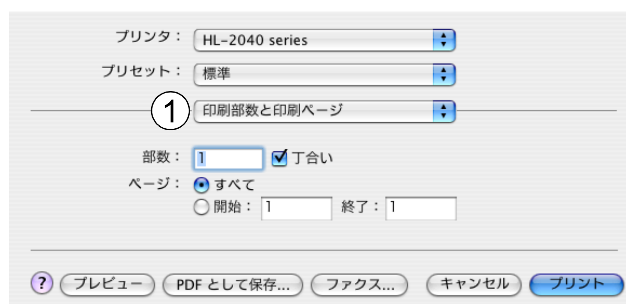
3 アプリケーションソフトの［ファイル］メニューから［プリント］を選択します。

HL-2040 のプリンタが選択されていることを確認します。



4 ポップアップメニューから項目を選択します。

右の画面が表示され、次の項目が設定できます。
①印刷部数と印刷ページ
　・部数
　・ページ

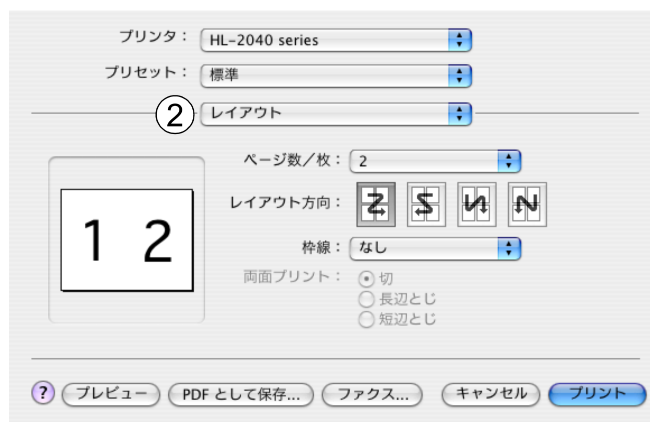


②レイアウト

・ページ数／枚

・レイアウト方向

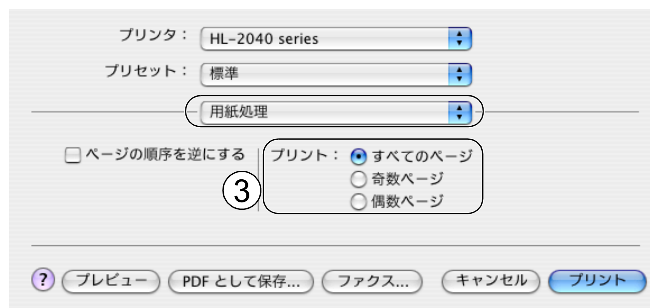
・枠線



③手動両面印刷

（Mac OS X 10.2 を除く）

［用紙処理］を選択し、［プリント］で「偶数ページ」、「奇数ページ」の順に印刷します。



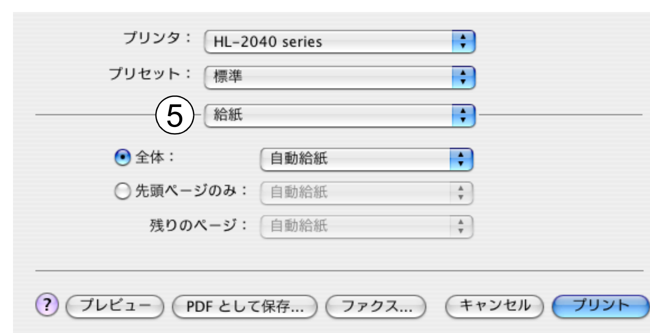
④出力オプション

・ファイルとして保存

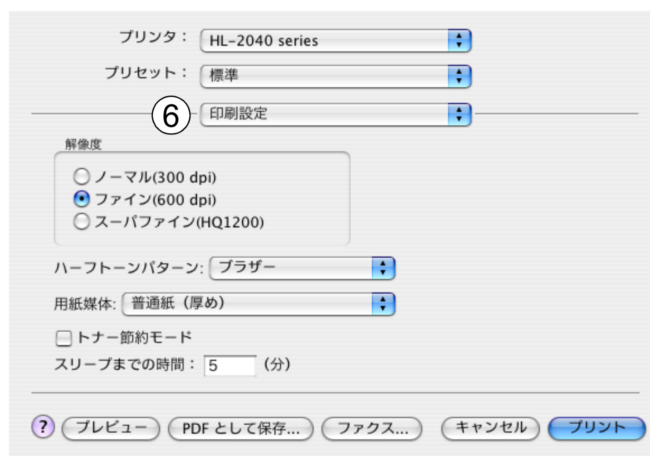


⑤給紙

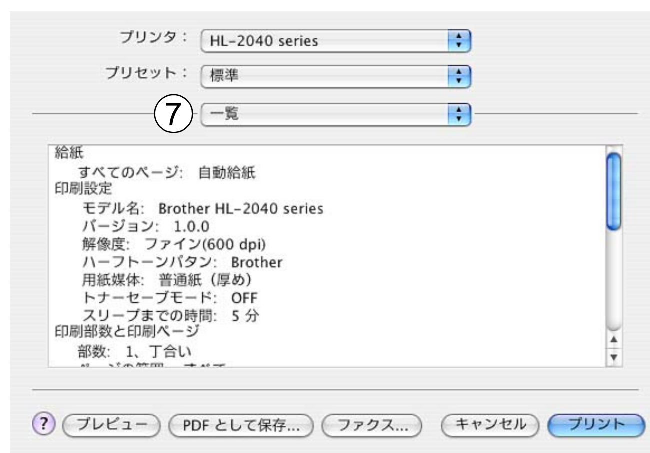
・給紙方法



⑥印刷設定
- 印字品質
- 用紙媒体
- トナー節約モード



⑦一覧



5 **設定が終わったら、［プリント］をクリックしてプリントします。**

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

普通紙や再生紙に印刷する

普通紙や再生紙は、用紙トレイまたは手差しスロットから印刷できます。
使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

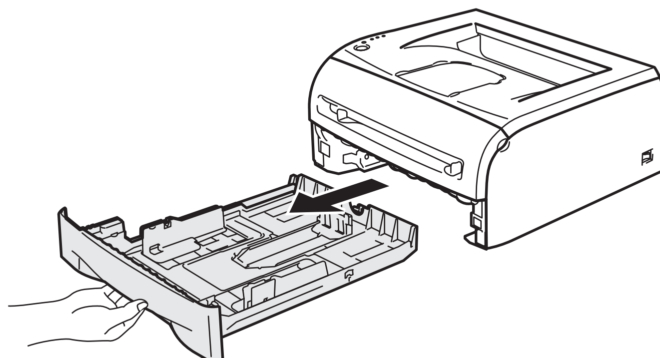
用紙トレイから印刷する

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：任意選択
②用紙媒体 ：普通紙（厚め）、普通紙、再生紙
③給紙方法１ページ目 ：トレイ１

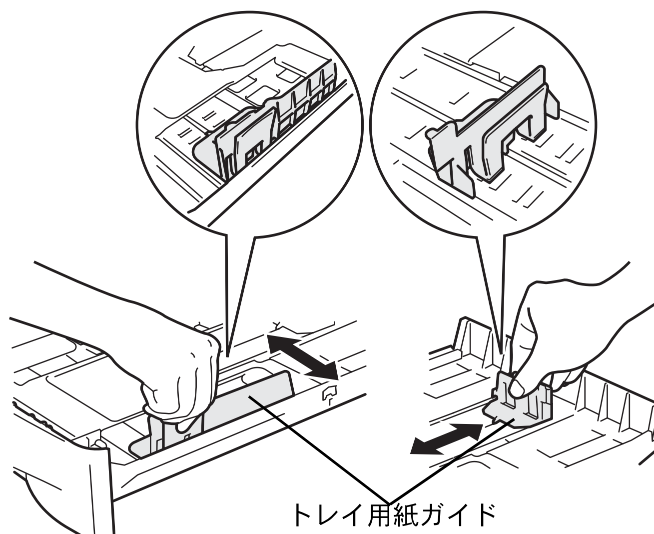


2 プリンタ本体から用紙トレイを引き出します。

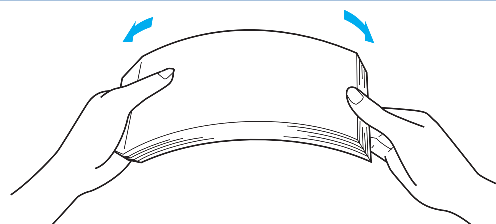


3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。

トレイ用紙ガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

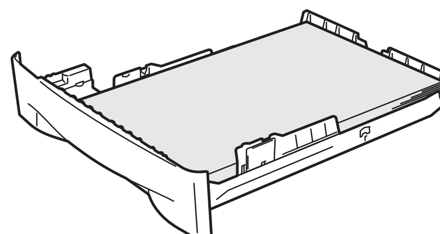


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、用紙をさばきます。



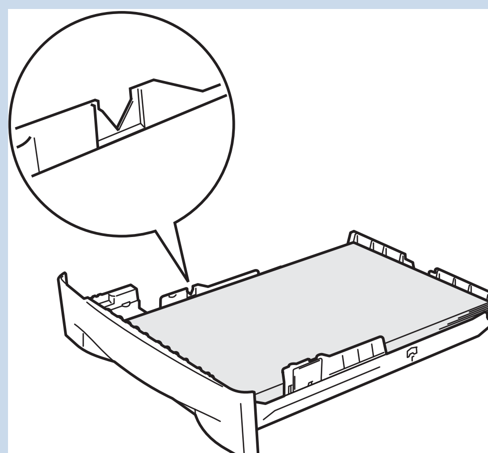
5 用紙トレイに用紙をセットします。

用紙は少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
用紙が平らになっていることを確認してください。





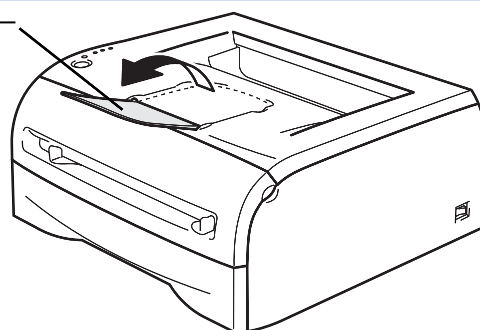
- 用紙は▼マークまでセットすることができます。用紙トレイに用紙を 250 枚（80g/m^2）以上セットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。
- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を下向きに（用紙の上部がトレイの前側にくるように）して、セットしてください。



6 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



8 印刷データをプリンタに送ります。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

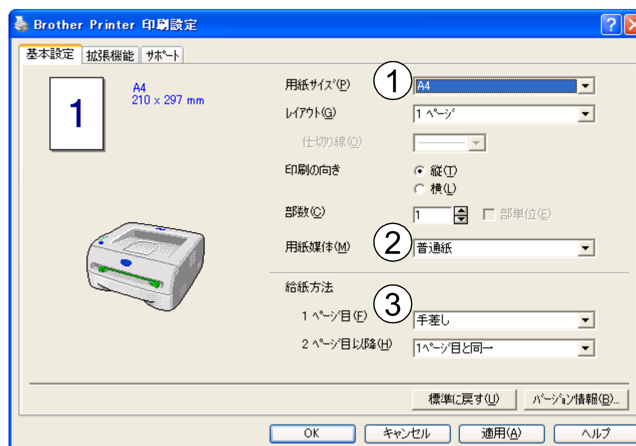
手差しスロットから印刷する



- A5 横向きの用紙は手差しスロットに挿入し、印刷してください。
- 手差しスロットから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：任意選択
②用紙媒体 ：普通紙（厚め）、普通紙、ボンド紙、再生紙
③給紙方法 1 ページ目：手差し



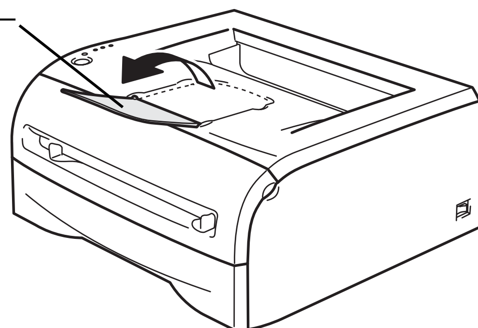
2 印刷データをプリンタに送ります。



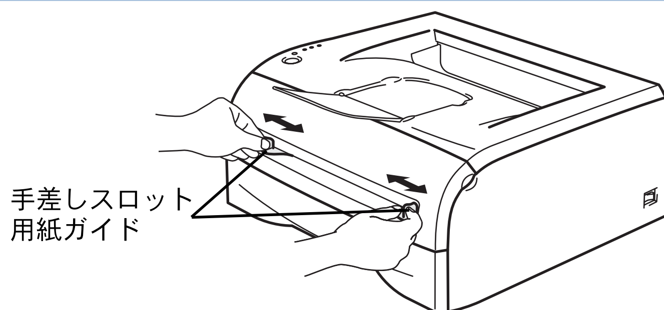
手差しスロットに用紙を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。



3 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

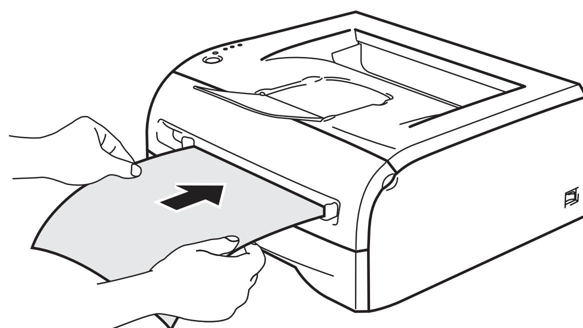


4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。



5 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、用紙から手を離します。





- 片面をすでに印刷した用紙に印刷する場合には、印刷する面（白紙面）を上向きに（用紙の上部から手差しスロットに差し込むように）して、セットしてください。
- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した用紙が排出されたら、手順 5 にしたがって次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。

OHP フィルムに印刷する

OHP フィルムは、用紙トレイ、手差しスロットから印刷できます。



使用できる OHP フィルムの種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」 P.1-12 を参照してください。



- レーザープリンタ印刷用の OHP フィルムをご使用ください。
- レーザープリンタの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材の OHP フィルムをご使用ください。
- 印刷されたばかりの OHP フィルムは高温になっている恐れがあります。印刷直後は触らないでください。
- 種類の異なる OHP フィルムを同時に用紙トレイに入れないでください。紙づまりや給紙ミスが起こる恐れがあります。
- 正しく印刷するためには、アプリケーションソフトウェアのプリントメニューで、印刷する用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。

用紙トレイから印刷する



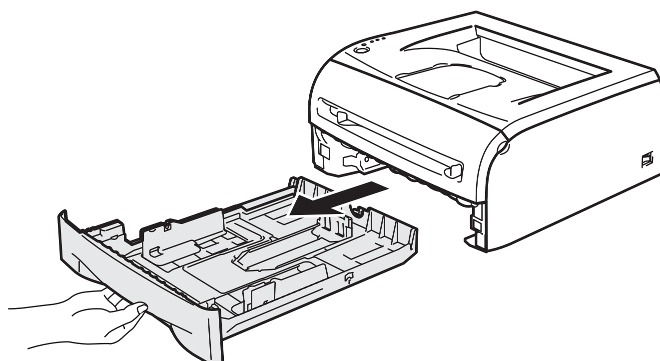
用紙トレイへは、OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：A4、レター
②用紙媒体 ：OHP
③給紙方法 1 ページ目 ：トレイ 1

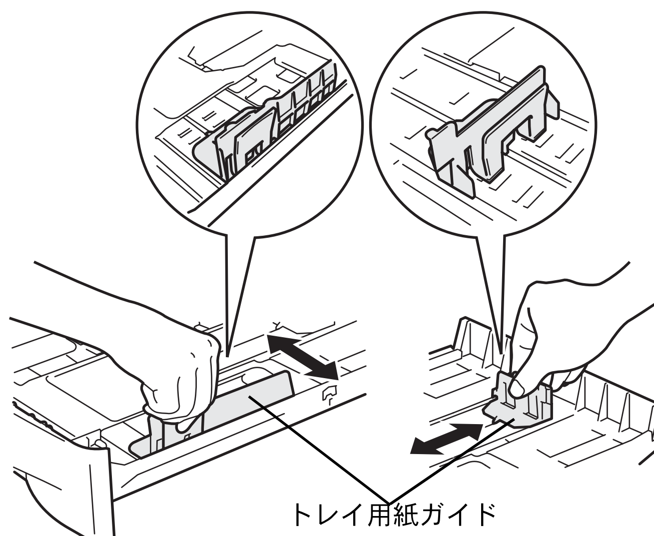


2 プリンタ本体から用紙トレイを引き出します。

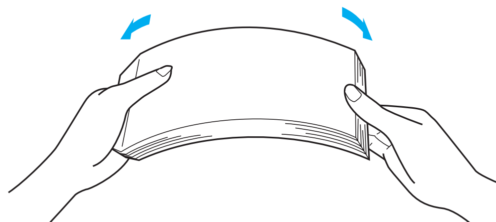


3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、印刷する用紙のサイズに合わせます。

トレイ用紙ガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

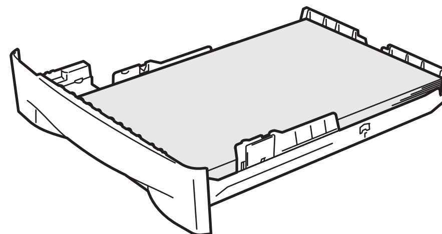


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、OHP フィルムをさばきます。



5 用紙トレイに OHP フィルムをセットします。

OHP フィルムは少しずつ入れてください。一度にたくさん入れると紙づまりや給紙ミスの原因になります。
OHP フィルムが平らになっていることを確認してください。





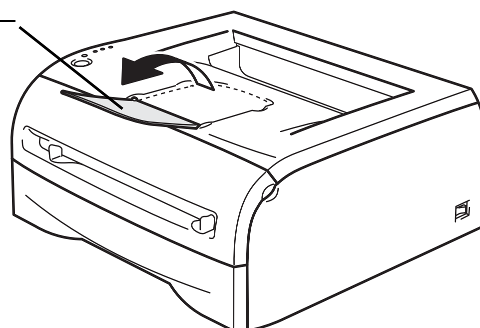
用紙トレイに OHP フィルムを 10 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。

6 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

用紙ストッパーを使用しない場合には、排出された OHP フィルムをすぐに取り除くことをおすすめします。



8 印刷データをプリンタに送ります。



排出された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した OHP フィルムを溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

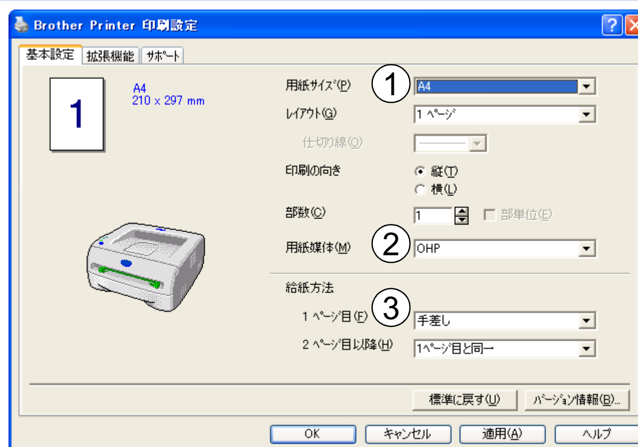
手差しスロットから印刷する



手差しスロットから OHP フィルムを挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

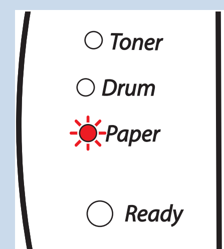
①用紙サイズ ：A4、レター
②用紙媒体 ：OHP
③給紙方法 1 ページ目：手差し



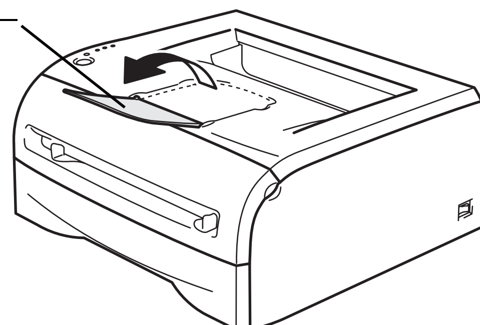
2 印刷データをプリンタに送ります。



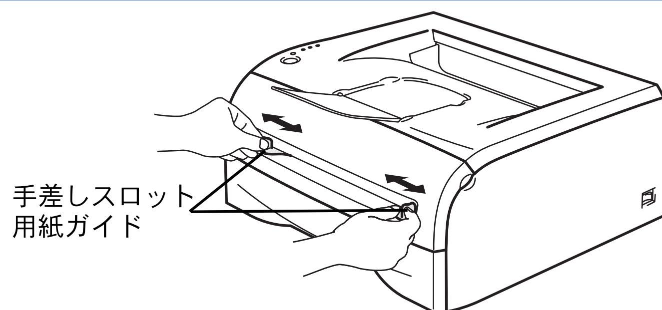
手差しスロットに OHP フィルムを挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。



3 印刷された OHP フィルムが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

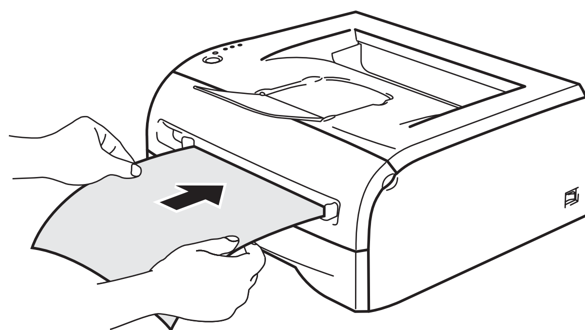


4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する OHP フィルムのサイズに合わせます。



5 OHP フィルムを両手で持って、手差しスロットから挿入します。

OHP フィルムの先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、OHP フィルムから手を離します。





- OHP フィルムは、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。OHP フィルムが正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- OHP フィルムは 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した OHP フィルムが排出されたら、手順 5 にしたがって次の OHP フィルムを挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



排出された OHP フィルムは上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した OHP フィルムを溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。

厚紙および官製はがきに印刷する

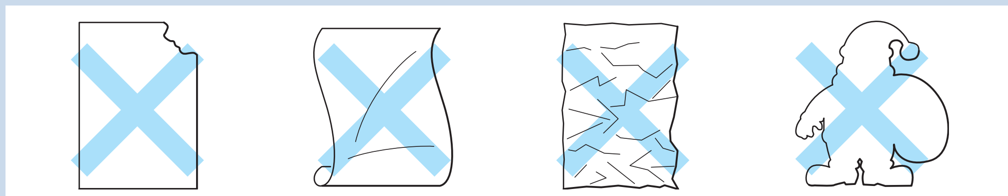
厚紙は、手差しスロットから印刷してください。
官製はがきは、用紙トレイ（30 枚セット可能）、手差しスロットから印刷できます。



使用できる用紙の種類やサイズについては、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。



- 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。



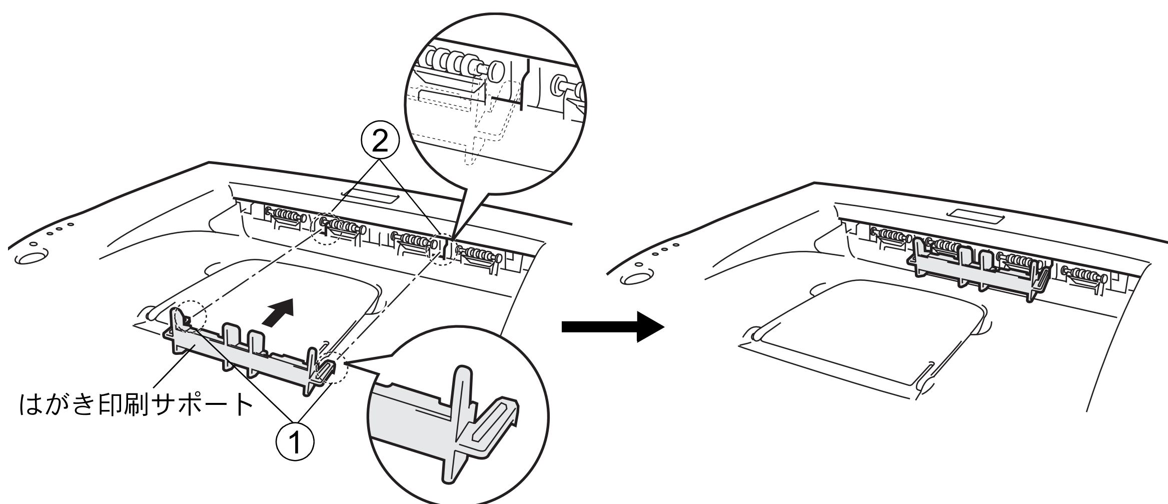
- システム手帳用紙のパンチ穴の部分を用紙センサーの近くにセットしないでください。
- 粘着加工されたシステム手帳用紙を使用しないでください。糊が原因でプリンタが故障する恐れがあります。
- 厚紙やカード類などを両面印刷することはできません。
- インクジェット用はがき、私製はがき、往復はがき、印刷済みはがきには印刷できません。

はがき印刷サポートについて

官製はがきを印刷するときに、印刷された官製はがきが上面排紙トレイから滑り落ちたり、印刷された官製はがきの反りが気になったりする場合は、はがき印刷サポートP.1-3を取り付けてから印刷してください。

はがき印刷サポートの取付方法

下図のように、①のツメを②に引っ掛けるようにして取り付けてください。





「はがき印刷サポート」は、官製はがき以外の用紙を印刷するときには、使用しないでください。上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをおすすめします。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

用紙トレイから印刷する（官製はがきのみ）



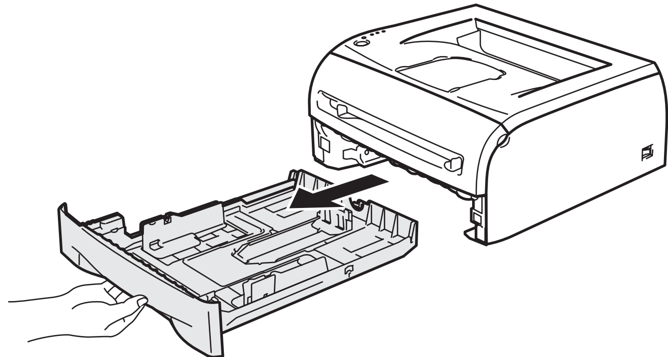
用紙トレイへは、官製はがきを 30 枚より多くセットしないでください。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

①用紙サイズ ：ハガキ
②用紙媒体　 ：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③給紙方法 1 ページ目 ：トレイ 1

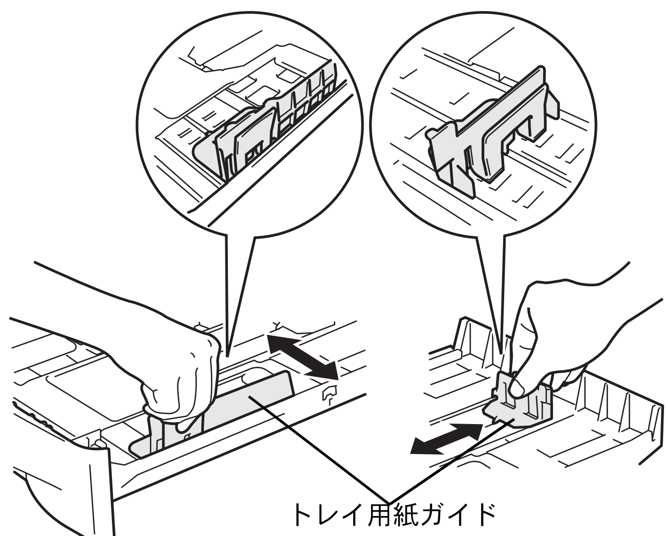


2 プリンタ本体から用紙トレイを引き出します。

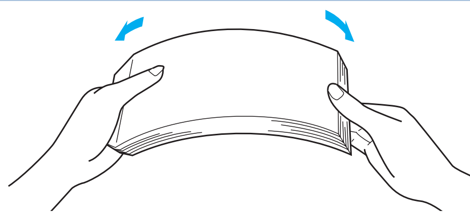


3 青色のトレイ用紙ガイドをつまみながらスライドさせて、「はがき」の表示位置に合わせます。

トレイ用紙ガイドが使用する用紙サイズの溝にはまっていることを確認してください。

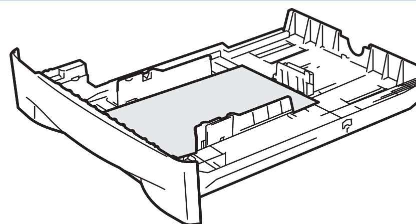


4 紙づまりや給紙ミスを防ぐために、官製はがきをさばきます。



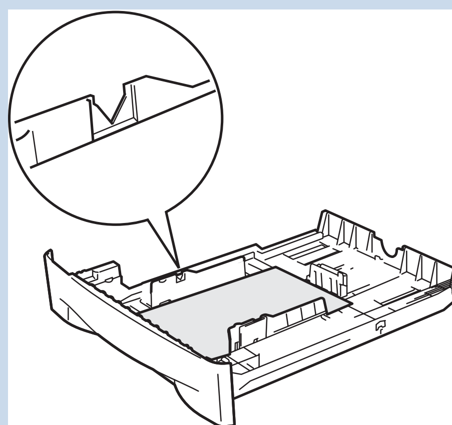
5 用紙トレイに官製はがきをセットします。

官製はがきが平らになっていることを確認してください。





用紙トレイに官製はがきを 30 枚より多くセットしないでください。紙づまりが起こる可能性があります。



6 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。

しっかりと奥までセットされているか確認してください。

7 印刷された官製はがきが、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

それでも滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-40を参照してください。





上面排紙トレイに印刷された官製はがきは、すぐに取り除くことをおすすめします。

8 印刷データをプリンタに送ります。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

手差しスロットから印刷する



手差しスロットから用紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

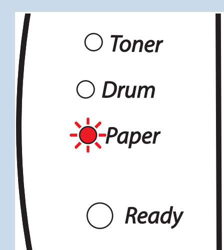
①用紙サイズ ：任意選択（厚紙の場合）
　　　　　　　ハガキ（ハガキの場合）
②用紙媒体 ：厚紙（ハガキ）、超厚紙
③給紙方法 1 ページ目：手差し



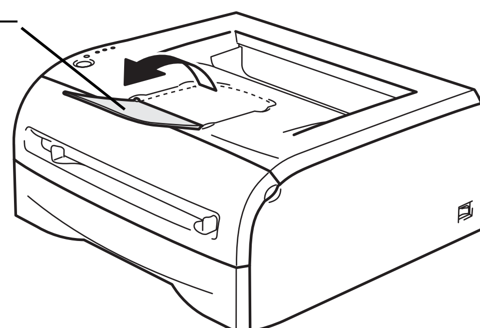
2 印刷データをプリンタ本体に送ります。



手差しスロットに用紙を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。

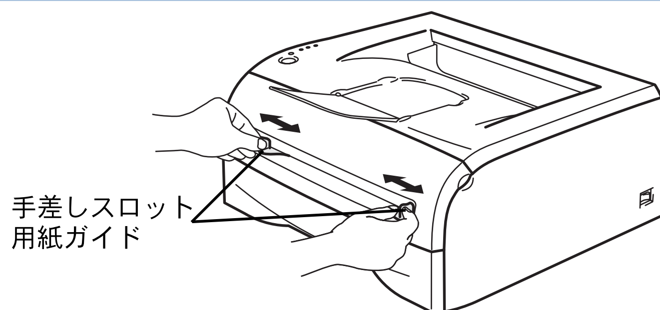


3 印刷された用紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



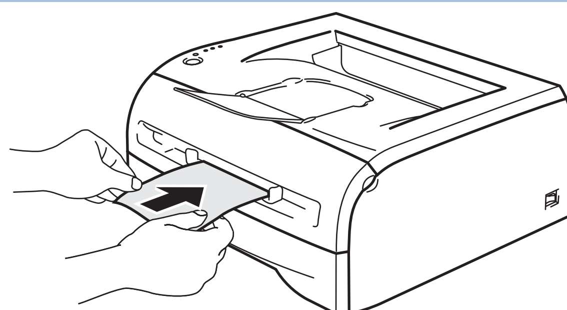
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する用紙のサイズに合わせます。



5 用紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

用紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、用紙から手を離します。





- 用紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。用紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 用紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに用紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した用紙が排出されたら、手順 5 にしたがって次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



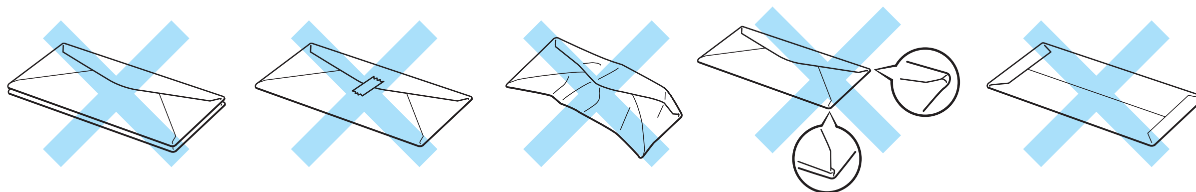
- 印刷された厚紙または官製はがきを、上面排紙トレイからすぐに取り除くことをおすすめします。
- 官製はがきを印刷するときに、滑り落ちたり、反りが気になったりする場合は、「はがき印刷サポートについて」P.2-40 を参照してください。

封筒に印刷する

封筒は、手差しスロットから印刷できます。

使用できない封筒

下記のような封筒は使用しないでください。
・破れ、反り、しわのある封筒、または規格外の封筒
・極端に光沢のある封筒、表面がすべりやすい封筒
・とめ金、スナップ、ひもなどが付いた封筒
・粘着加工を施した封筒
・袋状加工の封筒
・折り目がしっかりついていない封筒
・エンボス加工の封筒
・レーザープリンタで一度印刷された封筒
・内部が印刷された封筒
・一定に積み重ねられない封筒
・プリンタの印刷可能用紙坪量指定を超える用紙で製造されている封筒
・作りが不良で、端部がまっすぐでなかったり、一貫して四角になっていない封筒
・透明な窓付、穴付、くりぬき付、ミシン目付などの封筒
・タテ形（和形）の封筒



上記の種類の封筒を使用すると、プリンタが故障する可能性があります。
この場合の故障は保証またはサービス契約の対象には含まれませんのでご注意ください。



- いろいろな種類の封筒を同時にセットしないでください。紙づまりや給紙ミスを起こす恐れがあります。
- 封筒に両面印刷することはできません。
- 正しく印刷するには、アプリケーションソフトでの用紙サイズの設定とトレイにセットされた用紙のサイズの設定を同じにしてください。
- 「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。

ほとんどの封筒は印刷できますが、封筒の仕上りによっては、給紙や印刷品質に問題が起こる場合があります。
レーザープリンタ用の高品質の封筒を購入してください。
たくさんの封筒を購入する前に、必ず小部数を印刷して正しく印刷されることを確認してから購入してください。



特に推奨する封筒のメーカーはありません。上記の「使用できない封筒」に該当しない、印刷に適した封筒をお選びください。

手差しスロットから印刷する



手差しスロットから封筒を挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

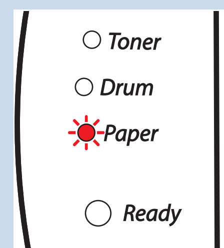
①用紙サイズ ：洋形４号、洋形最大
②用紙媒体　 ：封筒、封筒（厚め）、
　　　　　　　封筒（薄め）
③給紙方法１ページ目：手差し



2 印刷データをプリンタに送ります。

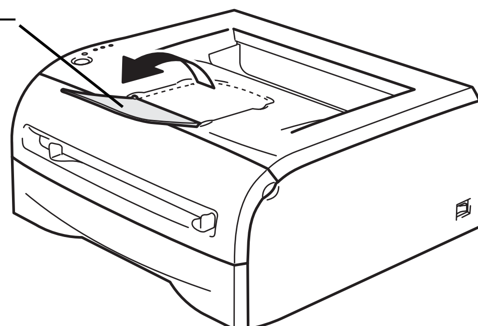


手差しスロットに封筒を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。

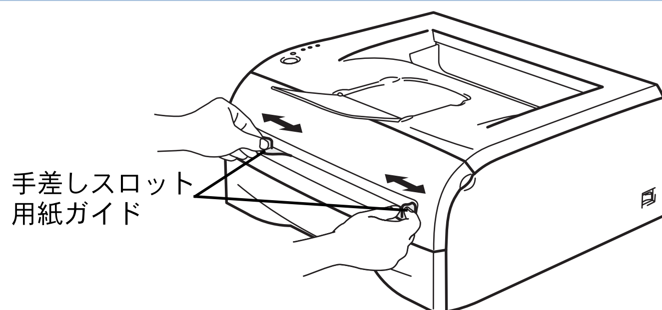


3 印刷された封筒が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。

用紙ストッパー

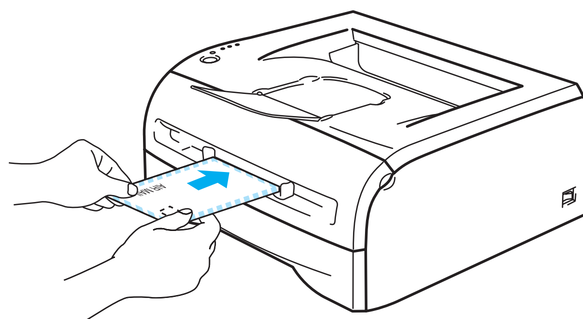


4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷する封筒のサイズに合わせます。



5 封筒を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

封筒の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、封筒から手を離します。





- 封筒は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。封筒が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- 封筒は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットに封筒を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷した封筒が排出されたら、手順 5 にしたがって次の封筒を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



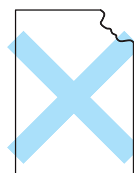
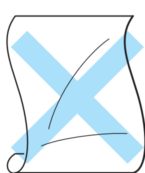
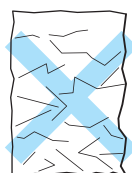
- 排出された封筒は上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷した封筒を溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。
- 印刷することで封筒ののり付けされている部分がはがれることはありません。
- 封筒の周囲に折り目やしわを付けないでください。

ラベル紙に印刷する

ラベル紙は、手差しスロットから印刷できます。

ラベル紙に関する注意点

- 破れ、反り、しわのある用紙、規格外の用紙はご使用にならないでください。
- 台紙が付いていないラベル紙は使用しないでください。プリンタに損傷を与えることがあります。
- すでに部分的にはがしてあるラベル紙は、使用しないでください。
- レーザープリンタ印刷用紙のラベル紙をご使用いただくことをおすすめします。
- レーザープリンタの内部は印刷中高温になりますので、その熱に耐え得る素材のラベル紙をご使用ください。

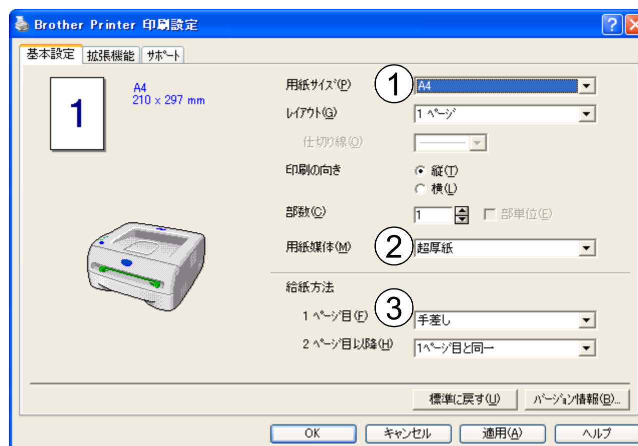

手差しスロットから印刷する



手差しスロットからラベル紙を挿入すると、プリンタは自動的に手差しスロットからの印刷モードに切り替わります。

1 プリンタドライバで、用紙サイズ、用紙媒体および給紙方法などを設定します。

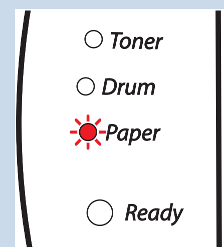
①用紙サイズ ：A4、レター
②用紙媒体 ：超厚紙
③給紙方法 1 ページ目：手差し



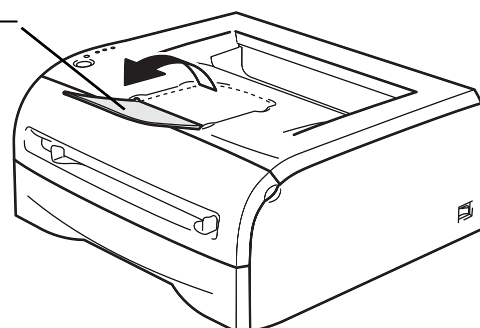
2 印刷データをプリンタに送ります。



手差しスロットにラベル紙を挿入するまで、“手差しスロット用紙なし”のメッセージが操作パネル上のランプに表示されます。

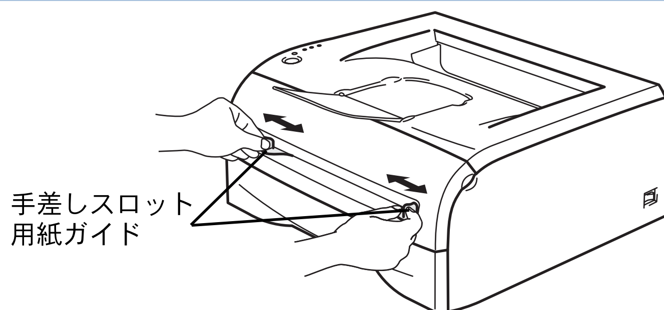


3 印刷されたラベル紙が、上面排紙トレイから滑り落ちないように用紙ストッパーを開きます。



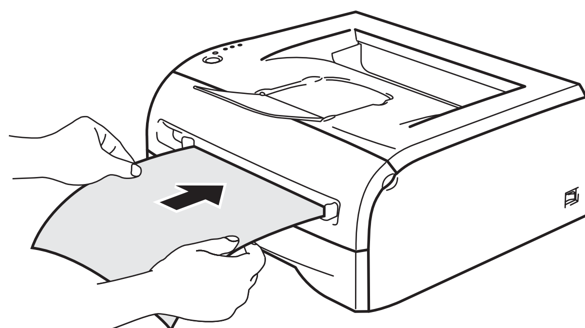
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 手差しスロット用紙ガイドを両手で持って、印刷するラベル紙のサイズに合わせます。



5 ラベル紙を両手で持って、手差しスロットから挿入します。

ラベル紙の先端が給紙ローラーにつきあたるまで入れ、用紙が少し引き込まれるまで、そのままの状態で待ちます。プリンタが自動的に給紙しはじめたら、ラベル紙から手を離します。





- ラベル紙は、手差しスロットの適切な位置にまっすぐ挿入してください。ラベル紙が正しく給紙されないと、斜めに印刷されたり、紙づまりを起こしたりする恐れがあります。
- ラベル紙は 1 枚ずつ挿入して、印刷してください。紙づまりを起こす恐れがあります。
- プリンタが印刷可能状態になる前に、手差しスロットにラベル紙を挿入した場合は、そのまま給紙され、印刷されずに排出されます。

6 印刷したラベル紙が排出されたら、手順 5 にしたがって次の用紙を挿入します。

印刷する枚数分、繰り返してください。



排出されたラベル紙は上面排紙トレイからすぐに取り除いてください。印刷したラベル紙を溜めておくと、反りや紙づまりの原因になります。

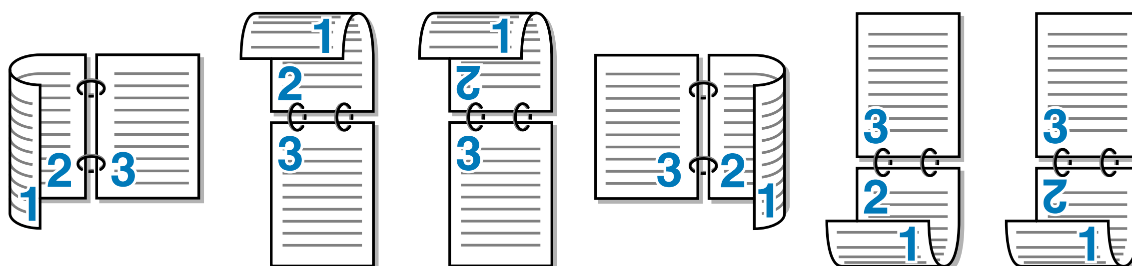
両面印刷する

設定についての詳細は、プリンタドライバのヘルプを参照してください。



このセクションは Windows ユーザー専用です。

両面印刷の例



両面印刷に関する注意点

- 用紙が薄い場合は、しわが付く可能性があります。
- 用紙が反っている場合は、まっすぐに伸ばしてから用紙トレイに入れてください。
- ボンド紙は使用できません。
- 用紙が正常に給紙されないときは、用紙が反っている恐れがあります。用紙を取り出してまっすぐに伸ばしてください。



両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。
紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8を参照してください。

手動両面印刷のポイント

はじめに偶数ページ（裏面）を印刷します。
例えば、用紙 5 枚を使って 10 ページ分印刷する場合、まず 2 ページ、4 ページ、6 ページ ... が片面に印刷されます。その後印刷された用紙を用紙トレイまたは手差しスロットに入れ、もう一方の面に 1 ページ、3 ページ、5 ページ ... と順に印刷されます。

両面印刷する場合は、次の方法で用紙トレイまたは手差しスロットに用紙を入れてください。

手差しスロットの場合

手差しスロットに用紙を挿入するときの上面が、印刷面になります。

① 手差しスロットに挿入した用紙の上面に偶数ページ（裏面）を印刷します。
② 偶数ページ（裏面）の印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、上面に奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合
① レターヘッドが印刷された面を下向きにして手差しスロットに挿入し、レターヘッドが印刷されていない面（上面）に 2 ページ目（裏面）を印刷します。
② レターヘッドが印刷された面を上向きに手差しスロットに挿入し、1 ページ目（表面）を印刷します。

用紙トレイ

用紙トレイに用紙を入れたときの下面が、印刷面になります。

① 印刷する面を下向きに（用紙の上がトレイの前側にくるように）して、用紙トレイに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
② 偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きに（用紙の上が用紙トレイの前側にくるように）して、1 枚目が 1 番上、2 枚目が上から 2 番目になるように用紙を重ねて用紙トレイに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

1 枚目の用紙にレターヘッド用紙を使用する場合
①レターヘッドが印刷された面を上向きにして用紙の一番上に置き、用紙トレイに用紙を入れ、偶数ページ（裏面）を印刷します。
②偶数ページ（裏面）の印刷された面を上向きにして、レターヘッドが印刷された 1 枚目が 1 番上、2 枚目が上から 2 番目になるように用紙を重ねて用紙トレイに用紙を入れ、奇数ページ（表面）を印刷します。

用紙トレイから手動両面印刷する

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

● 給紙方法：トレイ 1

メモ 用紙トレイからの印刷については、「用紙トレイから印刷する」P.2-31を参照してください。

3 本機は、まず用紙の片面に偶数ページを印刷します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



4 [OK] をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

5 パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。





用紙トレイを使った手動両面印刷で、偶数ページ（裏面）の印刷が終了して奇数ページ（表面）の印刷を開始するときは、用紙トレイ内に残っている用紙を一度取り出してください。その後、偶数ページ（裏面）を印刷した用紙のみを用紙トレイに入れてください。そのとき印刷する面を上向きに入れてください。（印刷されていない用紙の上に、印刷された用紙を重ねないでください。）

6  をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

手差しスロットから手動両面印刷する



- 用紙を挿入する前に、用紙をまっすぐに伸ばしてください。紙の反りは紙づまりの原因になります。
- 薄紙、厚紙の使用はできるだけ避けてください。
- 両面印刷の機能を使うと、紙づまりが起こったり、印字品質が落ちることがあります。紙づまりが起こった場合は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8を参照してください。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、両面印刷を設定します。

「［拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

① （両面印刷）をクリックします。

②「手動両面印刷」チェックボックスをチェックします。

③「綴じ方」を選択し、必要に応じて「綴じしろ」を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

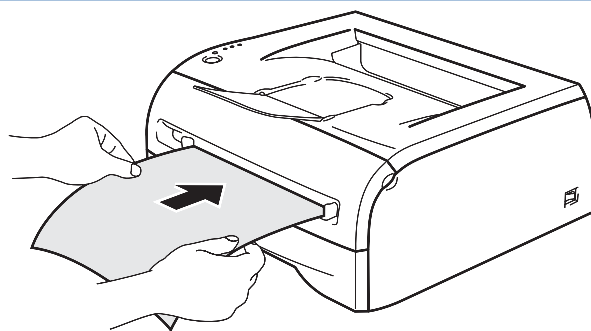
「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

- 給紙方法：手差し

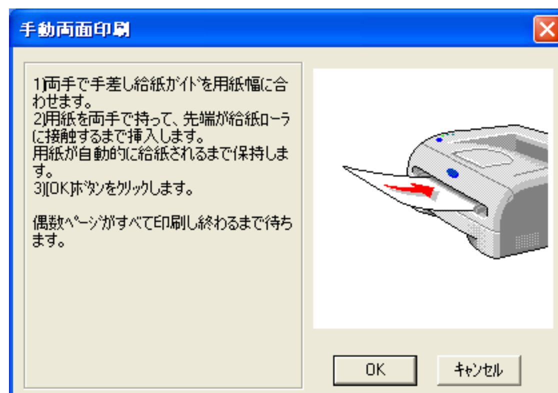


手差しスロットからの印刷については、「手差しスロットから印刷する」P.2-33を参照してください。

3 偶数ページを印刷する面を上にして、手差しスロットに用紙を挿入します。



パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

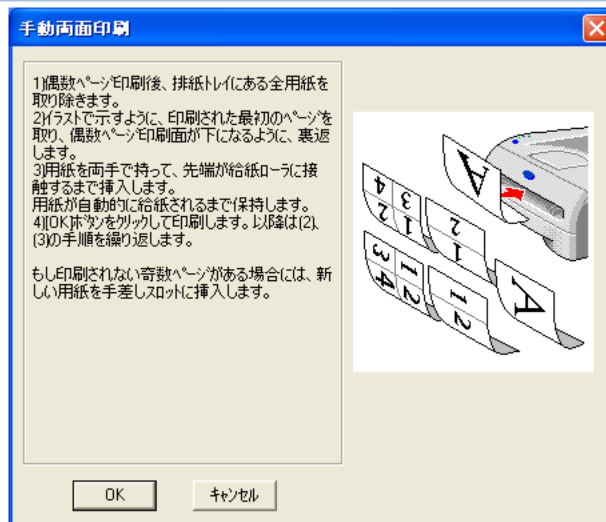
4 OK をクリックします。

偶数ページの印刷が開始されます。

5 すべての偶数ページの印刷が終了するまで、手順 3 の作業を繰り返します。

6 すべての偶数ページの印刷が終了したら、偶数ページが印刷された用紙を取り、奇数ページを印刷する面を上向きにして手差しスロットに挿入します。

パソコンの画面に用紙のセット方法などが表示されますので、画面の指示にしたがってください。



7 OK をクリックします。

奇数ページの印刷が開始されます。

8 すべての奇数ページの印刷が終了するまで、手順 6 の作業を繰り返します。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

複数のページを１枚にまとめて印刷する



このセクションは Windows ユーザー専用です。

複数のページを 1 枚の用紙にまとめて印刷したり、逆に 1 ページを複数の用紙に分割して印刷したりする方法について説明します。
確認のための試し印刷をするときなどに使用すると、用紙の節約になります。

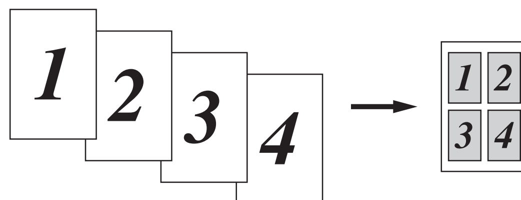
1 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定した後、レイアウトを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

①「レイアウト」から 1 枚にまとめて印刷するページ数（1,2,4,9,16,25 ページ）を選択します。

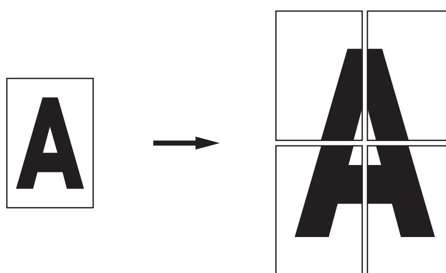
・例えば、「4 ページ」を選択した場合、4 ページ分を 1 枚にまとめて印刷します。

「4 ページ」を選択



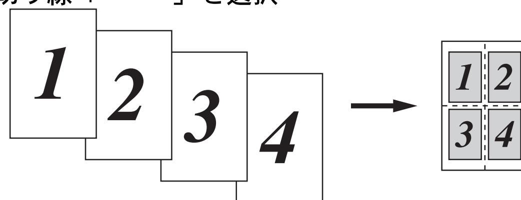
・「縦 2 ×横 2 倍」、「縦 3 ×横 3 倍」、「縦 4 ×横 4 倍」、「縦 5 ×横 5 倍」を選択した場合は、1 ページを選択した分割数で印刷します。
例えば、「縦 2 ×横 2 倍」を選択した場合は、1 ページ分を 4 枚に分割して印刷します。

「縦 2 ×横 2 倍」を選択



② 1 枚に複数ページをまとめた場合、各ページに境界線を入れたいときは、「仕切り線」から線種を選択します。境界線が必要ないときは、「なし」を選択します。

「4 ページ」を選択、仕切り線「- - - - -」を選択



2 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-31、「厚紙および OHP フィルムに印刷する」P.2-35などを参照してください。

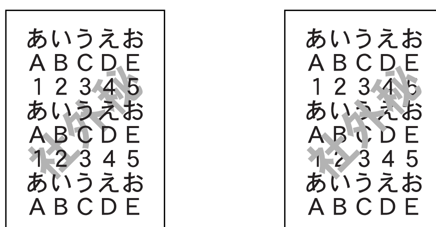
ウォーターマーク(すかし)を入れて印刷する



このセクションは Windows ユーザー専用です。

ロゴや本文をウォーターマーク（すかし）として文書に入れることができます。あらかじめ設定されたウォーターマークの 1 つを選択するか、作成済みのビットマップファイルまたはテキストファイルを使うことができます。

ウォーターマークを使用した例



1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、ウォーターマーク（すかし）を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

①（ウォーターマーク）をクリックします。

②「ウォーターマークを使う」チェックボックスをチェックします。

③「ウォーターマーク選択」のリストから印刷するウォーターマークを選択します。

- リストに表示されているウォーターマークの設定を変更したいときは、編集(E)をクリックします。
- 新しくウォーターマークを作成したいときは、新規(N)をクリックします。
  表示された［ウォーターマーク設定］ダイアログボックスでウォーターマークを設定・変更します。

④必要に応じて、「バックグラウンド印刷」、「袋文字で印刷する」、「ウォーターマーク印刷設定」などを設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-31、「厚紙および OHP フィルムに印刷する」P.2-35などを参照してください。

用紙サイズを変えて印刷する



このセクションは Windows ユーザー専用です。

アプリケーションソフトで用紙サイズを指定して作成された文書は、通常その用紙サイズで印刷する必要があります。この機能を使うと、指定した用紙サイズに収まるように、文書を拡大縮小して印刷できます。

例えば、A4 サイズで作成されたデータを印刷したいが用紙が B5 サイズしかない場合、文書を縮小して B5 サイズの用紙に印刷できます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、拡大縮小を設定します。

「[拡張機能］タブでの設定項目」P.2-9を参照してください。

①（ページ設定）をクリックします。

②「印刷用紙サイズに合わせます」を選択します。

③「印刷用紙サイズ」から用紙サイズを選択します。



用紙サイズではなく任意の倍率を指定して、印刷することもできます。
その場合は、「任意倍率」を選択して、「任意倍率［25 − 400%]」で倍率を設定します。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「[基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。



手順 1 の③で選択した用紙サイズを選択してください。用紙サイズが合っていないと、文書が用紙からはみ出したり、用紙より小さく印刷されてしまいます。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-31、「厚紙および OHP フィルムに印刷する」P.2-35などを参照してください。

特殊機能を使って印刷する



このセクションは Windows ユーザー専用です。

［その他特殊機能］タブのプリント機能モードを設定しておくと、印刷時に実行して印刷することができます。

1 プリンタドライバの［拡張機能］タブで、印刷時に使用するその他特殊機能を設定します。

① (その他特殊機能) をクリックします。

②「その他特殊機能」のリストから設定する項目をクリックします。
リストの右側に設定内容が表示されます。

・印刷ジョブのスプール P.2-18
・クイックプリントセットアップ P.2-19
・スリープまでの時間 P.2-20
・ステータスモニタ P.2-21
・設定保護管理機能※1 .... P.2-22
・ページプロテクト P.2-23
・日付・時間を印刷する P.2-24
・濃度調整 P.2-25

③ 詳細を設定します。



※ 1　設定保護管理機能は、Windows 95/98/Me ユーザー専用です。

2 プリンタドライバの［基本設定］タブで、用紙サイズ、用紙媒体、給紙方法などを設定します。

「［基本設定］タブでの設定項目」P.2-5を参照してください。

3 印刷を開始します。



印刷の詳細については、「普通紙に印刷する」P.2-31、「厚紙および OHP フィルムに印刷する」P.2-35などを参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

第 3 章

オプション製品を使う

取り付けできるオプション

本機には、次のようなオプションのアクセサリーがあります。オプションを取り付けることで本機の機能をさらに拡張することができます。
下表の　　　　マークをクリックするとそれぞれの詳しい情報を見ることができます。

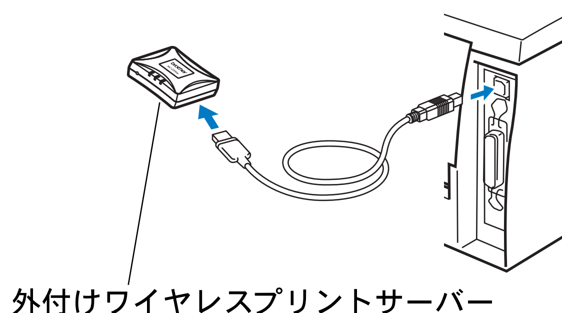
外付けワイヤレスプリントサーバー（NC-2200w）

P.3-3

オプションは別売品です。お近くの販売店でご購入ください。ダイレクトクラブでのご購入もできます。

外付けワイヤレスプリントサーバー(NC-2200w)を取り付ける

外付けワイヤレスプリントサーバーを取り付けると、無線でネットワークプリンタとして使用することができます。



外付けワイヤレスプリントサーバー

外付けワイヤレスプリントサーバーを購入する場合は、本機を購入した販売店にお問い合わせください。
ダイレクトクラブでのご購入もできます。
取り付け、およびセットアップの詳細は、外付けワイヤレスプリントサーバーに付属の説明書を参照してください。

項目	内容	
モデル名	NC-2200w	
対応 OS	• Windows 98/98SE/Me/2000/XP Windows NT4.0 • Mac OS X 10.2.4 以降	
通信規格	IEEE802.11b 準拠	
周波数	2412 ～ 2472 MHz	
RF チャンネル	1 ～ 14ch	
接続モード	アドホックモード 802.11, インフラストラクチャモード	
データ転送速度	11/5.5/2/1 Mbps（IEEE802.11b）	
最大到達距離	見通し約 70 m（最も低いデータ転送速度） （数値はご使用の環境など、様々な要素によって変化します。）	
暗号化方式	WEP, 128（104）/ 64（40）bit	
インターフェース	USB	
LED	3 個 （Status, Link, Infra）	
ボタン	1 個（テスト ボタン）	
プロトコル	TCP/IP	ARP, RARP, BOOTP, DHCP, APIPA, WINS/NetBIOS, DNS, LPR/LPD, 9100 ポート , Raw ポート , SMB 印刷 , IPP, mDNS, TELNET, SNMP, HTTP
寸法 （W x D x H）	80 x 100 x 25 mm	
重量	135 g	
電力消費量	1 A （USB Bus Power 最大 500mA）	
電磁放射	VCCI Class B	

第 4 章

メンテナンス

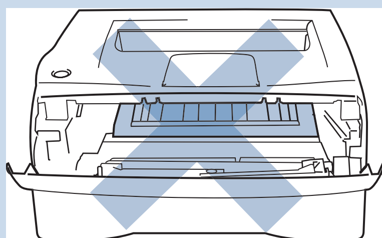
メンテナンス

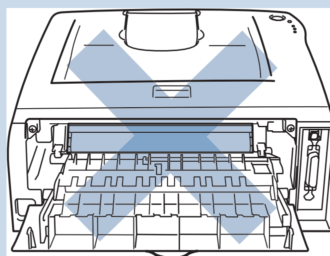
本機は定期的に消耗品を交換し、清掃する必要があります。



消耗品の交換や、プリンタの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。
- 万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 本機の使用直後は、本機内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。





消耗品の交換

消耗品

トナーカートリッジ（TN-25J）	ドラムユニット（DR-20J）
印刷可能枚数、約 2,500 枚 （A4 / 5% 印字時）	印刷可能枚数、約 12,000 枚 （A4 / 5% 印字時）
P.4-3	P.4-8

トナーカートリッジ

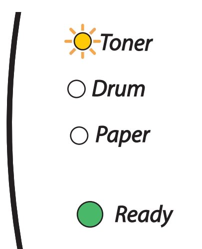
トナーカートリッジの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、TN-25J では 2,500 枚（製品付属トナーは 1,500 枚）の印刷が可能です。



- トナー消費量は、ページ上の印刷面積比と印刷濃度設定によって異なります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 印刷面積比が大きいほど、トナー消費量は増大します。.
- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。

トナーカートリッジの状態を確認する

トナー少量メッセージ



Toner ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。

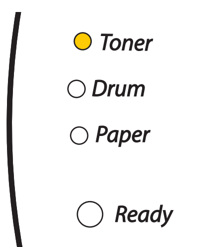
トナーカートリッジの残量が残り少ないことを示しています。トナーカートリッジが完全になくなる前に、新しいトナーカートリッジを購入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.P.4-4 を参照してください。



トナーカートリッジが空になる寸前のときは、Toner ランプは点滅したままです。

トナー切れメッセージ

次のようにランプメッセージが表示された場合は、トナーカートリッジを交換してください。



トナーカートリッジを交換する

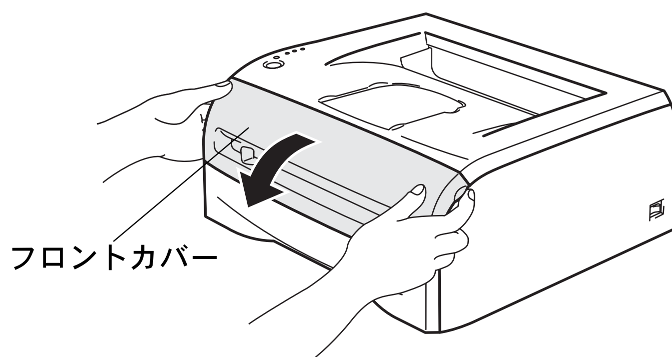


- ブラザー純正トナーカートリッジのみを使用してください。ブラザー純正トナーカートリッジにトナーのみを補充しないでください。トナーが空になった場合は、トナーカートリッジごとブラザー純正トナーカートリッジに交換してください。純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、本機自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。
  ご使用済みのトナーカートリッジをブラザー純正トナーカートリッジに交換された場合のみ、印刷品質や本機自体の品質を保証いたします。
- 純正以外のトナーまたはトナーカートリッジを使用して印刷すると、ドラムユニットの性能と寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

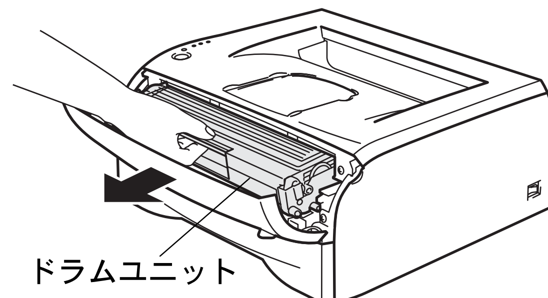


- 本機または本機の印刷品質を維持するため、必ずブラザー純正のトナーカートリッジをご使用ください。トナーカートリッジを購入する場合は、本機を購入した販売店またはダイレクトクラブにお問い合わせください。
- トナーカートリッジを交換するときは、本機を清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.4-12を参照してください。

1 フロントカバーを開けます。



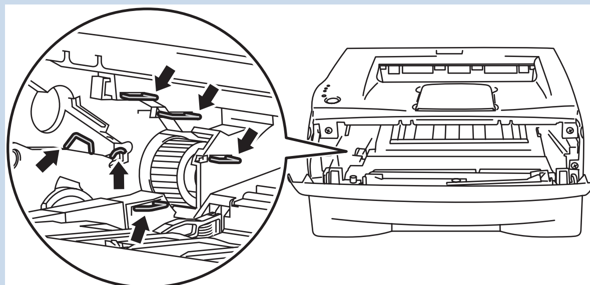
2 ドラムユニットを取り出します。



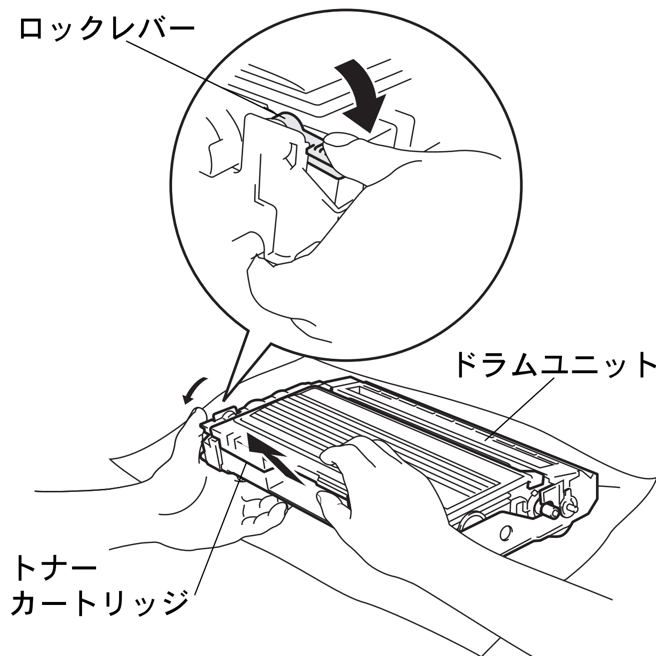
安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引



- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によって本機が損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



3 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。





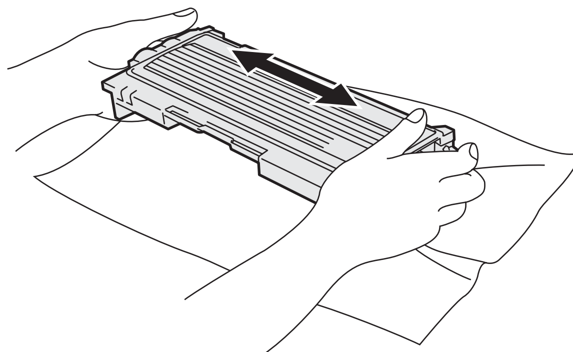
トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。



- トナーカートリッジを廃棄するときは、トナー粉が袋からこぼれないように、トナーカートリッジを袋に入れ、袋の口を堅く封印してください。
- トナーカートリッジを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則にしたがって処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムユニットのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナー/ドラムがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/jp/printer/recycle/index.html）を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

4 新しいトナーカートリッジを開封します。トナーが均等になるように、左右に 5 ～ 6 回ゆっくりと振ります。

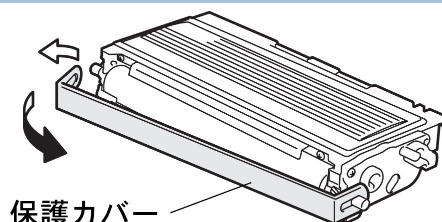




注意

- 新品のトナーカートリッジは交換するときまで開封しないでください。長時間、開封したままで放置すると、トナーの寿命が短くなります。
- ドラムユニットを開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

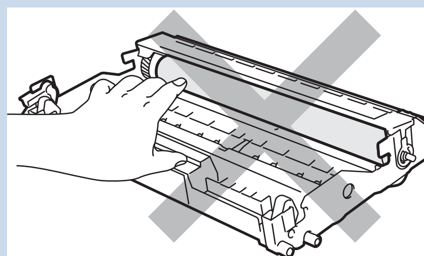
5 保護カバーを外します。

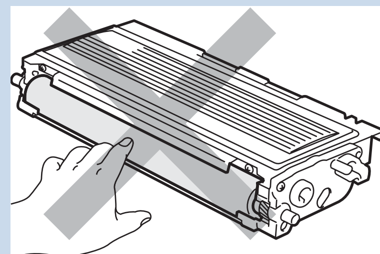




注意

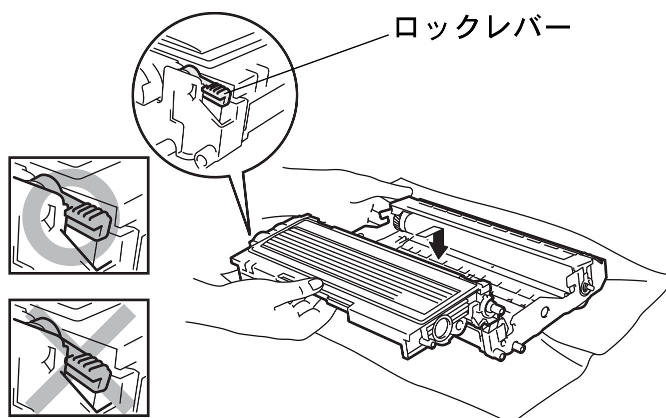
- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- 保護カバーを外したトナーカートリッジは、すぐにドラムユニットに装着してください。また、印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。





6 新しいトナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

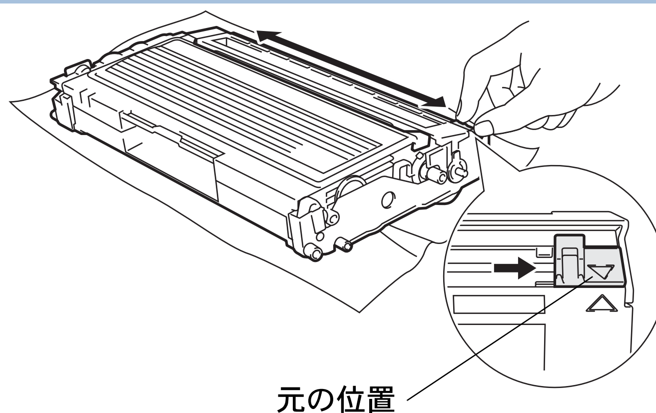
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。





トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

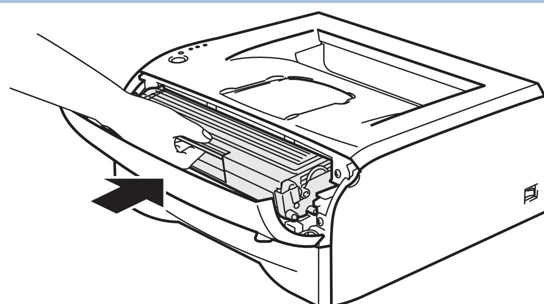
7 ドラムユニットの青色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻します。





青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

8 本機にドラムユニットを取り付け、フロントカバーを閉じます。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ドラムユニット

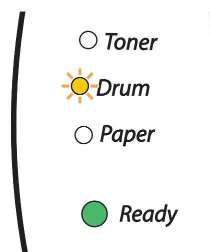
ドラムユニットの寿命は、印刷面積比や印刷ジョブによって異なります。一般的なビジネス文書（印刷面積比約 5%）を A4 の用紙に片面印刷した場合、DR-20J では約 12,000 枚の印刷が可能です。



- ドラムユニットの寿命に影響する要因は、温度や湿度、用紙の種類、使用するトナーの種類、印刷ジョブごとの印刷枚数などです。理想的な印刷条件下での平均的なドラムユニット寿命は約 12,000 枚です。実際のドラムユニットの印刷可能枚数は、印刷条件によってはこの数字よりも大幅に少ないこともあります。このため、実際の印刷可能枚数を保証することはできません。
- 最良の性能を発揮させるために、ブラザー純正トナーだけを使用してください。本機は、清潔でちりやほこりが発生せず、適度の換気が行われている環境において使用してください。
- 純正以外のドラムユニットを使用して印刷すると、印刷品質が低下するだけでなく、プリンタ本体自体の品質が低下したり、寿命が短くなる可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。

ドラムユニットの状態を確認する

ドラム寿命メッセージ



ドラムユニットの寿命が少なくなっています。印刷品質が劣化する恐れがあるので、お早めにドラムユニットを交換されることをおすすめします。「ドラムユニットを交換する」P.4-9を参照してください。
Drum ランプは 2 秒間点灯、3 秒間消灯を交互に繰り返しています。

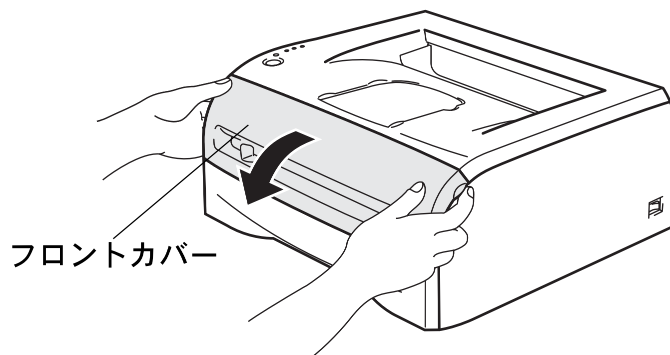


注意

- 内部にトナーが残っている場合があるので、ドラムユニットの取り外しには細心の注意を払ってください。
- ドラムユニットを交換するときは、プリンタを清掃することをおすすめします。「クリーニング」P.4-12を参照してください。

ドラムユニットを交換する

1 フロントカバーを開けます。



2 ドラムカウンタをリセットします。

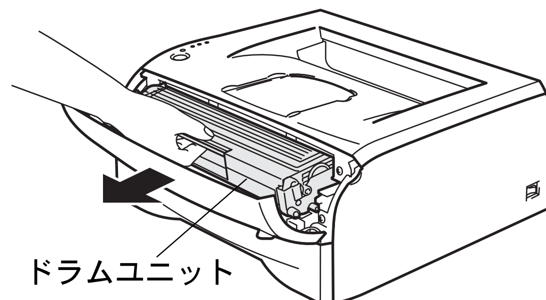
4 つすべてのランプが点灯するまで約 4 秒間 Go を押し続けます。

ランプが全部点灯したら、Go を離してください。


注意

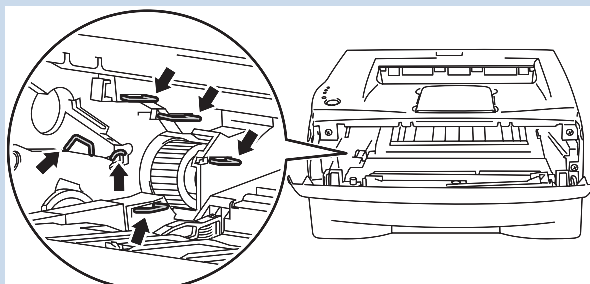
トナーカートリッジのみ交換した場合は、ドラムカウンタをリセットしないでください。

3 ドラムユニットを取り出します。

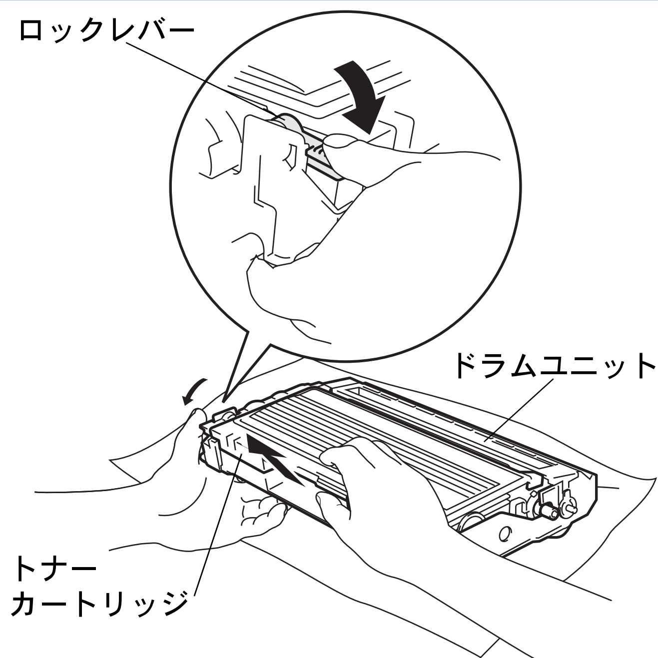



注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。

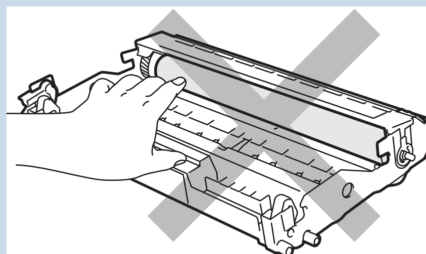


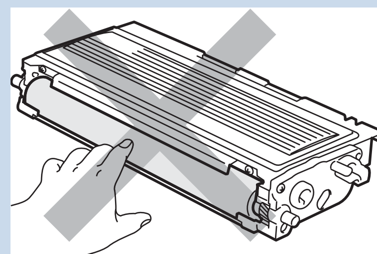
4 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。





- 印刷品質の劣化を防止するため、右図のグレーの部分には触れないでください。
- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。







- ドラムユニットを廃棄する場合には、各自治体の廃棄物規則にしたがって処分してください。ご質問がある場合は、お近くの廃棄物処理センターにお問い合わせください。
- ブラザーでは、環境保護に対する取り組みの一環としてトナーカートリッジとドラムユニットのリサイクルに取り組んでおります。使い終わりましたブラザー製トナー / ドラムがございましたら回収にご協力お願い申し上げます。詳しくはホームページ（http://www.brother.co.jp/jp/printer/recycle/index.html）を参照してください。

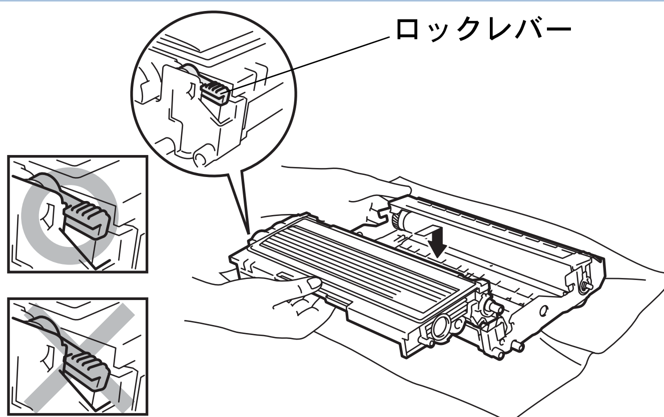
5 新しいドラムユニットを開封します。



ドラムユニットをプリンタに取り付ける直前まで開封しないでください。開封してから強い直射日光または室内光線にさらすと、ドラムユニットが損傷する場合があります。

6 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

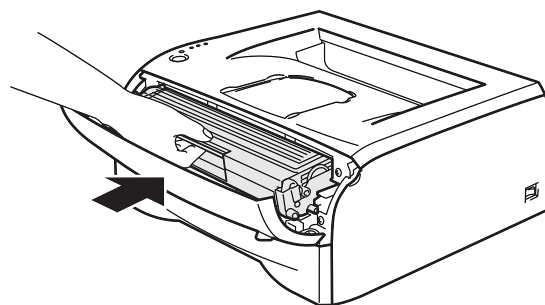
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。





トナーカートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。取り付けが正しくないと、トナーカートリッジはドラムユニットから外れる場合があります。

7 プリンタにドラムユニットを取り付けます。



8 フロントカバーを閉じます。

Drum ランプが消灯します。

クリーニング

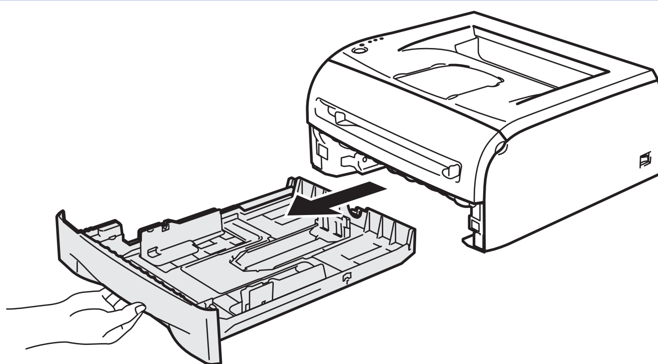
乾いた柔らかい布でプリンタの外部と内部を定期的に清掃してください。トナーカートリッジやドラムユニットを交換したり、印刷した用紙がトナーで汚れている場合には、プリンタ内部とドラムユニットを清掃します。



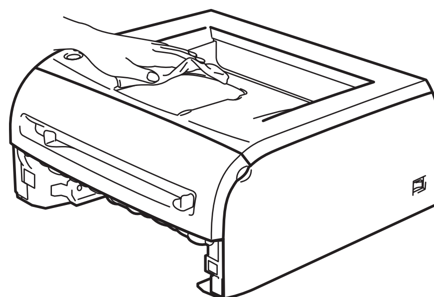
- クリーニングには水か中性洗剤をご使用ください。シンナーやベンジンなどの揮発性有機溶剤を使用すると、プリンタの表面に損傷を与えます。
- アンモニアを含有するクリーニング材料を使用しないでください。プリンタ本体およびトナーカートリッジに損傷を与えます。

プリンタ外部をクリーニングする

1 プリンタ本体から用紙トレイを引き出します。

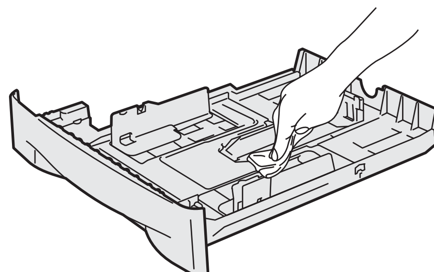


2 乾いた柔らかい布で、プリンタ外部の汚れやちりを拭き取ります。

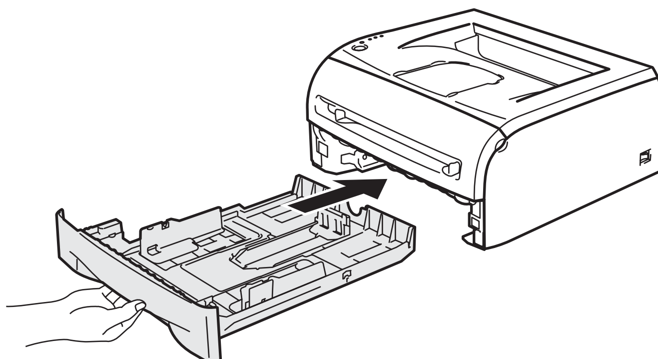


3 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部のトレイ用紙ガイドなどの突起物に付いた汚れやちりを拭き取ります。

4 乾いた柔らかい布で、用紙トレイ内部や外部に付いた汚れやちりを拭き取ります。



5 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。

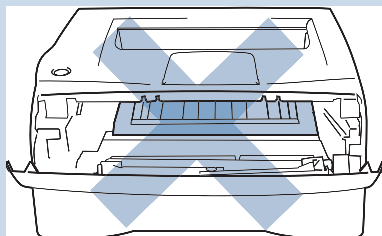


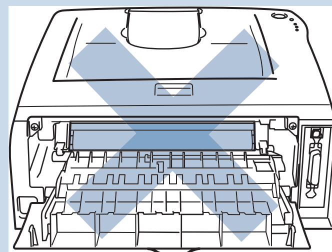
プリンタ内部をクリーニングする



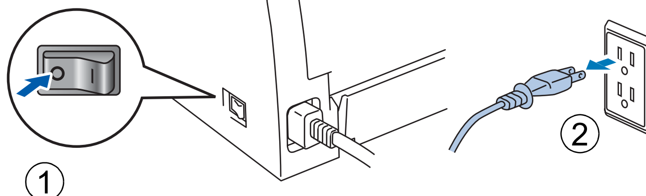
消耗品の交換や、プリンタの清掃をする場合は、下記の点に注意してください。

- トナーカートリッジの取り扱いには細心の注意を払ってください。万一、トナーが手や衣服に付着した場合には、すぐにぬれた布で拭き取るか、洗い流してください。
- プリンタを使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

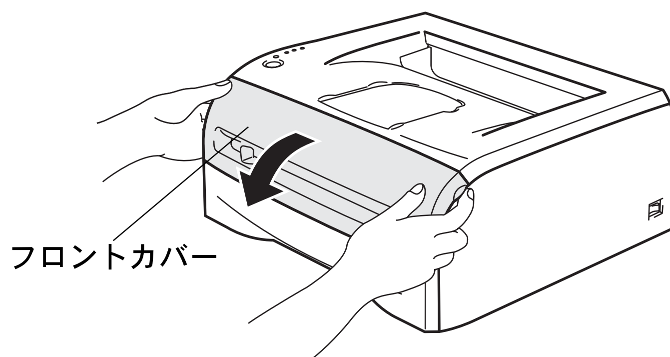




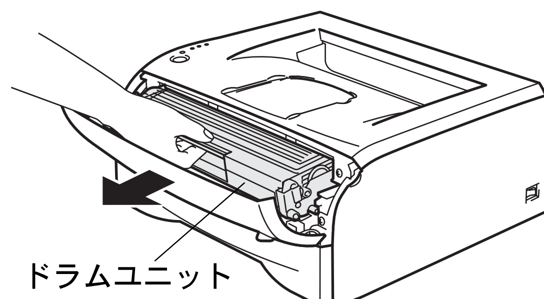
1 **プリンタの電源スイッチをオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。**



2 **フロントカバーを開けます。**

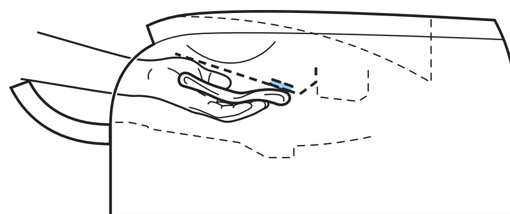


3 **ドラムユニットを取り出します。**

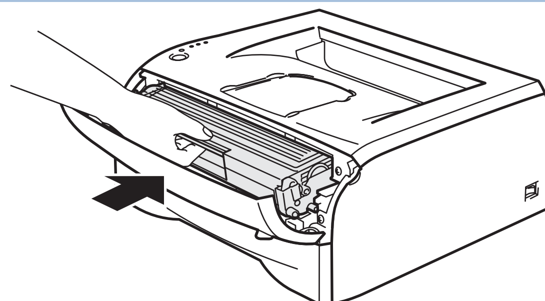


4 乾燥した柔らかい布でスキャナガラス（右図に示すグレーの部分）を拭きます。





5 プリンタ本体にドラムユニットを取り付けます。



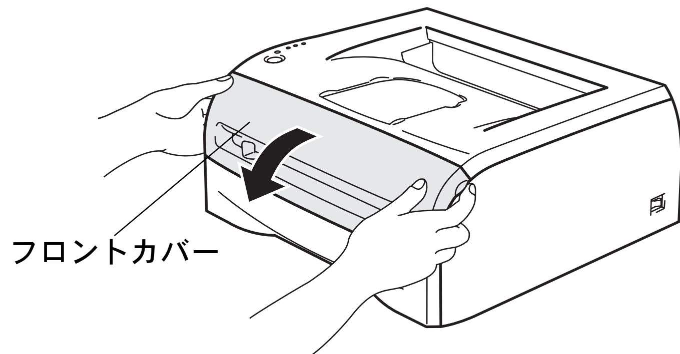
6 フロントカバーを閉じます。

7 電源コードをコンセントに差し、プリンタの電源を入れます。

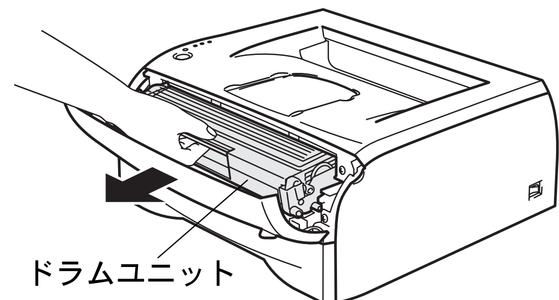
コロナワイヤーをクリーニングする

次の手順でコロナワイヤーのクリーニングすると、印刷品質が改善される場合があります。

1 フロントカバーを開けます。

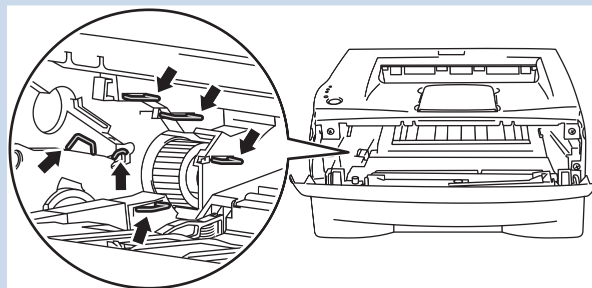


2 ドラムユニットを取り出します。

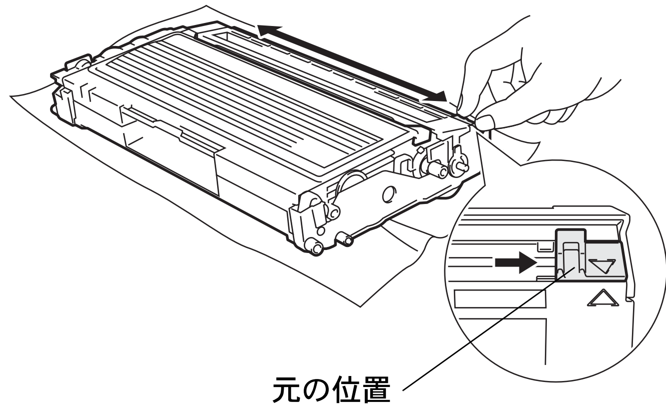



注意

- トナーがこぼれたときのために、ドラムユニットを使い捨ての紙か布の上に置くことをおすすめします。
- 静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



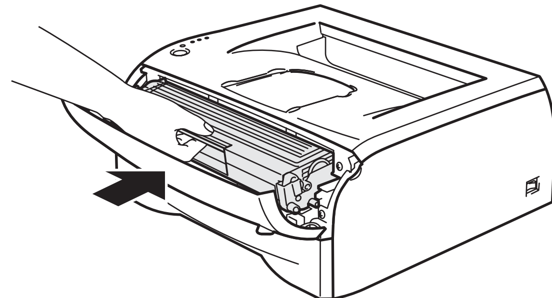
3 **ドラムユニットの青色のつまみを2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。青色のつまみを必ず元の位置（▲）に戻してからトナーカートリッジをドラムユニットに戻します。**




注意

青色のつまみが元の位置に戻っていないと、印刷した用紙に縦縞が入る場合があります。

4 **プリンタ本体にドラムユニットを取り付けます。**



5 **フロントカバーを閉じます。**

第 5 章

困ったときは

トラブルの原因を確認する

使用中に問題が発生したら、修理を依頼される前に以下の項目をチェックしていただき、対応する処置を行ってください。
「ブラザーソリューションセンター」（http://solutions.brother.co.jp/）では、Q&A やプリンタをご使用いただく上で有益な情報などをご用意しております。あわせてご覧ください。

それでも問題が解決しないときは、

お客様相談窓口 0120-590-382 へご連絡ください。

はじめに下記の項目をご確認ください：

- 電源コードが正しく差し込まれているか、プリンタに電源が入っているか。
- すべての保護部品が取り除かれているか。
- トナーカートリッジとドラムユニットが正しく装着されているか。
- フロントカバーがしっかり閉まっているか。
- 用紙が用紙トレイに正しく挿入されているか。
- プリンタとパソコンがインターフェースケーブルで正しく接続されているか。
- パソコンが正しいプリンタポートに接続されているか。
- 正しいプリンタドライバがインストールされ、選択されているか。

プリンタが印刷をしない：

上記のチェック項目で問題が解決されない場合は下記の項目の中から関連する事項を見つけて指示にしたがってください。

ランプが点灯または点滅している
「操作パネルの見かた」を参照してください。........ P.1-5
ステータスモニタにエラーメッセージが表示される
「ステータスモニタのエラーメッセージ」を参照してください。........ P.5-3
エラーメッセージが印刷される
「印刷によるエラーメッセージ」を参照してください。........ P.5-6
用紙のトラブル
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。........ P.5-19
紙づまり
「用紙が原因のトラブル一覧」を参照してください。........ P.5-19
「紙づまりが起きたときは」を参照してください。........ P.5-8
その他のトラブル
「その他のトラブル」を参照してください。........ P.5-21

ページを印刷するが、問題がある：

印字品質を改善したい
「印字品質を改善するには」を参照してください。........ P.5-14
正しく印刷できない
「正しく印刷できないトラブル一覧」を参照してください。........ P.5-20

その他分からないこと、知りたいことがある：

プリンタの詳しい仕様が知りたい
「プリンタ仕様」を参照してください。........ P.6-2
用語が分からない
「用語集」を参照してください。........ P.6-5
消耗品を注文したい
「ご注文シート」を印刷してご利用ください。........ 「ご注文シート」

ステータスモニタのメッセージ


このセクションは Windows ユーザー専用です。

ステータスモニタを表示させる

ブラザーの Windows 用プリンタドライバ を使用している場合は、ステータスモニタでエラー情報などを通知させることができます。

1 **「Brother HL-2040 series のプロパティ」ダイアログボックスの［拡張機能］タブで（その他特殊設定）をクリックします。**

2 **リストから［ステータスモニタ］をクリックし、［オン］を選択します。**

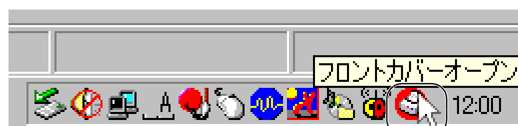

ステータスモニタは初期設定ではオフになっています。［オン］を選択していないとステータスモニタを表示することはできません。

3 **適用(A) または OK をクリックして、選択した設定を確定します。**

ステータスモニタの使用方法

ステータスモニタは、次のような方法でメッセージを表示できます。

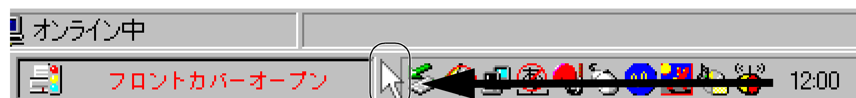
- ステータスモニタは初期設定では画面右下のタスクバーに表示されます。
  ステータスモニタの上にマウスポインタを重ねると、メッセージが表示されます。
  この状態でステータスモニタの表示をダブルクリックすると、インタラクティブヘルプ P.5-7 が起動し、解決方法をアニメーションでご覧いただけます。（Windows のみ）



- ステータスモニタをタスクバーの外にドラッグすると、タスクバーの外にメッセージが表示されます。



- ステータスモニタをタスクバーの内でドラッグすると、タスクバーの中にメッセージが表示されます。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

ステータスモニタのメッセージ一覧

ステータスモニタはプリンタの問題点を下記の表で示されたように表示されます。表示されたメッセージに対して適切な処置を行ってください。

メッセージ	解決方法
印刷できます	印刷できる状態です。
お待ちください	ウォームアップ中です。（印刷データの受信は可能です。）
カートリッジエラー	トナーカートリッジをいったん取り外し、再度正しく取り付けてください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
紙づまりです（後部）	プリンタ背面からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。
紙づまりです（ドラムユニット内）	プリンタ内部からつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。
紙づまりです（用紙トレイ）	用紙トレイからつまった用紙を取り除いてください。詳細は、「紙づまりが起きたときは」P.5-8 を参照してください。
サービスエラー	サービスエラーが発生しています。 「サービスエラー」P.1-8 を参照してください。
自動解像度調整	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンタが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。
スリープ中です	スリープ状態（省エネモード）です。 プリンタの操作パネルの Go を押すと、スリープ状態から復帰します。
手差しスロット 用紙切れまたは給紙ミス	用紙を手差しスロットに入れてください。印刷が一時停止になっている場合は、Go を押してください。
トナーの寿命です	トナーを新しいものに交換してください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
ドラムエラー	フロントカバーを開け、ドラムユニットを取り外します。ドラムユニットの青色のつまみを 2、3 回往復させ、ドラム内部のワイヤーを清掃します。詳細は、「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-16 を参照してください。
バックカバーが開いています	バックカバーを閉じてください。
プリントオーバーラン	• Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。 • プリンタドライバのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
フロントカバーが開いています	フロントカバーを閉じてください。
まもなくトナーが寿命となります	トナーの残量が少なくなっています。新しいトナーカートリッジを準備してください。詳細は、「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。
まもなくドラムが寿命となります	ドラムユニットの寿命が近づいています。新しいドラムユニットを準備してください。詳細は、「**ドラムユニットを交換する**」P.4-9 **を参照してください。**

メッセージ	解決方法
メモリが一杯です	• Go を押してプリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 数ページずつ分けて印刷するか、解像度を下げてください。
用紙トレイ 用紙切れまたは給紙ミス	用紙トレイに用紙を入れてください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印刷によるエラーメッセージ

プリンタに問題が起こった場合、下記の表に示されたようなエラーメッセージを印刷して知らせます。プリンタが知らせるエラーメッセージに対して適切な処置を行ってください。

印刷によるエラーメッセージ一覧



メッセージは英文表記です。

エラーメッセージ	解決方法
メモリフル（MEMORY FULL）	• Go を押して本機内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてください。
プリントオーバーラン（PRINT OVERRUN）	• Go を押して本機内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 文章の複雑さを減らすか、解像度を下げてもう一度印刷してください。 • プリンタドライバのページプロテクトを ON にしてください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
自動解像度調整（RESOLUTION REDUCED TO ENABLE PRINTING）	解像度が低下した状態で印刷しています。 プリンタが自動的に解像度を下げないように、作成したデータの複雑さを減らしてください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

インタラクティブヘルプ

インタラクティブヘルプは、トラブル時の解決方法をアニメーションでご覧いただけるソフトウェアです。プリンタドライバをインストールすると、インタラクティブ ヘルプが自動でインストールされます。

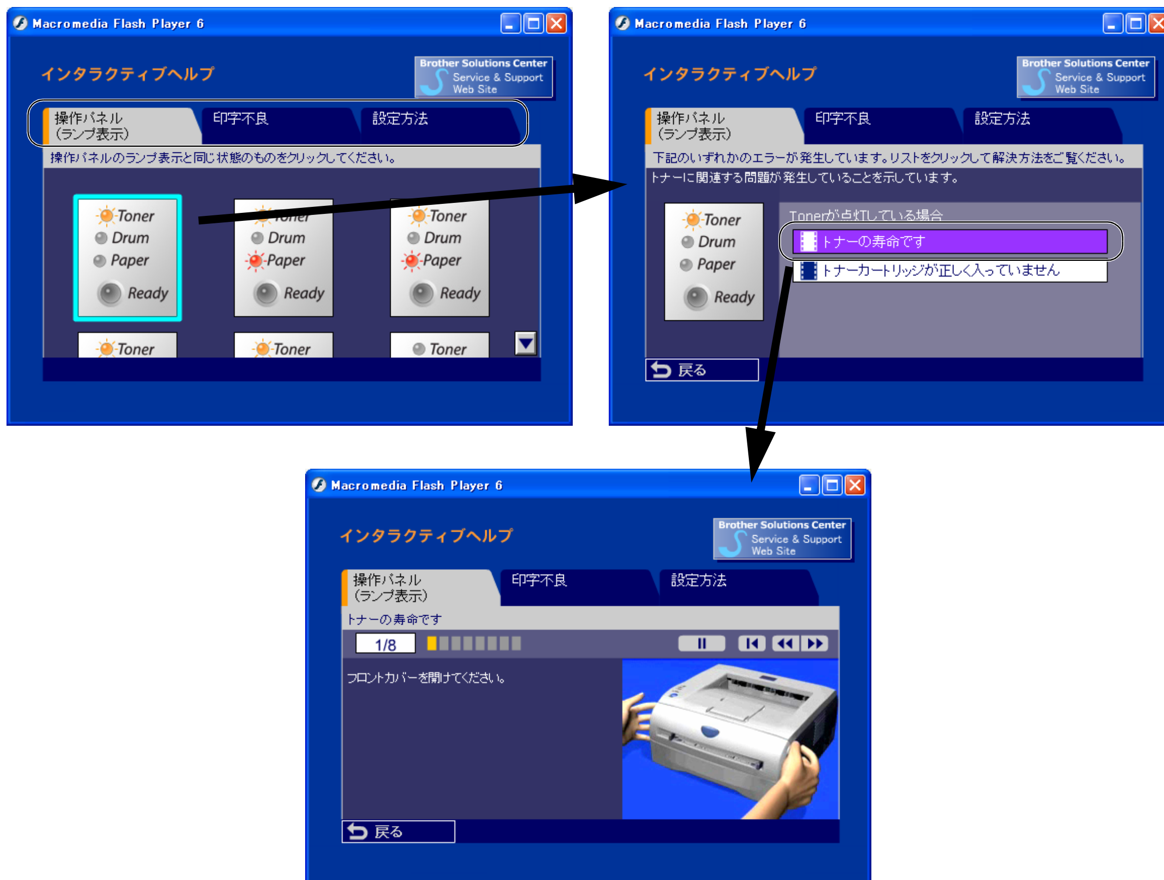
インタラクティブヘルプの使用方法

1 インタラクティブヘルプを起動します。

- Windows XP の場合
  ［スタート］メニューから［すべてのプログラム］－［Brother HL-2040］－［HL-2040 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Windows 95/98/Me/2000、Windows NT4.0 の場合
  ［スタート］メニューから［プログラム］－［Brother HL-2040］－［HL-2040 インタラクティブヘルプ］の順にクリックします。
- Mac OS の場合
  ①CD-ROM を CD-ROM ドライブにセットします。
  ②デスクトップ上の［HL-2000］をダブルクリックします。
  ③［Documentation］フォルダをダブルクリックします。
  ④［InteractiveHelp］をダブルクリックします。

2 ご覧になりたい項目をクリックします。

解決方法がアニメーションでご覧いただけます。

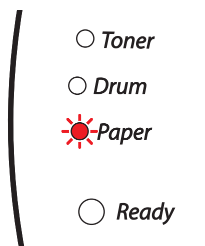


紙づまりが起きたときは

紙づまりの解決方法は、インタラクティブヘルプにてご覧いただけます。
「インタラクティブヘルプ」P.5-7を参照してください。

紙づまりメッセージ

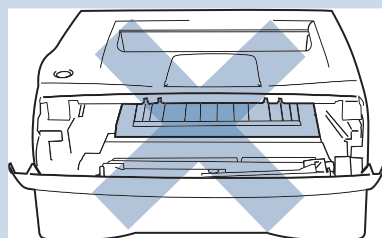
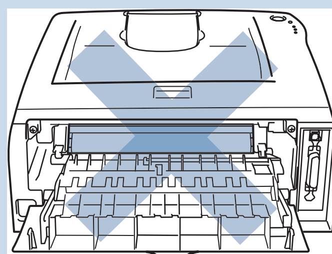
紙づまりが起きた場合、プリンタ本体の操作パネル上のランプが下記のように点滅表示します。



紙づまりの解決方法


注意

プリンタ本体を使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。フロントカバーまたはバックカバーを開ける際には、下図のグレーの部分には絶対に手を触れないでください。

次の手順にしたがって、つまった用紙を完全に取り除き、用紙トレイを挿入してフロントカバーを閉じると、プリンタは自動的に印刷を再開します。

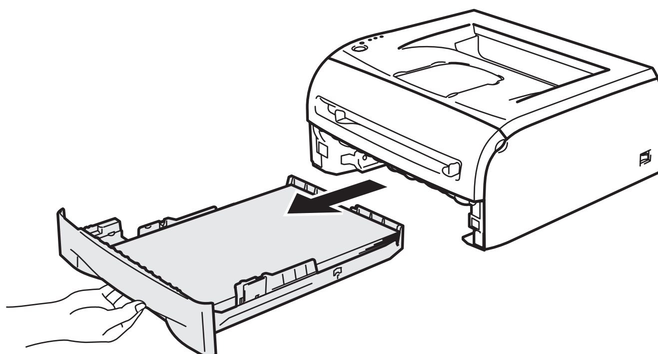
プリンタが自動的に印刷を再開しない場合は、Go を押してください。

それでも印刷を再開しない場合は、つまった用紙がすべて取り除かれているか確認し、もう一度印刷してください。



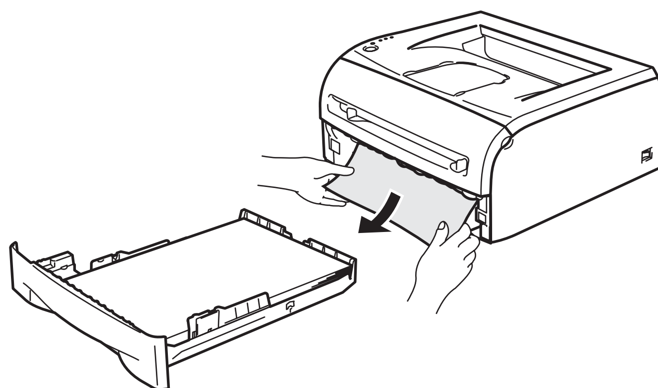
新しく用紙を足す際には、すべての用紙を用紙トレイから取り除き、まっすぐに伸ばしてください。これはプリンタが一度に複数枚の用紙を給紙することを防ぎ、紙づまりを防ぎます。

1 プリンタ本体から用紙トレイを完全に引き出します。

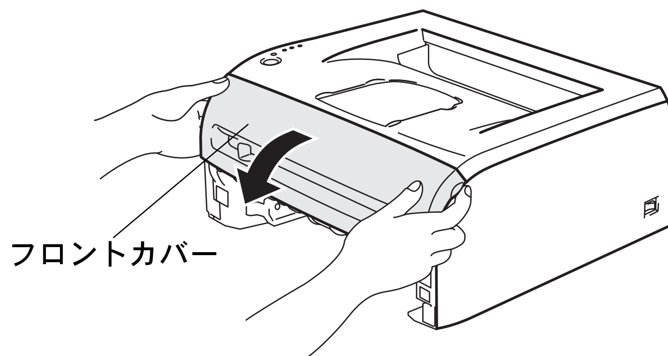


2 つまった用紙を取り出します。

簡単に用紙が取り出せない場合は、無理に引っぱらず、次の手順へ進んで、プリンタ内から取り出してください。



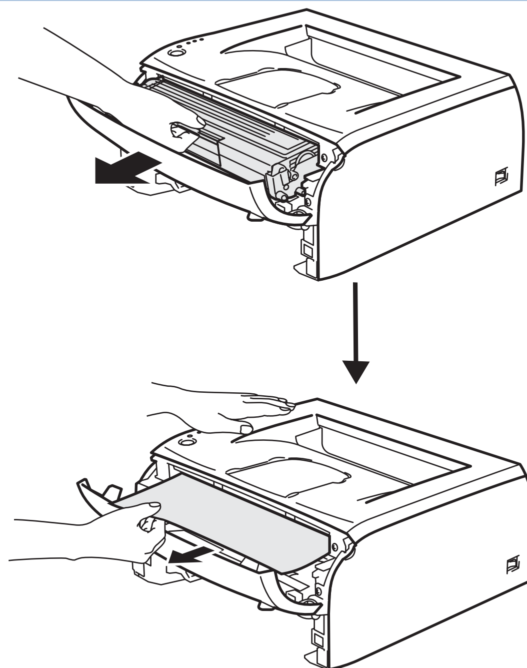
3 フロントカバーを開けます。



安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

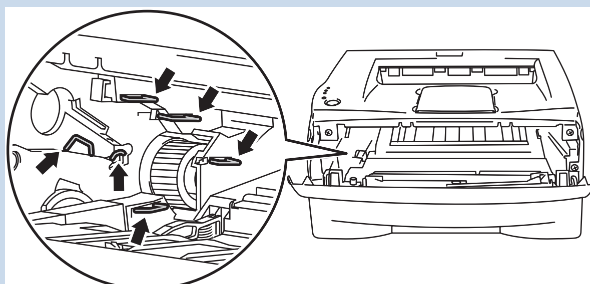
4 ドラムユニットをゆっくり取り出してください。

ドラムユニットといっしょにつまった用紙が引き出されます。
プリンタ内部から簡単に取り出せない場合は、無理に引っぱらず、つまった用紙の端を用紙トレイ側から引き出してください。

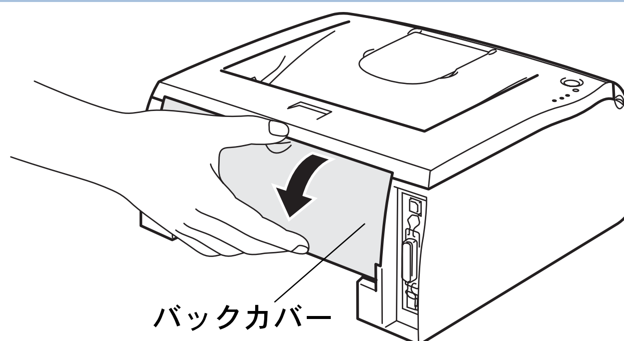



注意

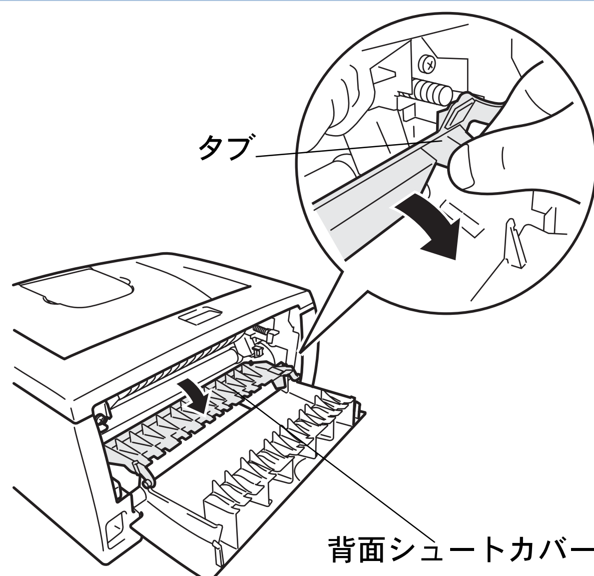
静電気によってプリンタが損傷することを防ぐため、下図に示す電極には手を触れないでください。



5 バックカバーを開けます。

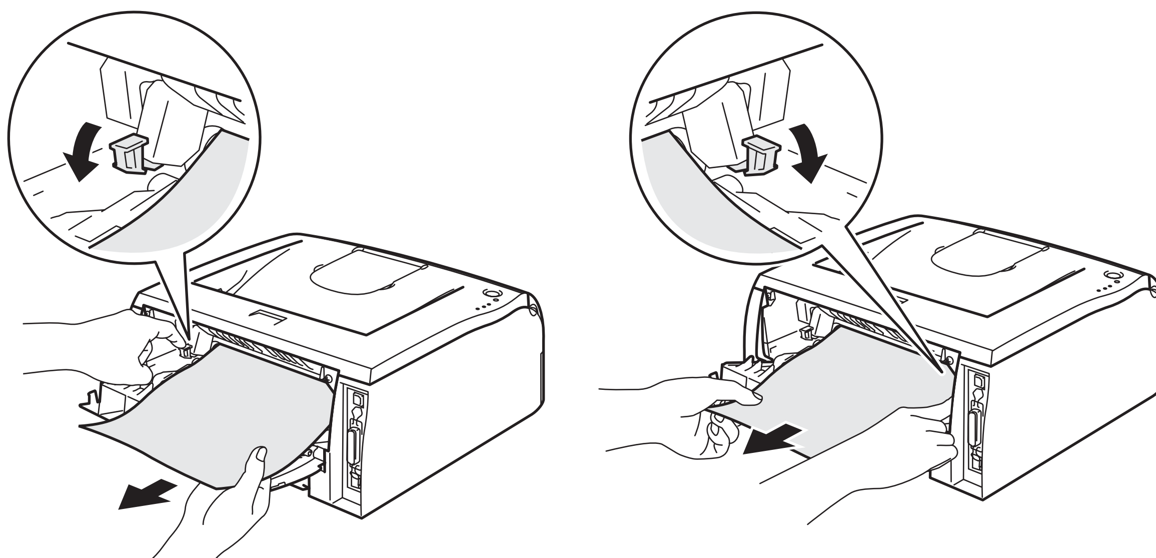


6 タブを引き、背面シュートカバーを開けます。



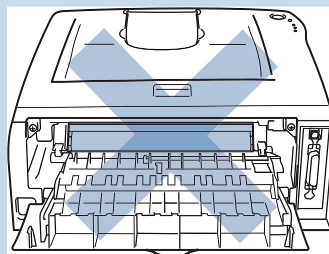
7 定着ユニットからつまった用紙をを両手で持ち、ゆっくり引き抜いて取り除きます。

簡単に取り除けない場合は無理に引っぱらず、片方の手で青色のタブを押し下げ、もう一方の手でつまった用紙をゆっくり引き抜いて取り除きます。





プリンタを使用した直後は、プリンタ内部がたいへん高温になっています。プリンタ内部が冷めるのを待って、用紙を取り除いてください。

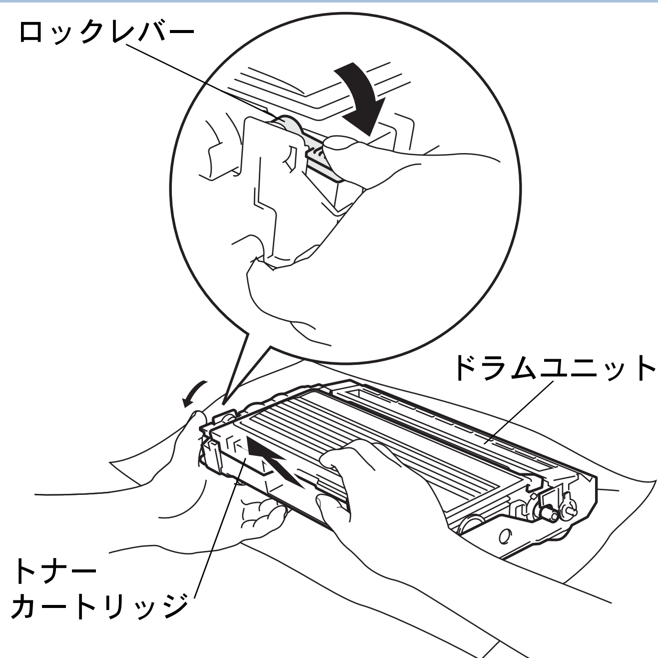


安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

8 バックカバーを閉じます。

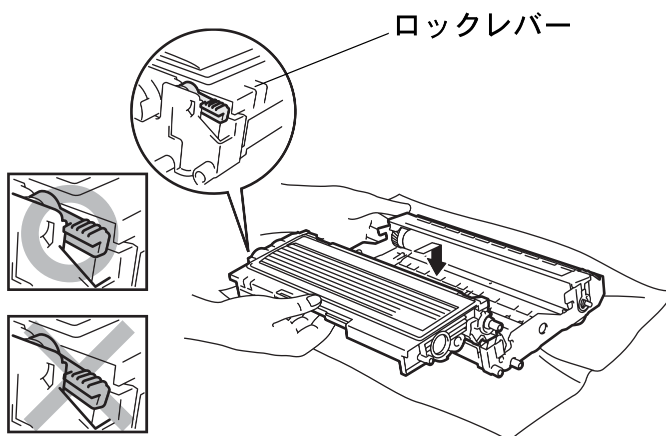
9 青色のロックレバーを押し下げながら、ドラムユニットからトナーカートリッジを取り外します。

ドラムユニットの内部につまった用紙があるときは取り除いてください。

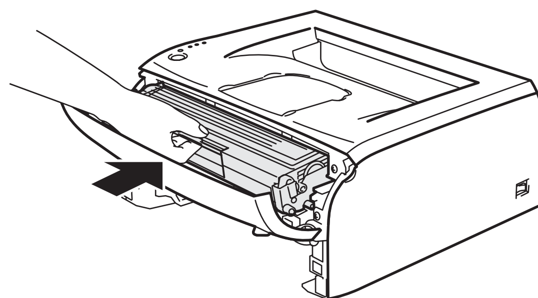


10 トナーカートリッジをドラムユニットに装着します。

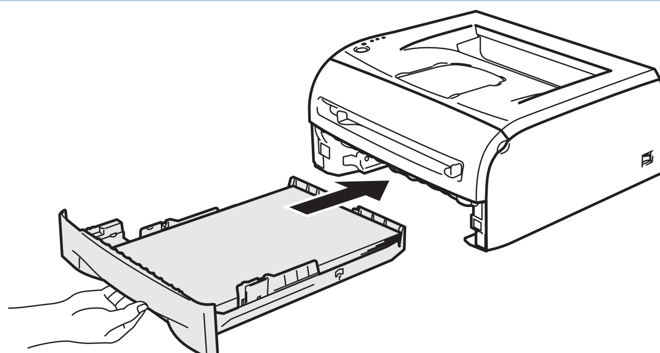
正しく装着されるとカチッと音が鳴り、ロックレバーが自動的に上がります。



11 プリンタ本体にドラムユニットを取り付けます。



12 用紙トレイをプリンタ本体に戻します。



13 フロントカバーを閉じます。

Paper ランプが消灯します。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

印字品質を改善するには

印刷品質に問題がある場合は、はじめにテストページを印刷します。「テストページの印刷」P.1-10を参照してください。
印刷した内容がはっきり見えるときは、プリンタ本体には問題がない場合があります。インターフェースケーブルを確認するか、または他のパソコンから印刷を試してみてください。

下記の表に示された印字品質の問題に対して、適切な処置を行ってください。

印字品質の改善方法一覧

問題例	解決方法
かすれ ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、この問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.3 を参照してください。 • すべてのページが薄い場合には、トナー節約モードになっていることがあります。プリンタドライバの［拡張機能］タブで「トナー節約モード」P.2-10 を［オフ］にしてください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンタ内部をクリーニングする」P.4-14 を参照してください。
グレーの背景 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所や高温の場所で使用すると、グレーの背景が入ることが多くなる場合があります。「このような場所に置かないで」P.3 を参照してください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
残像 B B B	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や、湿気を吸収した紙、厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-7 を参照してください。 • トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。

問題例	解決方法
トナー汚れ	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い用紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。新しいトナーカートリッジを挿入してください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。お客様相談窓口へお問い合わせください。
白い中抜け	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンタドライバで厚紙（ハガキ）もしくは超厚紙モードを選択するか、現在ご使用のものより薄い用紙をご使用ください。 • 本機の設置環境を確認してください。湿気が多い場所で使用すると、こうした問題が起きることがあります。「このような場所に置かないで」P.3 を参照してください。
ページのゆがみ	• 用紙やその他のメディアが用紙トレイに正しく挿入されているか確認してください。また、トレイ用紙ガイドが用紙の大きさに合っているか確認してください。 • トレイ用紙ガイドを正確にセットしてください。トレイ用紙ガイドのツメが溝にしっかりはまっているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.2-31 を参照してください。手差しスロットをご使用の場合は「手差しスロットから印刷する」P.2-33 を参照してください。 • 用紙トレイ内の紙の枚数が多すぎる場合があります。「用紙トレイから印刷する」P.2-31 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。
反りまたはうねり	• 用紙の種類と品質を確認してください。高温または多湿によって紙の反りが起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンタを長時間使用していないと、用紙が用紙トレイの中で過度に吸湿していることがあります。トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。 • 手差しスロットから印刷してみてください。「手差しスロットから印刷する」P.2-33 を参照してください。
しわまたは折り目	• 用紙が正しく給紙されているか確認してください。「用紙トレイから印刷する」P.2-31 を参照してください。 • 用紙の種類と品質を確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • 手差しスロットから印刷してみてください。「手差しスロットから印刷する」P.2-33 を参照してください。 • トレイの中の用紙を裏返すか、向きを 180 度回転させてみてください。

問題例	解決方法
黒い垂直な線 印刷されたページにトナーの汚れや垂直な線がある	• ドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「クリーニング」P.4-12 を参照してください。 • コロナワイヤーの青色のつまみが元の位置（▲）にあるか確認してください。 • ドラムが破損していることがあります。ドラムユニットを新品に交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
黒い点 79 mm 79 mm 印刷されたページに 79 ミリ周期で黒い点がある	• 黒いページを印刷してみてください。
真っ黒なページ	• ドラムユニット内にあるコロナワイヤーを清掃することで問題が解決することがあります。青色のつまみを 2、3 回往復させてください。青色のつまみが必ず元の位置（▲）に戻してあるか確認してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新品のドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。 • 定着ユニットが汚れていることがあります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
平行な線	• プリンタ内部とドラムユニット内のコロナワイヤーを清掃してください。「コロナワイヤーをクリーニングする」P.4-16 を参照してください。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットを挿入してください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
白い垂直な線	• トナーカートリッジが破損していることがあります。トナーカートリッジを新品に交換して試してみてください。「トナーカートリッジを交換する」P.4-4 を参照してください。 • 乾燥した柔らかい布でスキャナガラスを拭いてください。「プリンタ内部をクリーニングする」P.4-14 を参照してください。

問題例	解決方法
黒い汚れが平行に繰り返し入る ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234 トナーの飛び散りや汚れが印刷されたページ上に出る	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • ラベル紙をご使用の場合には、ラベルののりが感光ドラムに付着する事があります。ドラムユニットを清掃してください。「クリーニング」P.4-12 を参照してください。 • ドラム表面を傷つける恐れがありますので、クリップやホッチキスがついた用紙はご使用にならないでください。 • 開封されたドラムユニットは過度の直射日光や照明で品質が損なわれる事があります。 • ドラムが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。
白い平行な線 ABCDEFGH abcdefghijk ABCD abcde 01234	• ご使用の用紙が本機に適しているか確認してください。表面が粗い紙や厚紙を使うとこの問題が起きることがあります。「使用できる用紙と領域」P.1-12 を参照してください。 • プリンタドライバで適切な用紙媒体を選択しているか、確認してください。「用紙媒体」P.2-7 を参照してください。 • この問題はプリンタが自動的に解決することがあります。特に長期間ご使用にならなかった後は、複数ページ印字してこの問題が解消されるか試してみてください。 • ドラムユニットが破損していることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

問題例	解決方法
白い点 75 mm 75 mm 黒い文章や画像が印刷されたページに 75 ミリ周期で白い点がある 黒い点 75 mm 75 mm 印刷されたページに 75 ミリ周期で黒い点がある	数ページ印刷してみてもこの問題が解決されない場合は、汚れや紙粉が感光ドラムに付着していることがあります。 下記の手順にしたがってドラムを清掃してください。 ① 印字サンプルをドラムユニットの前に置き、点が出る位置を確認します。 ② ドラムユニットギアを手で回し、感光ドラム表面にのりがついている場所を手前にもってきます。 ③ ドラム上の汚れの場所と、プリントサンプルの点の位置が一致していることが確認できたら、感光ドラムの表面を汚れや紙粉がなくなるまで綿棒で拭き取ります。
	• 感光ドラムの表面を清掃する際は、ボールペンのような先の尖ったものは使用しないでください。 • ドラムに傷がついていることがあります。新しいドラムユニットに交換して試してみてください。「ドラムユニットを交換する」P.4-9 を参照してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

用紙が原因のトラブル一覧

最初に、ご使用の用紙が用紙規格に合致しているか確認してください。用紙規格については、「使用できる用紙と領域」P.1-12を参照してください。
用紙が原因で起こった下記のトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
給紙しない	• 用紙トレイに用紙が入っている場合は、まっすぐであるか確認してください。用紙が反っているときは、印刷をする前にまっすぐに伸ばしてください。また、いったん用紙を取り出してから、もう一度そろえて用紙トレイに戻すと正常に給紙するようになる場合もあります。 • 用紙トレイの中の用紙枚数を減らしてから、もう一度試してください。 • 手差し給紙モードがプリンタドライバで選択されていないか確認してください。
手差しスロットから用紙を給紙しない	• 確実に 1 枚ずつ用紙を挿入してください。 • プリンタドライバで手差しモードが選択されているか確認してください。
封筒を給紙しない	使用しているアプリケーションが印字する封筒の大きさに設定されていることを確認してください。使用しているアプリケーションソフトのページ設定、または文章設定メニューで設定することができます。使用しているアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。
紙づまりが起きる	• つまった用紙を取り除きます。「紙づまりが起きたときは」P.5-8 をご参照いただくか、「インタラクティブヘルプ」P.5-7 を参照してください。 • 給紙ローラー上に汚れやちりがある場合は、水や中性洗剤で湿らせた柔らかい布で拭き取ります。 • 給紙ローラーまたは分離プレートを交換する必要があります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
一度に複数枚の用紙を給紙する	• 給紙ローラーまたは分離プレートを交換する必要があります。**お客様相談窓口**へお問い合わせください。
印刷した用紙が反るため、上面排紙トレイに最大枚数を置けない	トレイの用紙を裏返してください。
印刷できない	• 電源コードが接続されているかを確認してください。 • 正しいプリンタドライバを使用しているかを確認してください。
長いサイズの用紙を印刷すると、上面排紙トレイから落ちる	上面排紙トレイ用紙ストッパーを引き出してください。

安全
プリンタ準備
印刷
オプション
メンテナンス
困ったときは
付録
索引

正しく印刷できないトラブル一覧

下記の表に示されたような正しく印刷できないトラブルに対して、適切な処置を行ってください。

トラブル内容	解決方法
印字はするが、パソコン画面上で表示されているものとは違っている	• プリンタケーブルが長すぎないか確認してください。長さが 2 メートル以内のものをおすすめします。 • プリンタケーブルが破損または故障していないか確認してください。 • インターフェース切り替え器をご使用の場合は、取り外して直接プリンタと接続して試してみてください。 • 正しいプリンタドライバが「通常使うプリンタに設定」として設定されているか確認してください。 • その他の装置すべてを取り除き、プリンタのみをポートにつないでください。 • ステータスモニタを OFF にしてください。「ステータスモニタ」P.2-21 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" プリントオーバーラン " のエラーメッセージが表示される	• Go を押して、プリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。 • プリンタドライバのページプロテクトの設定を変更してください。「ページプロテクト」P.2-23 を参照してください。
すべての文章を印刷することができない。" メモリフル " のエラーメッセージが表示される	• Go を押して、プリンタ内に残っているデータを印刷してください。プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9 を参照してください。 • 解像度を下げるか、数ページに分けて印刷してください。
パソコン画面上ではヘッダーやフッターが出てくるが、印刷ページには出てこない	ほとんどのレーザープリンタには、印字可能範囲が決められています。通常、印字可能な 62 行以外では最初の 2 行と最後の 2 行は印字されません。印字可能範囲内で、ヘッダーまたはフッターの印刷位置を調整してください。

USB Macintosh 用トラブル一覧

問題	解決方法
プリンタがセレクタ、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティに表示されない	• プリンタに電源が入っているか確認してください。 • USB インターフェースが正しく接続されているか確認してください。 • プリンタドライバが正しくインストールされているか確認してください。
使用しているアプリケーションソフトから印刷できない	• 供給されている Macintosh のプリンタドライバがシステムフォルダに正しくインストールされているか、セレクタ、プリントセンターまたはプリンタ設定ユーティリティで選択されているかを確認してください。

その他のトラブル

問題	解決方法
印字ができない "There was an error writing to LPT1:（or BRUSB）for the printer." のエラーメッセージがパソコンの画面上に表示される	• プリンタケーブルが破損していないか確認してください。 • インターフェース切り替え器をご使用の場合は、正しいプリンタが選択されているか確認してください。
エラーが発生し正しく印刷できない 印刷を止めたい	• パソコンから印刷データを削除します。 ① Windows XP の場合は、［スタート］メニューから［プリンタと FAX］をクリックします。 Windows 95/98/Me/2000、Windows NT 4.0 の場合は、［スタート］メニューから［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。 ②「Brother HL-2040 series」のアイコンをダブルクリックします。 ③ 削除したい印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューから［キャンセル］をクリックします。 • プリンタ内に残っているデータを消去したいときは、「印刷の中止」P.1-9を参照してください。

第 6 章

付録

プリンタ仕様

エンジン

項目		内容
プリント方式		電子写真方式
印字スピード		最速 20 ppm※1 （A4 サイズに印刷時）
ファーストプリントタイム（レディ時）※2		10 秒以下
解像度	Windows / Macintosh	HQ1200 / 600 dpi / 300 dpi
	Linux	600 dpi / 300 dpi

※ 1　ボンド紙、厚紙に印刷した場合 10ppm
※ 2　プリンタ始動から排紙完了までの時間

コントローラ

項目		内容
CPU		SPARClite 96MHz
メモリ		8MB
インターフェース	標準	IEEE1284 準拠（パラレル）、Full-Speed USB 2.0 ※3
ネットワーク（オプション）	インターフェース	IEEE802.11b ワイヤレス（NC-2200w）
	対応プロトコル	TCP/IP
エミュレーション		GDI

※ 3　USB ケーブルの対応 OS は、Windows 98/Me/2000/XP、Mac OS です。

ソフトウェア

項目		内容
プリンタドライバ	Windows	Windows GDI プリンタドライバ （Windows 95/98/Me/2000/XP、Windows NT4.0）
	Macintosh	ブラザーレーザードライバ （Mac OS 9.1 ～ 9.2/Mac OS X 10.2.4 以降）
	Linux	GDI プリンタドライバ
ユーティリティドライバ		インタラクティブヘルプ※4

※ 4　問題の解決にアニメーションヘルプを採用

操作パネル

項目	内容
ランプ	4 つ（Toner / Drum / Paper / Ready）
ボタン	1 つ

用紙枚数

項目		内容
給紙枚数※5	用紙トレイ	250 枚
	手差しスロット	1 枚
排紙	上面	100 枚
両面印刷		手動

※5　80 g/m^2 用紙で計算

用紙仕様

項目		内容
用紙の種類	用紙トレイ	普通紙、再生紙、OHP フィルム※6、官製はがき※7
	手差しスロット	普通紙、再生紙、ボンド紙、厚紙、官製はがき、OHP フィルム、ラベル紙、封筒
用紙坪量	用紙トレイ	60 ～ 105 g/m^2
	手差しスロット	60 ～ 161 g/m^2
対応用紙	用紙トレイ	A4、レター、B5（JIS）、A5、A6
	手差しスロット	幅　：69.9 ～ 215.9mm　長さ：116 ～ 406.4mm

※6　給紙枚数は 10 枚まで可能
※7　給紙枚数は 30 枚まで可能

消耗品

項目		内容	
トナーカートリッジ	TN-25J	製品付属	約 1,500 枚（A4 を印刷密度 5 ％で印刷した場合）※7
		標準	約 2,500 枚（A4 を印刷密度 5 ％で印刷した場合）※7
ドラムユニット	DR-20J	約 12,000 枚（A4）※8	

※8　印刷面積比や印刷ジョブなどによって実際の印刷枚数と異なります。

外形寸法 / 重量

項目	内容
外形寸法	371（W）× 361（D）× 165.5（H）mm
重量	約 6.5 kg（トナー / ドラムを含む）

その他

項目			内容
電源電圧			AC 100V 50/60Hz
消費電力※9		印刷時（平均）	490 W 以下（25 ℃）
		ピーク時（平均）	820 W 以下（25 ℃）
		スタンバイ時（平均）	80 W 以下
		スリープ時（平均）	5 W 以下
		オフ時	2 W 以下
稼動音	音響パワーレベル	印刷時	平均 6.2 Bell 以下
		スタンバイ時	4.3 Bell 以下
	音圧レベル	印刷時	平均 51 db 以下
		スタンバイ時	30 db 以下
省エネ機能		パワーセーブ	有
		トナーセーブ	有
温度		使用周囲温度	10 ～ 32.5 ℃
		保存温度	0 ～ 40 ℃
湿度		使用周囲湿度	20 ～ 80%（結露なきこと）
		保存湿度	10 ～ 85%（結露なきこと）

※ 9　電源スイッチがオフでも電源プラグがコンセントに接続されているときは、2W 以下の電力が消費されます。消費電力を 0 W にするためには、電源スイッチでプリンタ本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

用語集

あ

● アイコン
パソコンの画面上で、ファイル、フォルダ、またはプログラムなどを示す絵文字です。

● アプリケーションソフトウェア
ワープロや表計算など、ユーザーが直接触って操作するソフトウェアです。

● インターフェース
パソコンと周辺装置のように、機能や条件の違うものの間で、データをやりとりするためのハードウェアまたはソフトウェアです。

● ウィザード
Windows 95/98/Me などで、設定作業を半自動化してくれる機能です。

● オプション機能
標準仕様に対し、お客様の希望に応じて追加できる機能です。

た

● タスクトレイ
パソコンの画面上にあるプログラムの起動やフォルダの表示のためのボタンを配置してある場所のことです。

● デバイス
ハードディスクやプリンタのような、パソコンで使用されるハードウェアのことです。

は

● パラレルケーブル
複数の信号線をまとめてあるケーブルで同時に数ビットまとめてデータを送ることができます。パソコンと本機を接続します。

● プリンタケーブル
本機とパソコンを接続するケーブルです。

● プリンタドライバ
アプリケーションソフトのコマンドをプリンタで使用されるコマンドに変換するソフトウェアです。

ら

● レーザープリンタ
レーザーを使って文字や画像を印刷用のドラムに照射し、トナーを用紙に定着させるタイプのプリンタです。高解像度、高品質、高速、静音といった特長を持っています。

数字

● 2 IN1
2 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

● 4 IN1
4 枚の原稿を縮小し、1 枚の用紙に印刷する機能です。本機ではレイアウト印刷機能で指定します。

A to Z

● dpi
Dot Per Inch の略で、1 インチ (2.54cm) 幅に印字できるドット数を表す単位で、解像度を示します。

● Linux
パソコン用 UNIX で、Linus Torvalds が開発し、ユーザーによる改良がされている OS です。

● OS
Operating System（オペレーティングシステム）の略で、パソコンの基本ソフトウェア群です。

● PC/AT 互換機
IBM 社が開発したパーソナルコンピュータ（IBM.PC/AT）の互換パソコンに付いた名称です。日本では DOS/V パソコンとも言われます。

● USB
Universal Serial Bus（ユニバーサルシリアルバス）の略で、ハブを経由して最大 127 台までの機器をツリー状に接続できるインターフェース仕様です。機器の接続を自動的に認識するプラグアンドプレイ機能や、パソコンの電源を入れたままコネクタの接続ができるホットプラグ機能を持っています。

● Windows 95/98/Me/2000/XP
Microsoft 社が開発した OS で、それぞれ 95 年、98 年、Me/2000 は 00 年、XP は 01 年に発売されました。

● Windows NT
Microsoft 社が開発したネットワーク OS です。

索　引

へ

ほ

ま

め

よ

ら

り

れ